

林業試験場内の植物



02000-00168692-0

農林省林業試験場

April 1949

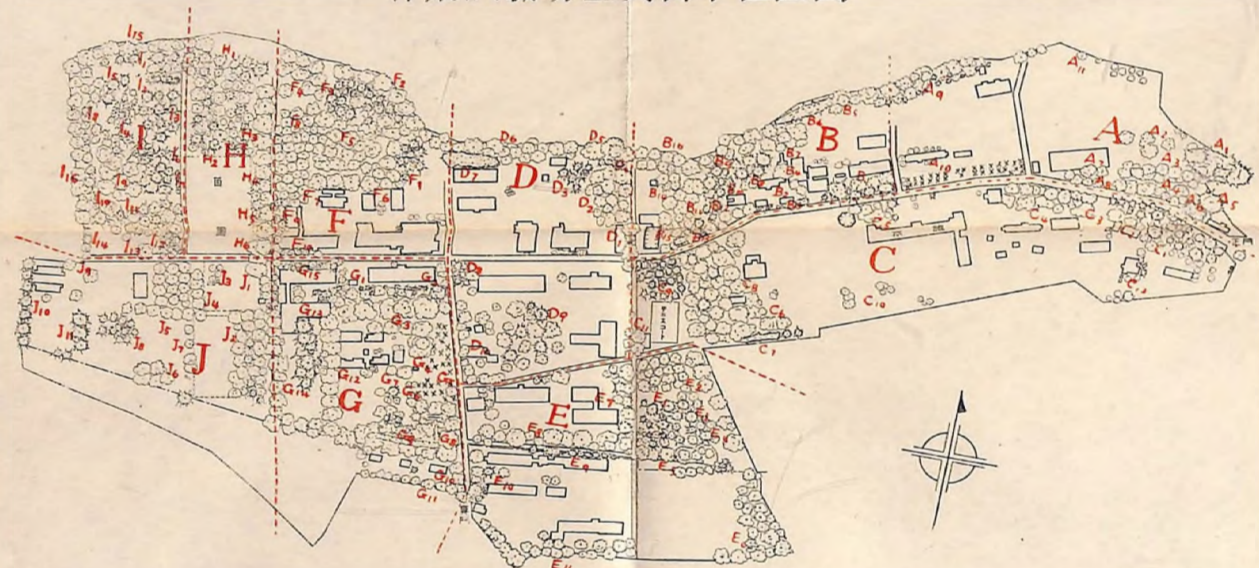
東京 目黒

7
5

樹種	所屬小區域	解	説
モミ	B ₁₂	[天然分布]	本州(岩手縣以南、四國、九州(屋久島迄)
	E ₃	[形態]	常緑喬木、高さ45米、直径2米に達す。
	E ₁₀	[材質]	材は白色、軽軟、木理通直、反曲収縮
	F ₂	[用途]	材は建築材、機械材、船舶材、下駄材、包箱材、
	G ₁₅		包装箱材、製紙原料、又庭木等とす。
ツガ	B ₁₃	[天然分布]	本州(栃木縣以南) 四國、九州、豊後島
	C ₁₂	[形態]	常緑喬木、高さ30米、直径1米に達す
	G ₁₃	[材質]	材は白色、軽軟、木理通直、反曲収縮
		[用途]	材は建築材、器具材、土木用材、船舶用材、車輻材、輕木材、薪炭材、製紙原料、樂器材料、包装箱材、樹皮はタンニン原料
ヒノキ	A ₆	[天然分布]	本州(福島縣以南) 四國、九州(屋久島迄)
	G ₂	[形態]	常緑喬木、樹高40米、直径2米に達す
	G ₇	[材質]	材は邊材白色、心材帯紅褐色、輕軟、強靱、木理通直、光澤美、芳香あり
	H ₃		
	J ₁	[用途]	材は建築材、器具材、機械材、土木用材、彫刻材、製作材、構材軸木、製紙原料、樹皮屋根茸用、
サハラ	A ₆	[天然分布]	本州(宮城縣以南) 九州
	H ₁	[形態]	常緑喬木、高さ48米、直径1.5米に達す
	I ₁	[材質]	材は邊材灰白色、心材帯紅褐色、輕軟、脆弱、
	I ₈		
	J ₁₀	[用途]	材は建築材、器具材、船舶材、車輻材、彫刻材、下駄材、製紙原料、又樹皮は庭園樹、生垣
アカマツ	C ₈	[天然分布]	北海道(南部) 四國、九州、朝鮮、滿洲、ウスリー
	D ₉	[形態]	常緑喬木、樹高38米、直径2.5米に達す
	E ₃	[材質]	材は邊材灰白色、心材帯黄褐色、脂多く弾性並耐朽力強し
	F ₂		
	H ₃	[用途]	材は建築材、器具材、機械材、土木用材、船舶材、車輻材、薪炭材等廣く利用される
クロマツ	C ₈	[天然分布]	本州、四國、九州、朝鮮
	F ₁	[形態]	常緑喬木、樹高40米、直径2米に達す
	F ₉	[材質]	材は邊材灰白色、心材淡紫褐色、樹脂多く堅硬、弾性並耐朽力強し
	H ₁	[用途]	材は建築材、器具材、土木用材、製作材、薪炭材、樹幹より松脂を採る。
スギ	B ₁₄	[天然分布]	本州、四國、九州(屋久島迄)
	D ₉	[形態]	常緑喬木、樹高45米、直径3米に達するものあり
	E ₇	[繁殖]	種子及挿木により繁殖す
	G ₂	[材質]	材は邊材淡白或は白色、心材淡紅褐色又は暗赤褐色、木理通直、輕軟、強靱
	J ₂	[用途]	材は建築材、器具材、土木用材、船舶材、車輻材、彫刻材、下駄材、包装箱材等廣く利用される
ヒマラヤシーダー	B ₁	[天然分布]	ヒマラヤ、アフガニスタン、チベット
	C ₁	[形態]	常緑喬木、樹高45米、直径2米に達するものあり
	I ₆	[繁殖]	種子及挿木により繁殖す
		[材質]	材は邊材白色、心材黄褐色、稍堅硬芳香あり木理通直耐朽力強し
		[用途]	材は建築材、器具材、土木用材、船舶材、包装材等、樹は庭園樹として賞用される
クリ	A ₁₁	[天然分布]	北海道(西半部より) 本州、四國、九州
	C ₁₂	[形態]	落葉喬木、樹高30米、直径1.5米に達するものあり
	D ₁₀	[繁殖]	種子及び接木により繁殖す
	E ₁₀	[材質]	材は邊材暗灰黄色、心材淡褐或は黒色、材堅硬、耐朽力強し
	J ₁₁	[用途]	材は器具材、船舶材、車輻材、枕木、下駄材、薪炭材、又椎茸原木等に利用される、果實は食用

クヌギ	A ₄	[天然分布]	本州、四國、九州、朝鮮、中國
	A ₉	[形態]	落葉喬木、樹高30米、直径1米に達するものあり
	B ₇	[材質]	材は邊材灰白色、心材淡褐色、材堅硬、割裂自在
	B ₁₁		
	D ₁₀	[用途]	材は器具材、船舶材、車輻材、下駄材、薪炭材、又椎茸原木、樹皮タンニン原料染料等に利用される
アベマキ	B ₁₁	[天然分布]	本州(中、南部) 四國、九州、臺灣、朝鮮、南滿洲、中國
	C ₁₁	[形態]	落葉喬木、樹高25米、直径80釐に達するものあり
	F ₈	[材質]	材は邊材灰白色、心材淡褐色、材堅硬、割裂自在
	I ₁₆		
	I ₁₅	[用途]	材は器具材、器具材、土木用材、下駄材、椎茸原木、樹皮の外皮をコルクに製造し又漁網の染料とす
シラカシ	A ₁	[天然分布]	本州(宮城縣以南) 四國、九州、朝鮮
	A ₉	[形態]	常緑喬木、樹高25米、直径1米に達するものあり
	A ₁₀	[材質]	材は心材邊材同色、汚白色又灰白色、堅硬、木理密、比重 0.95
	C ₁		
	D ₉	[用途]	材は建築材、器具材、機械材、土工用材、樂器材、船舶材、車輻材、下駄材又は椎茸原木、樹は庭園樹、防風用生垣に利用す
ケヤキ	E ₆	[天然分布]	本州、四國、九州、朝鮮、滿洲、中國
	E ₈	[形態]	落葉喬木、樹高45米、直径2.8米に達するものあり
	E ₁₀	[材質]	材は邊材帶黄白色、心材帶赤褐色、材堅硬、強固伸縮及反張少、光澤及木理美、耐朽力強し
	F ₂		
	J ₂	[用途]	材は建築材、器具材、樂器材、機械材、船舶材、車輻材、彫刻材、製作材、櫛材、下駄材、輕木材薪炭材等廣く利用される
オニグルミ	B ₈	[天然分布]	樺太、北海道、本州、四國、九州、中國
	E ₂	[形態]	落葉喬木、樹高23米、直径1米に達するものあり
	J ₃	[材質]	材は邊材帶灰白色、心材帶暗褐色精細、緻密、反張彎曲少
		[用途]	材は建築材、器具材、彫刻材、機械材、製作材、下駄材、薪炭材、構材軸木等に利用される。果實食用
クスノキ	A ₈	[天然分布]	本州(中南部) 四國、九州、臺灣、中國、クイーンズランド
	B ₄	[形態]	常緑喬木、樹高25米、直径2米に達す。大なるものは高さ45米、直径1.5米に及ぶものあり
	C ₁₀	[材質]	材は心材淡紫赤色、邊材淡色、堅硬、光澤美、芳香耐朽力強し
	F ₁₀		
	H ₂	[用途]	材は建築材、器具材、樂器材、船舶材、車輻材、彫刻材、製作材、櫛、木、葉根株等より樟腦を採る、樹は庭園樹及行道樹とす
イテフ	A ₁	[天然分布]	中國、日本にあるは植栽品のみなり。
	A ₅	[形態]	落葉喬木、樹高45米、直径2.5米に達するものあり
	A ₁₀	[材質]	材は心材邊材共淡黄色、光澤美、緻密、反曲折裂及收縮甚少
	B ₉		
	B ₁₀	[用途]	材は建築材、器具材、彫刻材、基及將棋盤、又果實は食用、樹は庭園樹、行道樹、防風樹等とす

林業試験場主要樹木位置圖



A	A ₁	イテフ、シラカシ、ケヤキ、カツラ、
	A ₂	キハダ、ウハミズザクラ、サイカチ、チヤンチン、イヌゴシユ、シマサルズベリ、イヌザクラ、
	A ₃	シラカシ、イヌシダ、アカシダ、ノブノキ、ミズメ、
	A ₄	シラカシ、イチキガシ、アカガシ、クヌギ、ミヅナラ、シビ、シリブカガシ、ナラガシハ、イヌブナ、マテバシヒ、ツクバネガシ、ウラジロガシ、イテフ、
	A ₅	ヒノキ、サハラ、カウヤマキ、カウエフザシ、スギ、コノテガシハ、
	A ₆	ハルニレ、ムクノキ、
	A ₇	タブノキ、ヤブニケイ、クスノキ、シロダモ、
	A ₈	クスギ、コナラ、ニガキ、イヒギリ、コブカヘダ、カウエフザシ、ニホヒバ、トネリコ、エゴノキ、ミズキ、
	A ₉	ヤダケ、メダケ、ハチク、クロチク、カンザンチク、イテフ、
	A ₁₀	クリ、ミズキ、イヒギリ、ニセアカシヤ、ウハミズザクラ、ニガキ、
	A ₁₁	ヒマラヤシーダー、マテバシヒ、カツラ、イヒギリ、シマサルズベリ、ホノノキ、
B	B ₁	トゲナシニセアカシヤ
	B ₂	ネズミサシ、ウスバタザシ、ダイウマツ、
	B ₃	クスノキ、
	B ₄	ミズキ、オニグルミ、イヌザクラ、イチキ、クスギ、
	B ₅	カナダツグ、ストローブマツ、
	B ₆	クスギ、コナラ、ウハミズザクラ、ミズキ、
	B ₇	アブラサギ、クスノキ、ドイツウヒ、ミズキ、イヒギリ、ユズリハ、ストローブマツ、
	B ₈	ハンノキ、カツラ、キハダ、イテフ、
	B ₉	ヒメコマツ、テウセンゴエフ、ストローブマツ、イテフ、
	B ₁₀	クスギ、アベマキ
	B ₁₁	モミ、
C	B ₁₂	コナラ、クスギ、イヌシダ、ツガ
	B ₁₃	スギ
	B ₁₄	シナサハゲルミ
	B ₁₅	クスギ、トチウ、
	C ₁	モリダウヒ、カナダツグ、ラクウシヨウ、ヒマラヤシーダー、イチキモドキ、カエフザシ、サイプレス、テウダマツ、シラカシ、アベマキ、クロマツ、ストローブマツ、ケヤキ、オウシユモミ、シモネドシコクスギ、ヌカシハ、ハリグハ、コルクガシ、シナグリ、サイプレス、オウシユイチキ、イチキモドキ、エンビツビヤクシン、モリダウヒ、
	C ₂	ハンテンボク
	C ₃	アメリカトネリコ、ランシンボク、アメリカハナズハ、シナノキ類、チントウトゲナシニセアカシヤ、アメリカマメガキ、カタルバキササゲ
	C ₄	クスノキ、シラカシ、シリブカガシ、
	C ₅	ウルシ
	C ₆	ダイウマツ、コノテガシハ
	C ₇	クロマツ、アカマツ、アベマキ、アカシダ、アキニレ、トチノキ、エンジュ、ホノノキ、イヒギリ、カラスザシ、ノブノキ、ムクロジ、ムクノキ、カツラ、イヌブナ、コナラ、エノキ、クロキ、ナナミノキ、フデキ、ハクウンボク、
	C ₈	ラクウシヨウ、シダラクウシヨウ、
D	C ₉	クスノキ
	C ₁₀	アベマキ、トチノキ、イヌブナ、モミチバズカケノキ
	C ₁₁	ハンテンボク、クリ、エンジュ、ツガ、アカマツ、イヌマキ、モクコク
	C ₁₂	スズカケノキ、モミチバズカケノキ
	D ₁	イチキガシ、ウラジロガシ、アラカシ、マテバシヒ、シビ、ハナガシ
	D ₂	ウハミズザクラ、アメリカトネリコ、
	D ₃	トガサハラ
	D ₄	リギダツ
	D ₅	クスギ、コブシ
	D ₆	クスギ、コナラ、ミズキ、エゴノキ、イヌザクラ、
	D ₇	ハリモミ、ヤツタゲタウヒ、ヒメバラムミ
	D ₈	オウシユアカマツ、ストローブマツ、キリ
	D ₉	スギ、シラカシ、ミズキ、アカマツ
	D ₁₀	ソメイヨシノ、キリ、シラカシ、クリ、ヒザクラ、カナクギノキ、クスギ
E	E ₁	シラカシ、アノノキ、イヌブナ、ヤマザクラ、ムクノキ
	E ₂	オニグルミ、キハダ、チヤンチン、
	E ₃	モミ、アカマツ、ヤマザクラ、クマノミズキ、ミズキ
	E ₄	スズカケノキ、ホブナ
	E ₅	シラカシ、シナノキ、シビ、ヒマラヤゴエフ
	E ₆	アザギリ、ケヤキ、ホノノキ、ホブナ
	E ₇	スギ、シラカシ、ムクノキ、イヒギリ、ケンボナシ、ミズキ、アカメガシハ、エノキ、
	E ₈	ヤキ、シラカシ、フデキ、ヤマザクラ、エノキ、キハダ、ムクノキ、
	E ₉	イハキ、タイワンアカマツ、サイプレス、ヒツコリー、ネズミサシ、
	E ₁₀	ヘラノキ、シラカシ、モミ、クリ、トネリコバノカヘダ
	E ₁₁	シラカシ、ニセアカシヤ、アメリカトネリコ、モミチバフウ

F	F ₁	クロマツ
	F ₂	モミ、クスギ、クリ、コナラ、
	F ₃	アカマツ
	F ₄	クスギ、コナラ
	F ₅	クスノキ
	F ₆	ケヤキ、シラカシ
	F ₇	ランシンボク
	F ₈	エノキ、ムクノキ、アラギリ、ハクウンボク、カツラ、アベマキ、ホノノキ、ヌルテ、ミズキ、
	F ₉	ヒメコマツ、クロマツ、アカマツ、サトザクラ、フサザクラ、コブシ、
	F ₁₀	バンクシャマツ、ドイツウヒ
	F ₁₁	クリ、キリ、アラギリ、カシノキ、
G	G ₁	シラカシ、アカガシ、ドイツウヒ、スギ、ミズキ、イヌザクラ、イチキガシ、
	G ₂	ウラジロガシ、ドイツウヒ、シラカシ、スギ、ヒノキ、
	G ₃	ケヤキ、エノキ
	G ₄	アカガシ、シラカシ
	G ₅	マダケ
	G ₆	ハチク、カキ、
	G ₇	ヒノキ、カキ、トチノキ、ソメイヨシノ、スギ、イヒギリ、アラギリ
	G ₈	ニセアカシヤ、キリ、オニグルミ、
	G ₉	ケヤキ、シラカシ、
	G ₁₀	シュロ、ヒマラヤゴエフ、
	G ₁₁	トチウ
H	G ₁₂	シラカシ、クリ
	G ₁₃	ケヤキ、クリ、オガタマノキ、
	G ₁₄	ドイツウヒ、カナダツグ、キリ、ツガ
	G ₁₅	シラカシ、コブシ、スギ、
	G ₁₆	モミ、シラカシ、スギ、キリ、ミヅナラ、アラギリ、ヒメコマツ、テウセンゴエフ、ダケモミ
I	H ₁	クロマツ、サハラ
	H ₂	アカマツ、クスノキ
	H ₃	アカマツ、アカガシ
	H ₄	スズカケノキ、モミチバズカケノキ
	H ₅	ヒノキ
	H ₆	ハンテンボク
	I ₁	スギ、アカマツ、サハラ
	I ₂	ダイウマツ
	I ₃	ストローブマツ
	I ₄	ラクウシヨウ
	I ₅	テウダマツ
J	I ₆	ヒマラヤシーダー
	I ₇	カナダツグ
	I ₈	スギ、サハラ、テウダマツ
	I ₉	ノブノキ、アメリカトネリコ
	I ₁₀	リギダツ
	I ₁₁	アカマツ、クリ
	I ₁₂	ヒメコマツ、テウセンゴエフ
	I ₁₃	ハンテンボク
	I ₁₄	ニセアカシヤ、シナサハゲルミ、カツラ
	I ₁₅	コナラ、イヌシダ、イヌザクラ、ミズキ、エゴノキ、アベマキ、ケヤキ
	I ₁₆	コナラ、ミズキ、エゴノキ、アベマキ、イヌシダ、
J	J ₁	ハンテンボク、モミチバズカケノキ、ヒノキ
	J ₂	シラカシ、スギ、ケヤキ、キリ、
	J ₃	オニグルミ、コノテガシハ
	J ₄	モミチバフウ、フウ
	J ₅	トネリコバノカヘダ
	J ₆	アメリカバナ、アカガシハ、サハラ
	J ₇	トネリコバノカヘダ、スズカケノキ
	J ₈	カナダツグ、ヒメコマツ、ヒマラヤゴエフ
	J ₉	ハンテンボク、モミチバズカケノキ
	J ₁₀	サハラ
	J ₁₁	レバノンシーダー、ストローブゴエフ

652.7

R-45

37012

43.10.30

購入ID- 1f20040519A00039

受入ID- 1f20040519B00038

序

戦前當場構内に植栽或いは自生していた植物の種類は相当多数に上り、構内がそのまゝ植物園の觀を呈していたのが戦災を被つて貴重な種類を多数失つたことは惜しい限りである。しかし現在なお一千種以上を残し得たことは不幸中の幸と言ひ得よう。

最近研究者の研究材料として又學生生徒の教材として利用される向が多いのに鑑み、此等の人々の參考に供する目的で、當場勤務農林技官林彌榮をして調査編纂せしめ「緑の週間」記念出版として本書を刊行したが、多くの人々に利用されれば幸である。

編纂に當つて理學博士中井猛之進氏を始め植物各部門の分類専門家の鑑定並に御援助を得た茲に記して感謝の意を表する。

昭和24年4月

林業試験場長 吉 田 正 男

林業試験場内の植物

Name List of Plants inhabited and planted in the
Government Forest Experiment Station

注 目 す べ き 植 物

當場内にある植物中、植物學上、林業上並に他の觀點からみて珍貴或は重要と推察されるものと當林業試験場に最も關係の深いと思はれるものから三十數種を選び出し、其の原産地、形態、材質、用途等の概要を述べ、場内の生育場所と其の大凡の本數をあげたものである。

☆

☆

☆

◆ *Araucaria imbricata* Pavon

チリーマツ

本樹は南米チリー、及びパタゴニア原産のもので自生地には樹高70~100呎、直徑基部にて5~7呎となる。毬果は卵圓形で大きく直徑6寸~8寸殆んど人頭大となる。種子は厚殻で包まれ長さ1寸5分位、仁も大きく長1寸位あり栗の如き味をもち土人の必要なる食料である。生や煮揚げ物として食べる外種子から焼酎を製することがある。發育した毬果中には200~300個の種子を有し最盛期には1本の木に20~30の實を結ぶといふ。材は黄色で木理及光澤美しく帆船、建築材料等となる。東京都内には本場の外新宿御苑、岩崎氏邸等に植栽を見る。

本場内には舊温室附近にただ1本あり其の異様な互狀葉に直ぐ氣付くであろう。

◆ *Cedrus Libani* Barrelier

レバノンシーダー

本樹はレバノン、アヂヤ西南部、キブルス島等の高地に自生を見る。レバノンとは「白い山」の意である。宗教に縁由の淺からぬ樹木は相當あるがこの樹種程キリスト教と所縁の深いものはない。イザイアの語に「神の御聲レバノンシーダーの下に息づく」と又舊約聖書エゼキエル書第31章に曰く「アツシリヤはレバノンの香柏のごとし其の枝美しく生茂りその丈高くして其嶺雪に至る云々」雌雄異種又は同株の常緑大喬木で樹高70~100呎周囲16~25呎となる。材は赤褐色、木理通直、耐朽力強く芳香あり指物、家具、彫刻、板、梁等々に利用される。日本では造園樹としてヒマラヤシーダーを尊重するに反し、歐米諸國では本樹を尊重

する。東京都内では新宿御苑内、目黒區役所前、日比谷公園等に植栽されている。本場内に於ては立地研究室の西方に3本植栽されているのみである。

◆ *Taxodium distichum* Richard.

ラクウショウ

本樹は北米南部原産の落葉喬木で郷土に於ては高さ100~150呎、直径4~10呎に及び年齢は750~1000年と傳ふ。北米南部ミシッピ河流域の天然林を見て何人も異様に感ずるのはこの樹を中心として四周に守護する如くに水上に抜き出して立ち並ぶ圓錐形の筍の様な木質物である宛も水浴せる人が膝を水面に立てるが如き形である。これを膝と呼ぶ。記録によると最大なものは高さ9呎徑2呎に及ぶものがあるといふ。この膝は一種の氣根と見做すことが出来、これを protuberance といふ。この現象は沼澤地でなければ著しくなく、乾燥地では全然表れない。半濕地では極めて小さいものしか表れない。本場内に於ける製材所の前のものにも小さい膝が出来ていたが埋立したため現在は見られない。東京に於ては上目黒の西郷氏邸の池畔のもの新宿御苑内のもの等には可成り大きな膝のつくつくと立ち並んでいるのが見られる。材は邊材白色又は黄白色、心材赤色又は殆んど黒色で軟く軽く木理通直密で美しく耐久力強く溫室建築・枕木、屋根板、水槽、一般木工、家具等に利用される。一種シダレラクウショウ（ボンダイブレス）あり、北米南部のやゝ乾燥地に生ずる。葉は羽狀をなさず杉葉狀をなし下垂する。葉の外花、毬果はラクウショウと異なる。本場内に於ては製材所前のラクウショウ林内に4本混生している。

◆ *Picea Koyamai* Shirasawa

ヤツガタケダウヒ

本種は長野縣八ヶ嶽西嶽のみに産する非常に珍しいハリモミ属の常緑喬木でタウヒには似ずイラモミに類似したものである。前場員小山光男氏が1911年八ヶ嶽西嶽で發見、初代林業試験場長の白澤博士が研究の結果新種と定め1913年植物學雜誌へ發表されたもので種名 *Koyamai* は發見者小山氏を記念されたものである。自生地を見たが西嶽西南面の中腹海拔大凡 1500~1800 米間に點

々群狀に生じているが餘り多くはない。他樹種と混生することはほとんどない。大なるものは樹高24米、胸高直径50種に及ぶものがある。

材質及用途はタウヒ、イラモミに類している。本場内に於ては材質改良研究室の北側に同属の稀品ヒメバラモミと共に數十本植栽され大なるものは胸高直径4~5種、樹高3~4米になつてゐる。

◆ *Pseudotsuga japonica* Beisner

トガサハラ

本種は奈良、三重、和歌山、高知の四縣下の一部にのみ自生を見る珍しい常緑の喬木である。1893年7月當林業試験場初代場長白澤博士が三重縣北牟婁郡尾鷲町より奈良縣吉野郡上北山村に至る途中土井八郎衛門氏所有の森林内で發見され1895年、植物學雜誌にツガ属の新種として *Tsuga japonica* Shirasawa として發表されたものであるが、翌1896年獨人 Beisner 氏により米國産のオレゴンパインと同属の *Pseudotsuga* 属に移されたものである。和名トガサハラとは三重縣北牟婁郡地方の方言である。自生地は海拔400~900米で樹高は大なるものは32米、胸高直径1米近くに及ぶものがある。材は心材淡紅褐色、邊材帶白色、輕軟、木理粗、工作割裂容易で建築、桶、鐵道枕木、船材、板柱等に用ひられる。本場内に於ては製材所西方の舊水桶タンクの附近に十數本植栽されている。未だ開花結實しない。

◆ *Keteleeria Davidiana* Beissner

アブラスキ

本樹は中國、臺灣等を原産地とするモミ科の常緑喬木で針葉比較的中廣く光澤あり毬果は綠色をなし美しい。樹高は100呎、周圍17呎に及ぶ、材は心材帶黄褐色、邊材淡黄色、油分多く紋理緻密で加工容易、建築、橋梁、棺材等に利用される。本場に於ては舊溫室の西方に數本植栽されておりよく生長し毬果を結ぶ。

◆ *Pinus densiflora* Sieb. et Zucc. form. *umbraculifera* Miyoshi

ウツクシマツ(美松)

本種は人工接木によるタギヤラショウと同形の傘形をなす天然生のアカマツの品種で滋賀縣甲賀郡三雲村大字平松字美松の部落有約1町9段歩内に生じ稀品として大正15年天物記念物に指定された。この産地は古く徳川時代から名勝として認められ「伊勢參宮名所圖會」、「東海道名所圖會」等にも挿圖が載せられている。當場内のものは元試験場員小山光男氏が前記滋賀縣産のものの種子を取り寄せ蒔種したものだそうで舊温室の附近に2本ある。現在本品種の固有の樹型を現しているところをみると親の性質を遺傳するものと思はれる。

◆ *Pinus palustris* Miller

ダイワウマツ

本樹は北米北東部原産の常緑喬木で樹高は80~120呎、周囲7~12呎となる。葉は三葉で松類中最も長く肥沃地に於ては針葉の長さ2呎に及ぶものがある。材は心材淡黄色又は淡紅色、邊材稍明色で光澤美しく強靱で耐朽力が強く家屋、指物、壁板、船具、枕木、杭木、橋梁、床板等に廣く利用される。一般に觀賞樹として庭園等に植栽される。風に弱く風倒の缺點がある。本場内に於ては庶務室前に1本圖書室南方、造林研究室苗圃の西方に數本植栽されてゐる。

◆ *Pinus excelsa* Wall.

ヒマラヤゴエフ(ボタマツ)

本樹はヒマラヤ及アフガニスタン方面を原産とする常緑の喬木で樹高50~170呎に至る。葉は五葉で北米原産のストローブ五葉松によく似ているがこれよりはるかに長い。ブータンやアフガニスタン方面では海拔5000~13500呎の高地に生じ *Cedrus Deodara* (ヒマラヤシダー) や *Picea morinda* (モリンドタラヒ)、*Betula bhojpattra* (高山性のカバ類) 等と混生しているといふ。材は心材帯赤色、邊材黄白色、樹脂多く木理密で堅硬、光澤あり美しく耐朽力強く工作容易で家具、板、枕木、茶箱、炬火、建築、屋内木工、燃料、松脂、ターペンティン、等に利用される。本場内に於ては正門近い舊外國針葉樹見本園に1本、裏門の近くに2

本、相當大木がある。其の他の場所にも小木は點々植栽されている。

◆ *Pinus Taeda* Linnaeus

テータマツ

本樹は北米東南部を原産とする常緑の喬木で郷土に於ては樹高90~120呎、周囲6~8呎となる。葉は三葉で細く剛尖、稍捩曲して鮮綠色、長さ8乃至9吋に及ぶものがある。材は邊材廣且黄色、心材堅硬、淡褐色、軟く軽く樹脂多く木理粗且脆い。普通用材、船、帆柱、建築、枕木、燃料等に用ひられる外松脂を採る。本場内に於ては正門近い舊針葉樹見本園内に1本、舊温室西方に2本、造林部苗圃の西方に十數本植栽され相當な大木となつてゐる。

◆ *Pinus Banksiana* Lambert

バンクシアマツ

本種はカナダ及び北米北部原産の常緑喬木で樹高25~60呎、周囲2~5呎となる。葉は二葉で短く普通の赤松類とは異なる感がある。材は軟、輕、脆、弱で心材は帶黄褐色、邊材は帶黄白色をなし粗建築、小屋、枕木製紙用パルプ用材燃料、柱等に利用される。本場内に於ては木材物理研究室の前に4本植栽されているのみである。群馬縣の小根山試験地には澤山植栽されており伸々生長もよい。

◆ *Sequoia Sempervirens* Endlicher

イチキモドキ

本樹は北米西部太平洋岸の霧深き海岸山脈を郷土とする前世界植物の一族である。スギ科に屬するが葉はイチキに似た葉狀をなす常緑の大喬木で樹高130~350呎、直徑8~26呎に及ぶものがあり、樹高に於ては世界屈指の高木と云ふことが出来る。太さに於て世界第一のものは同屬の *Sequoia gigantea* Torrey で大なるものは周囲90呎に及ぶものがある。この *gigantea* は日本に於ては病害のため育たない。イチキモドキの材は心材深褐赤色、邊材淡褐色乃至暗褐色で甚だ軟く木理も美しく工作容易、割裂自

在で耐朽力強く建築、指物、枕木、柵、電柱、屋根板、家具、箆筒、槽等に廣く利用される。本場内に於ては正門の近くの舊外國針葉見本園に2本、裏門の西方に2,3本植栽されているが樹勢は衰へている。

◆ *Cupressus funebris* Evdlicher

シタレイトスキ

本樹は中國原産の常緑喬木で樹高70呎、周囲6呎に及ぶものあり。材は白色、堅硬、紋極めて細密、耐朽力強く一般建築、棺材、造船、家具、線香、香料等に廣く利用される。鱗狀葉は灰綠色をなし幹細長く密生垂下し樹皮光澤あり中國に於ては廟宇、墓道等に多く植栽されている。本場内に於ては正門近くの舊外國樹種見本園内及合宿の北側に植栽されている。なお本樹以外にポルトガル及北米原産の3種の *Cupressus* 類が植栽されている。歐米に於ては *Cupressus* 類は觀賞樹として廣く植栽されている。

◆ *Libocedrus formosana* Florin.

セウナンボク

本樹は中國、臺灣に自生を見る常緑の喬木で樹高100呎、直徑2呎に及ぶ。直幹を有するもの尠く多く屈曲し樹皮の外観ヒノキに似る。材は芳香あり邊材淡黃褐色、心材黃褐色、木理甚緻密且美、龜裂易、耐朽力強く家具、一般柱、板、線香、屋根葺(樹皮)、彫刻、棺材等に利用される。本場内に於ては合宿の北側に唯一本植栽されているのみである。

◆ *Thuja orientalis* Linnaeus var. *pendula* Parlatores

イトスキ

本植物はコノテガシハの變種で枝條が絲狀となり懸垂している園藝品で天然生はない。これに似てサハラの変種をイトヒバ(ヒョクヒバ)といひヒノキの変種をスキリウヒバといふ。イトヒバは各地に植栽されているがイトスキとスキリウヒバは極く稀にしか見掛けない珍種である。イトスキは本場に於ては場長室の南前に唯一本植栽されているのみである。

◆ *Cyclobalanopsis Hondai* Schottkg

ハナガガシ

本種は九州の南部即ち宮崎縣、熊本縣、鹿兒島縣、長崎縣の一部にのみ自生を見る常緑の喬木でカン類中の珍種である。1902年牧野博士により新種 *Ouercus Hondai* Makino として發表されたもののうち *Cyclobalanopsis* に移したものである。種名 *Hondai* は本多靜六博士を記念したものである。材はカン類中では下等のものであるが兵器材、車輛、器具柄、薪炭等に用ひられる。本場に於ては正門近くの舊見本園に1本、中央部の坂の南部に1本、製材所の西部に數本、新しく建築中の施業研究室の北部に2本植栽されている。

◆ *Ouercus suber* Linnaeus

コルクガシ

本植物は地中海沿岸を郷土とする常緑の喬木で樹高60呎、直徑5呎に至る。樹皮のコルク層よく發達し種々な利用の途ある外材は指物、燃料、タンニン原料等となる。日本に於ても接木繁殖を行ひ和歌山縣、岡山縣等ではよい成績をあげている。本場に於ては舊温室の西と正門近い外國樹種の見本園内に各1本づつあるが前者のものは残念ながら最近枯死してしまつた。

◆ *Liriodendron tulipifera* Linnaeus

ハンテンボク(ユリノキ)

本樹は北米東南部原産のモクレン科の落葉喬木で樹高150~190呎に及ぶ。材は邊材白色、心材淡褐黃色で軟く木理通直、工作容易光澤美しく建築、指物、屋根板、船、戸、木工品等用途が廣い。日本へは明治初年渡來し主として觀賞用或は街路樹用として植栽されている。和名ハンテンボクとは其の葉形半圓の形に似ているところから來ている。別名ユリノキはその花容のユリに相似たるより名付けたものであるといふ。アメリカの林業學者の中には本樹を日本の林業樹種として採り入れ植林してはどうかとすいしようしている者もある。本場に於ては正門近い外國見本園内及造林研究室の西部苗圃の縁に大木が並木をなし亭々と聳えている。近來この根にムラサキモンパ病が付き根腐を生じ暴風の節次ぎ次ぎと倒れて行くのは残念な事である。其の他場内各所に稚樹

が生じているのを見る。

◆ *Asimina triloba* Dunal

ババウ(ボウボウ)

本植物は北米南東部、南米北部原産のバンレイシ科の落葉小喬木で郷土に於ては樹高 35~40 呎、直径 1 呎に及ぶものあり。花は柿の様な形をなし黒く果實はムベの實に類似しバナナのような芳香ありおいしい。近來東京都内の高級果實店には賣り出されている。この栽培産地は主に静岡縣、愛知縣方面であるといふ。本場内に於ては正門近く、舊温室附近、裏門附近等に大きなものがある。この樹は根より萌芽繁殖するので前記の外にも點々稚樹が見られる。

◆ *Sassafras variifolium* Salisb.

サツサフラス(アメリカシロモジ)

本樹は北米東部原産の落葉喬木で樹高 80~90 呎、直径 6 呎に及ぶ。クスノキ科の植物で日本産のシロモジ等に類似した葉形をなし一本の木に於ても種々な形をなす葉をつけて珍しい。材は邊材黄色、心材橙褐色、軟、耐朽力強く木理粗く柵、水桶、枕木、船、油(藥用)等に利用される。當場内に於ては木炭研究室前の舊見本園内に小木が一本舊温室西方に小喬木が 1 本植栽されている。

◆ *Eucommia ulmoides* Oliver

トウチ

本種は中國特産の一科一屬の珍しい落葉喬木でこの樹皮、葉片及果實等に銀白色のゴム性の絲を含有しガツタパーチヤの原料となる外又藥用ともなる。本場内に於ては裏門附近、製材所裏等に大木がある外各所に稚樹の生育を見る。近來殊用樹種として問題視されている。

◆ *platanus* sp.

スズカケノキ類

日本に普通植栽を見る *Platanus* 類には 3 種類ある。其の一は *Platanus orientalis* L. (スズカケノキ)、其の二は *Platanus occidentalis* L. (アメリカスズカケ)、其の三は *Platanus acerifolia* Willd. (モミヂバスズカケ) である。スズカケノキは歐洲西南部から小アジア西部、南部印度を原産とし *Oriental plane* と呼ばれる。アメリカスズカケは北米東南部を原産とし *Button wood*, *American Plan-tree* と呼ばれる。モミヂスズカケはスズカケノキとアメリカスズカケとの交配種ならんと云はれ英國を原産とし普通 *London Plane* と呼ばれる。スズカケノキは三種のうち最も葉のきれこみ深く次でモミヂバスズカケ、アメリカスズカケは最も浅い。スズカケノキ及モミヂバスズカケの果實は共に刺あり、普通果柄に二個乃至三個を結ぶに反し、アメリカスズカケの果實は刺なく果柄に一個のみ結ぶ。スズカケノキとモミヂバスズカケの果實上の差違はスズカケノキの第一果に果柄なく果軸に附着するに反し、モミヂバスズカケの第一果には明かな小果柄あり分枝している等のことである。東京都内等には街路樹として廣く植栽されているが私の見た範囲内ではモミヂバスズカケが最も多く、スズカケノキ、アメリカスズカケは點々見受けられるのみである。材は木理密で指物、張木細工、桶材、煙草箱、木毬、家具、船等々利用される外廣く世界の諸都市に街路樹として植栽されている。

當場内に於ては前記の三種共植栽されているが、アメリカスズカケは最も少くモミヂバスズカケが最も多い。製材所附近及木材物理研究室、立地研究室の西方等にはモミヂバスズカケやスズカケノキの大木が植栽されている。

◆ *Prunus Campanulata* Maximowicz.

ヒザクラ(ヒカンザクラ)

本樹は日本の南部、琉球、臺灣等に稀に自生を見る珍貴な異彩あるサクラ類である。花色は緋紅色で萼は鐘狀漏斗形をなし花瓣完全に開かず落花の節は萼と共に落下する特徴がある。材は邊材黄白色、心材暗黄緑色で板類、敷居等に用ひられる。試験場内では裏門合宿食堂前に數本植栽されているが根本を自動車等でふみ固められ木勢衰へ現在元氣なものは 1 本のみである。埼玉縣赤沼

苗圃にも植栽されており年々美しい花を咲かせている。これらは前場員で植物學者であつた 柳田由藏氏が臺灣から持つて來て繁殖させたものださうで當初は早くも2月中頃開花を見たとの事であるが最近では段々開花時季が遅くなり3月中、下旬から4月初旬に開花する。東京都内では新宿御苑、明治神宮、井之頭公園等に一、二本宛植栽されてゐる。

◆ *Robinia pseudacacia* Linnaeus var. *umbraculifera* DC.

トゲナシニセアカシヤ

本植物は北米原産のニセアカシヤの刺のない變種である。變種名 *umbraculifera* とは「傘形」と云ふ意でその樹形から來たものである。基本種に比較して刺なくあつかひ易く且萌芽力旺盛で砂防樹、肥料木、飼料木となし材は薪炭、炭材の他木針、ロクロ用材等特殊な用途に用ひられる。とにかく最近の流行樹の一つである。本場内に於ては庶務室の西に大木2本、テニスコートの東方、農林省住宅の北方に各1本宛の大木が見られる外小木は點々植栽されている。又一變種青島トゲナシニセアカシヤ(*R. Pseudacacia* L. var. *besoniana* Nichols.) あり樹型トゲナシニセアカシヤに似ず普通のニセアカシヤ様で刺のないものである。當場内に於ては林産化學研究室の直ぐ東に大木がある。

◆ *Ptelea trifoliata* Linnaeus

ホツブノキ

本樹はカナダ南部及北米東部を原産地とするヘンルーダ科の珍しい落葉小喬木で郷土に於ては樹高20~25呎、直徑6~8吋となる。樹皮は藥用とする外果實をホツブ代用に使ふ。本場に於ては舊温室附近に一株あり種子及び根の萌芽により繁殖し附近に點々稚樹が見られる。

◆ *Poupartia axillaris* King et Prain

チャンチンモドキ

本種は九州の南部即ち長崎縣、熊本縣、鹿児島縣の一部に自生をみる(香港にもあるといふ)珍しいウルシ科に屬する落葉喬木

で羽狀複葉をなし、外見がセンダン科のチャンチンに類似しているところからチャンチンモドキの和名が出た。又名カナメとも云ふ。材は板、桶、下駄等に用ひられるが林業上主要な木ではない。本場内に於ては圖書室前に大木が一本あるのみである。

◆ *Pistacia chinensis* Bunge

ランシンボク(カイノキ)

本樹は中國、臺灣に自生をみるウルシ科の落葉喬木で郷土に於ては樹高80呎、直徑5呎に及ぶ物がある。葉は羽狀複葉でハゼノキによく似てゐる。材は有臭、堅硬、緻密、甚重く比重1.12あり割裂困難、邊材は帶紫淡赤褐色、心材紫褐色で裝飾用家具、器具用材、洋杖、船、滑車等に利用する又果實は油分を含み燃燈用並に食用となす。本場内にあるものは初代林業試験場長白澤博士が中國曲阜の孔子廟にある子貢手植の樹と稱するものから果實を採集し繁殖されたものださうで、正門寄りのカレヂの南前の舊外國見本園内に1本あるものがそれであるといふ。その樹から實をとつたものを繁殖植栽したといふものが本場物理研究室の北方に數十本ある。

◆ *Acer Negundo* Linnaeus

トネリコバノカヘデ

本種は北米原産の落葉喬木で葉は羽狀複葉をなし樹高50~70呎、直徑2~4呎に及ぶものがある。材は白色或は黄色をなし軟く木理密、邊材厚く桶、製紙原料、燃料、家具家屋内部工作、製糖、木製品等に利用される。當場内に於ては裏門附近、立地研究空西方等に二、三十本植栽され可成りの大木となつてゐる。この外外國産の珍しいカヘデ類 *Acer saccharinum* L. (サトウカヘデ)、*Acer Campestre* L. (コブカヘデ) 等が植栽されてゐる。

◆ *Tilia Kiusiana* Makino et Shirasawa

ヘラノキ

本樹は奈良縣、山口縣、愛媛縣、佐賀縣、大分縣、宮崎縣等に自生をみるシナノキ科に屬する落葉喬木で珍しい。これは初代林

業試験場長白澤博士が牧野博士と共同で新種として発表されたものである。材は帯黄白色をなし輕軟割裂容易、大した利用の途はない。樹皮は疊糸又は繩に用ひられる。本場内に於ては裏門に近い合宿西入口の南に數本あるのみである。シナノキ科にはこの外白澤博士が新種として発表されたものにオホバボダイジュあり場内にも舊見本園内に 1, 2 本残存してゐる。

◆ *Nyssa sylvatica* Marshall

ニツサ

本種は北米東部原産の落葉喬木で郷土に於ては樹高 100~125 呎、直徑 5 呎に及ぶものがある。米國名を Tupelo, Pepperidge, Sour Gum, 等といひ米だ和名はない様である。材は軟く重く強靱で耐朽力弱く心材は淡黄色、又は殆んど白色、邊材は廣く且淡色で車輻、ローラー、靴底等に利用される。本場に於ては木炭研究室の前の舊外國見本園中に唯一本植栽されてゐるのみで珍しく東京都内の他の如何なる個所にも植栽されてゐるのをほとんど見たことがない。

◆ *Camptotheca acuminata* Dcne

カンレンボク (キジュ)

本樹は中國特産の一屬一種の珍しい落葉喬木で郷土に於ては樹高 180 呎位に達するものがある。生長早く葉大きく花は白色で五花瓣花を圓錐花叢に開き美しい。材は白色で輕く軟く特殊な用途はない。樹型や花が美しいので中國の各地で植栽されてゐる。又四川峨嵋一帶では田畔に多數植栽され稻穂の晒掛用に利用してゐる。本場内に於ては木炭研究室の前の舊外國見本園中に唯一本植栽されてゐるのみである。

◆ *Cornus florida* Linnaeus

ハナミズキ

本種は北米、カナダ原産の落葉小喬木で郷土に於ては樹高 40 呎、直徑 18 吋に及ぶことがある。材は心材赤褐色、邊材淡色甚硬で木理美しくロクロ細工、彫刻、器具柄、木槌、木炭等に利用される。この樹は四瓣の白色又は紅色の大きな美花を開き廣く觀

賞のために植栽されてゐる。かつて東京市が日本の櫻とこの樹とをアメリカと交換したことがあり其の時のものが日比谷公園に植栽されてゐる。本場内に於ては正門附近の見本園内に白花と紅花の兩種が植えられてゐる。

◆ *Chionanthus retusa* Lindley et Paxton

ヒトツバタゴ

本樹は日本及中國に自生を見る雌雄異種の落葉喬木で大なるものは高さ 30 米、直徑 60 糎に及ぶものがある。日本に於ては本州中部の本曾川流域や對馬等に自生を見るのみであるが中國に於ては廣範圍に亘り自生しており中國名を流蘇樹、茶葉樹、烏金子等と云ふ。和名は一葉タゴの意でタゴとはトネリコの別名である。トネリコの葉は羽狀複葉であるが此の木の葉は一片の單葉であるから一葉トネリコの意でかく云ふ。本種をナンジヤモンジヤといふがもとより誤である。花は白色で多數枝上に開き遠望する時は雪の様で美しい。材は質硬く重く紋理緻密で支那に於ては各種の器具等に用ひられてゐる様である。又中國の河北省等ではその嫩葉をとつて茶を製す故に一名茶葉樹と云ふ。本場内に於ては正門近い舊潤葉樹見本園中に二、三本相當な大木があつたが戰時中伐られてしまつた然し幸唯今それから萌芽してゐる。この外小木は數本立地研究室の西に植栽されてゐる。この前記の舊見本園のものは元青山練兵場(現神宮外苑)の中央部にあり有名な樹木學者でもあつた故白井光太郎博士が珍重されたために天然紀念物に指定された大木より天然紀念物指定當時種子を採集して來て繁殖植栽したといふ由緒あるものである。現在この天然紀念物に指定された親木は枯死してしまつた。

◆ *Olea europea* Linnaeus.

オリーブノキ

本樹は小アヂヤ及シリヤ原産の常綠小喬木で郷土に於ては樹高 20~40 呎に至る。材は淡黄褐色、木理甚密で美しく彫刻、玩具、ロクロ細工、園藝用等に利用される。然しこの樹の利用價值の主なるものは其の果實から所謂オリーブ油を採集することにある。鳩の卵大の果實は暗綠色を呈し果肉の中には約 20% のオリーブ油を含有しその上等品は食用及藥用に供せられ下等品は工業用

に用ひられる。日本では香川縣の小豆島等に於て多く栽培されてゐる。本場に於ては電氣溫床利用の溫室のすぐ前に貧弱なものが唯一本植栽されてゐるのみである。

◆ *Serissa serrsoides* Druce

カラハクチヨウゲ

本種は中國原産の常緑小灌木で珍しく植物學者久内清孝氏の御話によると日本の他所ではほとんど栽培されておるまいとの事である。本場内に於ては木材物理研究室の建設前の苗圃に五、六株あつたものを現在立地研究室の西方苗圃に移植したこれがどういふ経路をへて試験場に入つたものか不明である。とにかく珍しい植物として記して置く。

◆ *Pseudosasa Japonica* Makino var. *Tsutsumiana* Yanagita

ラツキヤウダケ

本植物はヤダケの變種で稈の節間の下部が著しく不等に膨大してあたかも食用とするラツキョウの様な形をなすもので和名もそこから出たものである根莖も又稈と同様な形狀をなしてゐる。最初前場員柳田由藏氏が茨城縣の民家に植栽されてゐるものにより1934年林學會雜誌に新變種として發表されたものである。内田博士によると本植物はイギリスのキュー植物園にも植栽されてゐるといふ。本場に於ては木炭研究室前のガレヂの西の舊竹笹科植物の見本園内と本館南の柳田氏の舊植物研究苗圃の中に植栽されてゐるのを見る。キセルの管等にして面白いものである。

◆ *Nervilia nipponica* Makino.

ムカゴサイシン

本植物は東京(本場内)、和歌山縣、高知縣等にのみ自生を見る珍貴なラン科に屬する小多年草で高さ1cm. 位となる。地下に球狀の塊莖を有し葉は單立する。花莖は有鞘紫色で花は頂生紫色内面に紫點を帶び五、六月頃開花する。本場内に於ては正門に近い外國針葉樹の見本園の落葉中に生ずるとの事で、牧野博士は大變珍しがられ、二回わざわざ採集に來られ、河田博士も直接採集

されたとの事である。終戦後これが生ずるかどうかつまびらかではないがこうした非常に珍しい植物のある事を記しておく。

◆ *Pterocarya stenoptera* Dle Candolle

シナサハグルミ(カンペイジュ)

本植物はクルミ科に屬する中國原産の落葉喬木で樹高50~60呎、直徑2~3呎に及ぶ。支那名は楓楊、嵌實楓等といひ英名をChinese Ash といふ。葉は羽狀複葉で日本産のサハグルミに似るが葉軸の上に狭翅を有し且果實の傍の二枚の小苞が丸くなく長く尖れてゐるので一見して區別がつく。中國に於ては廣範圍に互り自生し低濕地にも乾燥地にもよく生育してゐる。材は白色、質軟木理正しく茶箱、稻桶、家具、印材等に用ひられる。樹皮は強韌で纖維をとり製繩、織布とする。葉の煎汁は殺虫劑として利用され又樹の生長甚だ速く枝廣く葉密生する故行道樹として珍重され蘇州馬路等には多く植栽されてゐる。とにかく中國に於ては種々なる點からみて重要な樹の一つである。當場内に於ては製材所の直ぐ東に大木が2本と造林部苗圃の西方に小木が2、3本植栽されてゐる。



凡 例

1) 本場内に見られる羊歯植物以上所謂高等植物は 158 科 1131 種ある。このうち樹木は 662 種あるが自生と思はれるものは僅に 30 種のみである。他の 632 種は植栽品でその内譯は外來種 185 種、内地産 447 種となつてゐる。又草本類は 469 種でこのうち自生草本は 331 種、觀賞等のため植栽されているものは 138 種である。科別にみて最も多いものはキク科の 79 種、次でイネ科の 56 種である。

1) 本目録の分類方式、學名、和名は便宜上主として本田正次博士の日本植物名彙によつた。

1) 本目録中には園藝植物等で場内官舎の庭等に植栽されているものも含めた。但し蔬菜、果菜類は除外してある。

1) 外國を原産とする樹木が多く未だ開花しない等の理由で完全なる調査が出来ず名稱の決定しかねるものがトネリコ屬、サンザシ屬、シナノキ屬等に若干ありこれらのものはこゝに記載しなかつた。内地産のものでもタケ科植物等に二、三の不明種がある。

1) 和名の次の第 1 項の略符號は E (Evergreen 常緑又は冬青), F (deciduous=leaf fallen 落葉又は冬枯)

1) 第 2 項の略符號は N (Needle leave 針葉), Br (Broad leave 闊葉) である。

1) 第 3 項の略符號は生活形を表したもので

DT (Dominant Trees 優喬木)

ST (Subordinate Trees 従喬木)

Sh (Shrub 灌木)

HSh (Half-Shrubs 半灌木)

PSh (Prostrate Shrub 匍匐灌木)

LW (Woody Lianas 藤本)

P (Perennials 多年草)

PP (Prostrate Perennials 匍匐多年草)。

LP (Lianoidal Perennials 蔓状多年草)

A (Annuals 一年草)

B (Biennials 越年生一年草)

LA (Lianoidal Annuals 蔓状一年草)

E (Epiphytes 着生植物)

Pr (Parasites 寄生植物) である。

1) 第4項は頻度階級を表したものでその略符號

a (abundant 夥), f (frequent 多), o (occasional 少又は點生), r (rare 稀), va (very abundant 甚夥),

vr (very rare 甚稀), 1は個所を選んで群生的に現れるものである。

1) 第5項は栽培、自生等を表したもので略符號は Cu (cultivated) で Cu の次に符號あるものは元來は栽培品であるが自生或は天然生育もしているものでその略符號は第4項の略符號に一致している。同項で何等記載のないものは自生品である。●歸化とあるは歸化植物の意である。

1) 第6項は外國産の植物の原産地で國とあるは國藝品種の意である。何等記載ないものは日本に産するものである。

1) 第7項の○符號は一般林業植物、◎は主要林業植物、△は外國林業樹種である。

1) 第8項の略符號は附録場内主要樹木位置圖の A—J にわたる十の區域内に産することを表したものである。

		1	2	3	4	5	6	7	8
◇ Ophioglossaceae	ハナワラビ科								
1. Botrychium ternatum Swartz	フユノハナワラビ	F		P	r				A.C.
◇ Polypodiaceae	ウラボシ科								
2. Adiantum Capillus-veneris Linnaeus	ホウライシダ	F		P	vr	Cu			B.
3. Asplenium incisum Thunberg	トラノヲシダ	E		P	r				A.E.H.
4. Athyrium niponicum Hance	イヌワラビ	F		P	f				A.—J.
5. Athyrium niponicum Hance var. metallicum Makino	ニシキシダ	F		P	vr				B.
6. Athyrium yokoscense Christ	ヘビノネゴザ	F		P	r				A.B.C.I.
7. Cyclosorus acuminatus Nakai	ホシダ	F		P	vr				C.E.
8. Cyclogramma omeiensis Tagawa	ミゾシダモドキ	E		P	vr	Cu			G.
9. Diplazium grammitoides Presl	ホソバシケシダ	F		P	la				A.C.E.
10. D. oshimense H. Ito	シケシダ	F		P	a				A.—J.
11. Dryopteris erythrosora O. Kuntze	ベニシダ	E		P	o				A.—J.
12. Dryopteris cyssolepidota C. Christensen	トウゴクシダ	E		P	r				E.H.I.
13. Dryopteris hondoensis Koidzumi	オホベニシダ	E		P	vr				B.E.
14. Dryopteris lacera O. Kuntze	クマワラビ	E		P	o				B.C.E.F.I.
15. Dryopteris Makinoi Koidzumi	マルバベニシダ	E		P	vr				E.I.

		1	2	3	4	5	6	7	8
16. <i>Dryopteris uniformis</i> Makino	ヲクマワラビ	E		P	o				G.H.I.
17. <i>Dryopteris varia</i> O. Kuntze	イタチンダ	E		P	o				B.E.
18. <i>Fuziifilix pilosella</i> Nakai et Momose	イヌシダ	F		P	o				B.E.
19. <i>Lepisorus Thunbergianus</i> Ghing	ノキシノブ	E		EP	o				E.
20. <i>Leptogramma totta</i> J. Smith	ミゾシダ	F		P	f				E.
21. <i>Matteuccia Struthiopteris</i> Todaro	クサソテツ	F		P	r				B.C.
22. <i>Notogramme japonica</i> Presl	イハガネサウ	F		P	vr				E.
23. <i>Onoclea sensibilis</i> Linnaeus	カウヤワラビ	F		P	o				B.C.E.
24. <i>Pentarhizidium japonicum</i> Hayata	イヌガンソク	F		P	r				C.E.
25. <i>Phegopteris decursive-pinnata</i> Fee	ゲジゲジシダ	F		P	o				A.C.E.
26. <i>Polystichum japonicum</i> Diels	キノデ	E		P	r				C.I.
27. <i>Pteridium aquilinum</i> Kuhn var. <i>japonicum</i> Nakai	ワラビ	F		P	o				A.C.E.
28. <i>Pteris cretica</i> Linnaeus	オホバノキノモトサウ	E		P	r				B.C.
29. <i>Rumohra Miqueliana</i> ching form. <i>narawensis</i> H. Ito	ナラキンダ	F		P	vr				I.
30. <i>Thelypteris japonica</i> ching	ハリガネワラビ	F		P	o				C.E.
31. <i>Thelypteris oligophlebia</i> ching	ヒメワラビ	F		P	o				A.B.C.E.
32. <i>Thelypteris palustris</i> Schott var. <i>pubescens</i> Fernald	ヒメシダ	F		P	o				B.C.E.

		1	2	3	4	5	6	7	8
◇ <i>Lygodiaceae</i>	カニクサ科								
33. <i>Lygodium japonicum</i> Swartz	ツルシノブ	F		P	r				A.C.
◇ <i>Osmundaceae</i>	ゼンマイ科								
34. <i>Osmunda japonica</i> Thunberg	ゼンマイ	F		P	o				A.B.C.E.
◇ <i>Equisetaceae</i>	トクサ科								
35. <i>Equisetum arvense</i> Linnaeus	スギナ	F		P	o				A.—J.
◇ <i>Cycadaceae</i>	ソテツ科								
36. <i>Cycas revoluta</i> Thunberg	ソテツ	E	N	Sh	vr	Cu			J.
◇ <i>Ginkgoaceae</i>	イテフ科								
37. <i>Ginkgo biloba</i> Linnaeus	イテフ	F	N	DT	o	Cu			A.B.E.J.
◇ <i>Taxaceae</i>	イチキ科								
38. <i>Taxus cuspidata</i> Siebold et Zuccarini	イチキ	E	N	DT	vr	Cu			⊙ B.
39. " var. <i>ambraculifera</i> Makino	キヤラボク	E	N	Sh	vr	Cu			A.E.
40. <i>Taxus baccata</i> Linnaeus	オウシュウイチキ	E	N	DT	vr	Cu			△ C.
									印度・ビルマ・西 部アジア・アフ リカ北部・歐洲
41. <i>Torreya ascendens</i> Nakai	チヤボガヤ	E	N	Sh	vr	Cu			T.
42. <i>Torreya nucifera</i> Siebold et Zuccarini	カヤ	E	N	DT	o	Cu			⊙ A.E.G.

		1	2	3	4	5	6	7	8
◆ Podocarpaceae	マキ科								
43. Podocarpus macrophyllus D. Don	イヌマキ(クサマキ)	E	N	DT	vr	Cu		⊙	C.
◆ Araucariaceae	ナンヤウスギ科								
44. Araucaria imbricata Pavon	チリーマツ	E	N	DT	vr	Cu	南米チリー パタゴニア	△	B.
◆ Cephalotaxaceae	イヌガヤ科								
45. Cephalotaxus drupacea Siebold et Zuccarini	イヌガヤ	E	N	ST	r	Cu		○	A.G.E.
46. Cephalotaxus nana Nakai	ハヒイヌガヤ	E	N	Sh	vr	Cu			E.T.
◆ Abietaceae	モミ科								
47. Abies firma Siebold et Zuccarini	モミ	E	N	DT	o	Cu		⊙	E.F.G.J.
48. Abies homolepis Siebold et Zuccarini	ウラジロモミ	E	N	DT	vr	Cu		⊙	G.
49. Abies sikokiana Nakai	シコクシラベ	E	N	DT	vr	Cu		○	B.
50. Abies pectinata Dcendl	オウシュウモミ	E	N	DT	vr	Cu	歐洲中南部	△	C.
51. Abies holophylla Maximowicz	テウセンモミ	E	N	DT	vr	Cu	ウスリー・ 滿洲・朝鮮	△	E.
52. Cedrus Libani Barrelier	レバノンシーダー	E	N	DT	vr	Cu	レバノン・アチ ア西南部	△	J.
53. " var. Deodara J. D. Hooker	ヒマラヤスギ	E	N	DT	f	Cu	ヒマラヤ・アフ ガニスタン・チ ベット	△	B.C.G.I
54. Larix Kaempferi Sargent	カラマツ	F	N	DT	r	Cu		⊙	E.J.
55. Taxodium distichum Rich	ラクウショウ	F	N	DT	f	Cu	北米南部	△	C.H.I.

		1	2	3	4	5	6	7	8
56. " var. pendulum Carrire (=Taxodium ascendens Brongn)	シダレラクウショウ (ボンドサイプレス)	F	N	DT	vr	Cu	北米	△	C.
57. Picea jezoensis Carriere var. hondoensis Rehder	タウヒ	E	N	DT	r	Cu		⊙	A.H.
58. Picea Koyamai Shirasawa	ヤツガタケタウヒ	E	N	DT	o	Cu		○	B.E.D.H.
59. Picea Maximowiczii Regel	ヒメバラモミ	E	N	DT	vr	Cu		○	D.E.
60. Picea polita Carriere	ハリモミ	E	N	DT	vr	Cu		⊙	D.
61. Picea excelsa Link.	オウシュウタウヒ	E	N	DT	f	Cu	歐洲	△	C.E.F.G.
62. Picea morinda Link.	ヒマラヤタウヒ	E	N	DT	o	Cu	印度	△	C.J.
63. Pseudotsuga japonica Beisner	トガサハラ	E	N	DT	r	Cu		⊙	D.
64. Tsuga diversifolia Masters	コメツガ	E	N	DT	vr	Cu		⊙	E.
65. Tsuga Sieboldii Carriere	ツガ	E	N	DT	f	Cu		⊙	C.B.G.
66. Tsuga Canadensis Carriere	カナダツガ	E	N	DT	f	Cu	北米東部	△	B.C.G.I.J.
67. Keteleeria Davidiana Beissner	アブラスギ	E	N	DT	r	Cu	中國・台灣	△	B.
◆ Pinaceae	マツ科								
68. Pinus densiflora Siebold et Zuccarini	アカマツ	E	N	DT	a	Cu		⊙	B.C.E.F.H.I.
69. " form. unbraculifera Miyoshi	ウツクシマツ	E	N	DT	vr	Cu			B.
70. Pinus koraiensis Siebold et Zuccarini	テウセンゴエフ	E	N	DT	o	Cu		⊙	B.G.I.J.
71. P. Mayri Tatewaki	ヒメコマツ	E	N	DT	o	Cu		⊙	B.I.J.

		1	2	3	4	5	6	7	8
72. <i>Pinus pentaphylla</i> Mayr.	ゴエフマツ	E	N	DT	o	Cu		⊙	B.I.J.
73. <i>P. Thubergii</i> Parlatore	クロマツ	E	N	DT	o	Cu		⊙	B.C.F.H.
74. <i>P. Massoniana</i> Lams.	タイワンアカマツ	E	N	DT	vr	Cu	中國東南部・台灣	△	E.
75. <i>P. palustris</i> Miller	ダイワウマツ	E	N	DT	o	Cu	北米北東部	△	B.C.E.I.
76. <i>P. pinaster</i> Aiton	カイガンショウ	E	N	DT	vr	Cu	地中海沿岸	△	F.G.
77. <i>P. excelsa</i> Wallich	ヒマラヤゴエフ	E	N	DT	o	Cu	ヒマラヤ・アフガニスタン	△	C.E.J.
78. <i>P. Taeda</i> Linnaeus	テーダマツ	E	N	DT	o	Cu	北米南東部	△	C.I.
79. <i>P. Banksiana</i> Lambert	バンクシアマツ	E	N	DT	vr	Cu	カナダ・北米北部	△	F.
80. <i>P. rigida</i> Miller	リギダマツ	E	N	DT	o	Cu	北米南東部	△	B.C.I.
81. <i>P. Strobilus</i> Linnaeus	ストロブマツ	E	N	DT	f	Cu	北米	△	C.E.G.I.J.
82. <i>P. Sylvestris</i> Linnaeus	オウシュウアカマツ	E	N	DT	vr	Cu	歐洲・アジア北西部	△	E.
83. <i>P. Bungeana</i> Zuccarini	ハクショウ	E	N	DT	vr	Cu	中國	△	G.
◆ Cryptmeriaceae スギ科									
84. <i>Cryptomeria japonica</i> D. Don	スギ	E	N	DT	f	Cu		⊙	A.B.E.G.I.J.
85. " var. <i>araucarioides</i> Hort	エンコウスギ	E	N	Sh	vr	Cu	圖		J.
86. <i>Sequoia sempervirens</i> Endlicher	イチキモドキ	E	N	DT	r	Cu	北米 (カルホルニヤ)	△	C.G.

		1	2	3	4	5	6	7	8
◆ Sciadopityaceae カウヤマキ科									
87. <i>Sciadopitys verticillata</i> Siebold et Zuccarini	カウヤマキ	E	N	DT	r	Cu		⊙	A.G.J.
◆ Cunninghamiaceae クワウエフザン科									
88. <i>Cunninghamia lanceolata</i> Hooker	クワウエフザン	E	N	DT	r	Cu	中國中南部・台灣	△	A.B.C.G.
◆ Cupressaceae ヒノキ科									
89. <i>Chamaecyparis obtusa</i> Endlicher	ヒノキ	E	N	DT	o	Cu		⊙	A.E.G.H.J.
90. " var. <i>breviramea</i> Masters	チヤボヒバ	E	N	DT	r	Cu	圖		H.
91. <i>C. sphaeroidea</i> Spach	スベロイデアヒノキ (ホワイットシーダー)	E	N	DT	vr	Cu	北米東北部	△	E.
92. <i>C. pisifera</i> Endlicher	サハラ	E	N	DT	o	Cu		⊙	A.-J.
93. " var. <i>filifera</i> Masters	ヒョクヒバ	E	N	ST	r	Cu	圖		G.
94. " var. <i>plumosa</i> Masters	シノブヒバ	E	N	ST	o	Cu	圖		B.H.G.
95. " var. <i>squarrosa</i> Masters	ヒムロ	E	N	ST	r	Cu	圖		B.H.G.
96. <i>Cupressus funebris</i> Endlicher	シダレイトスギ	E	N	DT	r	Cu	中國	△	C.E.
97. <i>C. Bentharii</i> Endlicher	ベンタムイトスギ	E	N	DT	r	Cu	ホルトガル	△	C.E.
98. <i>Cupressus lusitanica</i> Miller	メキシコサイプレス	E	N	DT	r	Cu	メキシコ ホルトガル	△	C.E.
99. <i>C. Macrocarpa</i> Hart	モンテレーサイプレス	E	N	DT	r	Cu	北米 (カリホルニヤ)	△	C.E.
100. <i>Libocedrus formosana</i> Florin	セウナンボク	E	N	DT	vr	Cu	中國・台灣	△	E.

		1	2	3	4	5	6	7	8
101. <i>Thuja occidentalis</i> Linnaeus	ニホヒビバ	E	N	DT	o	Cu	北米	△	A.B.C.G.I.
102. <i>T. gigantea</i> Nutt	ニホヒネヅコ	E	N	DT	r	Cu	北米西部	△	C.I.
103. <i>T. orientalis</i> Linnaeus	コノテガシハ	E	N	DT	o	Cu	中国	△	C.F.J.
104. " var. <i>pendula</i> Parlatores	イトスギ	E	N	ST	vr	Cu	園		B.
105. " var. <i>falcata</i> Hort	ワビヤクダン	E	N	ST	r	Cu	園		F.J.
106. <i>T. Standishii</i> Carriere	クロベ(ネズコ)	E	N	DT	vr	Cu		◎	H.
107. <i>Thujopsis dolabrata</i> Siebold et Zuccarini	アスナロ	E	N	DT	o	Cu		◎	H.
108. " var. <i>nana</i> Siebold et Zuccarini	ヒメアスナロ	E	N	Sh	r	Cu	園		C.E.
109. <i>Thujopsis Hondai</i> Henry	ヒノキアスナロ(ヒバ)	E	N	DT	o	Cu		◎	H.

◇ Juniperaceae イブキ科

110. <i>Juniperus chinensis</i> Linnaeus	イブキ	E	N	DT	r	Cu		○	B.E.
111. <i>J. procumbens</i> Sibold	ハビビヤクシン	E	N	Sh	vr	Cu			C.I.
112. <i>J. rigida</i> Siebold et Zuccarini	ネズミサシ	E	N	ST	r	Cu		○	B.E.
113. <i>J. virginiana</i> Linnaeus	エンビツビヤクシン	E	N	DT	r	Cu	北米	△	C.E.F.G.

◇ Saururaceae ハシゲシヤウ科

114. <i>Polypara cordata</i> Bueck	ドクダミ	F		P	o				A.—J.
------------------------------------	------	---	--	---	---	--	--	--	-------

		1'	2	3	4	5	6	7	8
◇ Chloranthaceae チャラン科									
115. <i>Chloranthus serratus</i> Roemer et Schultes	フタリシヅカ	F		P	r				A.B.E.
◇ Salicaceae ヤナギ科									
116. <i>Populus Sieboldi</i> Miquel	ヤマナラシ	F	Br	DT	r	Cu		○	E.J.
117. <i>P. alba</i> Linnaeus	ギンドロ(ハクヤウ)	F	Br	DT	o	Cu	歐洲中部 アチヤ北部西部 アフリカ北部	△	C.E.J.
118. <i>P. Davidiana</i> Dode	テウセンヤマナラシ	F	Br	DT	r	Cu	ウスリー・北中 國・朝鮮・日本	△	J.
119. <i>P. koreana</i> Rehder	チリメンドロ	F	Br	DT	r	Cu		△	J.
120. <i>P. nigra</i> Linnaeus	アメリカヤマナラシ	F	Br	DT	r	Cu	歐洲・アチヤ北 部・印度	△	E.J.
121. " var. <i>italica</i> Du Roi	セイヤウハコヤナギ	F	Br	DT	o	Cu	歐洲	△	E.J.
122. <i>Populus suaveolens</i> Fischer	ドロノキ	F	Br	DT	o	Cu		◎	B.E.J.
123. <i>P. Canadensis</i> Moench	カナダボブラ	F	Br	DT	r	Cu	北米	△	E.J.
124. <i>P. monilifera</i> Ait	モニリフェラヤマナラシ	F	Br	DT	o	Cu	北米東部	△	E.J.
125. <i>P. simonii</i> Carriere	シモニドロ(テリハドロノキ)	F	Br	DT	r	Cu	中国北部 朝鮮・満洲	△	G.J.
126. <i>P. tomentosa</i> Carriere	ケハクヤウ	F	Br	DT	r	Cu	中国北部	△	C.G.
127. <i>Salix leucopithecia</i> Kimura	フリソデヤナギ	F	Br	Sh	vr	Cu			C.
128. <i>S. triandra</i> L. var. <i>nipponica</i> Seemen	タチヤナギ	F	Br	DT	vr	Cu			B.
129. <i>S. integra</i> Thunberg	イヌコリヤナギ	F	Br	Sh	r	Cu			B.C.

		1	2	3	4	5	6	7	8
130. <i>Salix Matsudana</i> Koidzumi var. <i>tortosa</i> vilmorin	ウンリウヤナギ	F	Br	ST	vr	Cu	中國		B.G.
◆ Myricaceae ヤマモモ科									
131. <i>Myrica rubra</i> Siebold et Zuccarini	ヤマモモ	E	Br	DT	vr	Cu		○	G.
◆ Juglandaceae クルミ科									
132. <i>Juglans Allardiana</i> Dode var. <i>acuta</i> Koidzumi	オニグルミ	F	Br	DT	f	Cu		◎	A.B.E.J.
133. <i>J. regia</i> Linnaeus var. <i>sinensis</i> C. De Candolle	テウチグルミ	F	Br	ST	vr	Cu	中國	△	J.
134. <i>J. suboeriformis</i> Dode	ヒメグルミ	F	Br	ST	vr	Cu		○	A.E.
135. <i>J. nigra</i> Linnaeus	アメリカグルミ	F	Br	DT	r	Cu	北米東部及中部	△	B.E.
136. <i>Petrophiloides strobilacea</i> Reid et Chandler	ノグルミ	F	Br	DT	o	Cu		○	A.C.I.
137. <i>Pterocarya rhoifolia</i> Siebold et Zuccarini	サハグルミ	F	Br	DT	vr	Cu		◎	A.B.
138. <i>P. stenoptera</i> C. De Candolle	シナサハグルミ	F	Br	DT	vr	Cu	中國	△	B.I.
139. <i>Hicoria ovata</i> Britt	シエルパーク・ヒツコリー	F	Br	DT	r	Cu	北米中部	△	E.J.
140. <i>Hicoria laciniata</i> Sarg	ビグ・シエルパーク	F	Br	DT	r	Cu	北米東部	△	E.J.
◆ Betulaceae シラカンバ科									
141. <i>Alnus maritima</i> Muhl.	ハマハンノキ	F	Br	ST	r	Cu	デラワレ・マレー	△	C.J.
142. <i>A. firma</i> Siebold et Zuccarini	ヤシヤブシ	F	Br	DT	vr	Cu		◎	C.
143. <i>A. japonica</i> Steudel	ハンノキ	F	Br	DT	lo	Cu		○	B.E.

		1	2	3	4	5	6	7	8
144. <i>Alnus Sieboldiana</i> Matsumura	オホバヤシヤブシ	F	Br	ST	r	Cu		◎	C.E.
145. <i>A. pendula</i> Matsumura	ヒメヤシヤブシ	F	Br	Sh	r	Cu		◎	C.E.
146. <i>Alnus tinctoria</i> Sargent var. <i>obtusiloba</i> Callier	ヤマハンノキ	F	Br	DT	r	Cu		○	A.C.
147. " var. <i>velutina</i> Hara	ケヤマハンノキ	F	Br	DT	vr	Cu		○	C.
148. <i>Betula Carpinifolia</i> Siebold et Zuccarini	ミヅメ	F	Br	DT	vr	Cu		◎	A.C.
149. <i>B. platyphylla</i> Sukatchev. var. <i>japonica</i> Hara	シラカンバ	F	Br	DT	vr	Cu		◎	B.
150. <i>B. sollennis</i> Koidzumi	ヨグソミネバリ	F	Br	DT	vr	Cu		○	C.
151. <i>Carpinus Capinoides</i> Makino	クマシデ	F	Br	ST	r	Cu		○	A.C.
152. <i>C. erosa</i> Blume	サハシバ	F	Br	ST	r	Cu		○	C.
153. <i>C. laxiflora</i> Blume	アカシデ	F	Br	DT	o	Cuo		○	A.C.B.E.F.
154. <i>C. Tschonoskii</i> Maximowicz	イヌシデ	F	Br	DT	o	Cuo		○	A.B.C.E.F.I.
155. <i>C. Turczaninowii</i> Hance	コシデ	F	Br	ST	vr	Cu			C.
156. <i>Corylus heterophylla</i> Fischer var. <i>japonica</i> Koidzumi	ハシバミ	F	Br	Sh	vr	Cu			C.
157. <i>C. Sieboldiana</i> Blume	ツノハシバミ	F	Br	Sh	vr	Cu			A.B.
158. " var. <i>mitis</i> Nakai	コツノハシバミ	F	Br	Sh	vr	Cu			C.E.
159. <i>C. Columna</i> Linnaeus	タキッシハシバミ	F	Br	DT	vr	Cu	歐洲東南部 小アヂヤ		E.
160. <i>Ostrya japonica</i> Sargent	アサダ	F	Br	DT	vr	Cu		○	A.C.

		1	2	2	4	5	6	7	8
◆ Fagaceae	ブナ科								
161. <i>Castanea crenata</i> Siebold et Zuccarini	クリ	F	Br	DT	f	Cuo		◎	A.—J.
162. " form <i>gigantea</i> Makino	タンバグリ	F	Br	DT	o	Cu		○	E.G.I.
163. " var. <i>kusakuri</i> Makino	クサクリ	F	Br	DT	vr	Cu		○	F.I.
164. <i>Castanea Mollissima</i> Blume	シナグリ	F	Br	DT	o	Cu		○	C.E.J.
165. <i>Cyclobalanopsis acuta</i> Oersted	アカガシ	E	Br	DT	o	Cuo		◎	A.D.E.F.G.J.
166. <i>C. gilva</i> Oersted	イチキガシ	E	Br	DT	o	Cu		◎	A.C.D.G.
167. <i>C. glauca</i> Oersted	アラカシ	E	Br	DT	o	Cu		○	A.D.E.
168. <i>C. Hondai</i> Schottky	ハナガカシ	E	Br	DT	r	Cu		○	A.C.E.
169. <i>C. myrsinaefolia</i> Oersted	シラカシ	E	Br	DT	a	Cuf		◎	A.—J.
170. <i>C. stenophylla</i> Schottky	ウラジロガシ	E	Br	DT	o	Cu		◎	A.D.E.G.
171. " var. <i>angustata</i> Nakai	ホソバウラジロガシ	E	Br	DT	vr	Cu		○	D.G.
172. <i>C. takaoyamensis</i> Kudo et Masamune	オホックパネガシ	E	Br	DT	vr	Cu		○	G.
173. <i>C. paucidentata</i> Kudo et Masamune	ツクパネガシ	E	Br	DT	r	Cu		○	A.G.
174. <i>Fagus crenata</i> Blume	ブナノキ	F	Br	DT	r	Cu		◎	A.E.I.
175. <i>F. japonica</i> Maximowicz	イヌブナ	F	Br	DT	r	Cu		◎	A.E.G.
176. <i>F. americana</i> Sweet	アメリカブナ	F	Br	DT	vr	Cu	北米東部及中部	△	J.

		1	2	3	4	5	6	7	8
177. <i>Kuromatea glabra</i> Kudo	シリブカガシ	E	Br	DT	r	Cu		○	A.C.F.
178. <i>Lithocarpus edulis</i> Nakai	マデバシヒ	E	Br	DT	o	Cu		○	A.B.C.D.E.F.G
179. <i>Quercus acutissima</i> Carruthers	クヌギ	F	Br	DT	a	Cu		◎	A.—J.
180. <i>Q. aliena</i> Blume	ナラガシハ	F	Br	DT	vr	Cu		○	A.
181. <i>Q. crispula</i> Blume	ミヅナラ	F	Br	DT	r	Cu		◎	A.G.
182. <i>Q. dentata</i> Thunberg	カシハ	F	Br	ST	vr	Cu		◎	E.F. A.B.C.D.E.F.
183. <i>Q. dhylliraeoides</i> A. Gray	ウバメガシ	E	Br	ST	o	Cu		◎	G.J.
184. <i>Q. serrata</i> Thunberg	コナラ	F	Br	DT	f	Cu		◎	A.—J.
185. <i>Q. suber</i> Linnaeus	コルクガシ	E	Br	DT	vr	Cu	地中海沿岸	△	C. A.B.C.D.E.F.
186. <i>Q. variabilis</i> Blume	アベマキ	F	Br	DT	o	Cu		◎	I.
187. <i>Q. palustris</i> Muench	ヌマガシハ	F	Br	DT	vr	Cu	北米東部	△	C.
188. <i>Q. pedunculata</i> Ehrh	タニガシハ	F	Br	DT	vr	Cu	歐洲・コーカサ ス・小アチヤ カナダ	△	C.
189. <i>Q. alba</i> Linnaeus	シロガシハ	F	Br	DT	vr	Cu	北米東部	△	C.
190. <i>Q. tinctoria</i> Bartram	クロガシハ	F	Br	DT	vr	Cu	北米東部	△	C.
191. <i>Shiia cuspidata</i> Makino	ツブラジヒ	E	Br	DT	r	Cu		◎	D.
192. <i>S. Sieboldi</i> Makino	スダジヒ	E	Br	DT	r	Cu		◎	A.B.C.G.E.
193. " var. <i>rotundifolia</i> Makino	マルバジヒ	E	Br	ST	r	Cu	關		D.

		1	2	3	4	5	6	7	8
◇ Ulmaceae	ニレ科								
194. <i>Aphananthe aspera</i> Planchon	ムクノキ	F	Br	DT	r	Cu		○	A.C.E.F.
195. <i>Celtis sinensis</i> Persoon var. <i>japonica</i> Nakai	エノキ	F	Br	DT	r	Cu		○	A.C.E.G.
196. " var. <i>pendula</i> Miyoshi	シグレエノキ	F	Br	DT	vr	Cu			B.
197. <i>Ulmus Davidiana</i> Planchon var. <i>japonica</i> Nakai	ハルニレ	F	Br	DT	r	Cu		◎	A.C.E.
198. " form. <i>suberosa</i> Nakai	コブニレ	F	Br	DT	vr	Cu		○	G.
199. <i>U. parvifolia</i> Jacquin	アキニレ	F	Br	DT	r	Cu		○	B.C.
200. <i>U. pumila</i> Linnaeus	ノニレ	F	Br	DT	vr	Cu	シベリヤ東部・ アヂヤ北部・中 國北部・滿洲	△	B.
201. <i>Zelkova serrata</i> Makino	ケヤキ	F	Br	DT	a	Cuo		◎	A.—J.
202. <i>Hemiptea Davidii</i> Planchon	ハリゲヤキ	F	Br	DT	vr	Cu	中國北部・滿洲・ 朝鮮	△	J.
◇ Moraceae	クハ科								
203. <i>Broussonetia Kazinoki</i> Siebold	カウゾ	F	Br	Sh	o	Cuo		◎	A.—J.
204. <i>B. papyrifera</i> Ventenat	カデノキ	F	Br	ST	r	Cur		◎	C.E.J.
205. <i>Cudrania tricuspidata</i> Bureau	ハリグハ	F	Br	ST	r	Cur	中國		C.E.
206. <i>Ficus erecta</i> Thunberg	イヌビハ	F	Br	Sh	vr	Cu			C.J.
207. <i>F. Carica</i> Linnaeus	イチヂク	F	Br	Sh	yr	Cu	小アヂヤ		J.

		1	2	3	4	5	6	7	8
208. <i>Morus alba</i> Linnaeus	マグハ	F	Br	ST	vr	Cu	中國		C.
209. <i>M. bombycis</i> Koidzumi	ヤマグハ	F	Br	ST	r	Cur		○	C.E.F.
210. " var. <i>Caudatifolia</i> Koidzumi	ヲナグハ	F	Br	ST	vr	Cu			C.E.
211. " forma <i>dissecta</i> Nakai	ホソバヤマグハ	F	Br	ST	vr	Cu			C.E.F.
212. <i>Fatona villosa</i> Nakai	クハクサ	F		A	o				A.C.E.G.
◇ Cannabinaceae	アサ科								
213. <i>Humulus japonicus</i> Siebold et Zuccarini	カナムグラ	F		LP	o				A—J.
◇ Urticaceae	イラクサ科								
214. <i>Boehmeria brutescens</i> Thunberg	カラムシ	F		P	o				A.C.E.
215. <i>B. holosericea</i> Blume	オニヤブマヲ	F		P	vr				B.C.
216. <i>B. longispica</i> Steudel	ヤブマヲ	F		P	r				A.C.
217. <i>B. tricuspis</i> Makino	アカソ	F		P	r				A.B.C.D.
218. <i>Pilea viridissima</i> Makino	アヲミヅ			A	r				A.C.E.G.
◇ Asaraceae	カンアフヒ科								
219. <i>Heterotropa Savatieri</i> F. Maekawa	オトメアフヒ	E		P	vr	Cu			C.J.
220. <i>H. hexaloba</i> F. Maekawa	サンヤウアフヒ	E		P	vr	Cu			C.J.
221. <i>H. tamaensis</i> F. Maekawa	タマノカンアフヒ	E		P	vr	Cu			C.J.

		1	2	3	4	5	6	7	8
◆ Aristolochiaceae	ウマノスズクサ科								
222. Aristolochia debilis Siebold et Zuccarini	ウマノスズクサ	F		LP	vr				C.
◆ Polygonaceae	タデ科								
223. Amblygonon pilosum Nakai	オホケタデ			A	r	Cur	台湾		C.E.
224. " var. variegatum Nakai	フイリオホケタデ			A	vr	Cuvr			J.
225. Bilderdykia Convolvulus Dumortier	ソバカヅラ			LA	r	歸化	北米		C.G.
226. Persicaria longiseta Kitagawa	イスタデ			A	a				A-J.
227. P. perfoliata Gross	イシミカハ			A	r				C.D.
228. P. Posumbu Gross	ハナタデ			A	a				A-J.
229. P. Roettleri Hara var. acuminata Hara	ボントクタデ			A	r				B.C.E.
230. P. Sieboldi ohki	アキノウナギツカミ			A	r				C.E.G.
231. P. tenuiflora Hara	オボイスタデ			A	o				A.C.E.G.
232. P. Thunbergii Gross	ミゾソバ			A	o				B.C.E.
233. P. nepalensis Gross	タニソバ			A	vr				E.
234. P. trigonocarpa Nakai	ホソバイスタデ			A	r				C.E.
235. P. viscofera Gross	ネバリタデ			A	vr				C.G.
236. Polygonum aviculare Linnaeus	ニハヤナギ	F		AorP	r				C.E.G.

		1	2	3	4	5	6	7	8
237. Reynoutria japonica Houttuyn	イタドリ	F		A	r				B.C.
238. Reynoutria uzenensis Honda	ケイタドリ	F		P	vr	Cu			C.
39. Rumex Acetosa Linnaeus	スイバ	F		P	r				A.B.
240. R. Acetosella Linnaeus	ヒメスイバ	F		P	r	歸化	歐洲		C.E.J.
241. R. Daiwoo Makino	マダイワウ	F		P	r				B.D.
242. R. japonicus Houttuyn	ギンギン	F		P	r				A.B.E.
243. Tovar filiformis Nakai	ミヅヒキ	F		P	f				A-J.
244. T. neo-filibormis Nakai	シンミヅヒキ	F		P	r				E.
◆ Chenopodiaceae	アカサ科								
245. Chenopodium album Linnaeus	シロザ			A	o				A-J.
246. C. ambrosioides Linnaeus	アリタサウ			A	r	歸化	北米・メキシコ		A.C.E.
247. " var. pubescens Makino	ケアリタサウ			A	r	歸化	北米・メキシコ		C.E.
248. C. anthermanticum Linnaeus	アメリカアリタサウ			A	o	歸化	北米		A.C.E.G.
249. C. ficifolium Swith	コアカザ			A	r				A.B.E.
250. Kochia scoparia Schrader	ハハキギ			A	o	Cuo	歐洲		A.C.F.G.J.
◆ Amarantaceae	ヒユ科								
251. Achyranthes japonica Nakai	キノコヅチ	F		P	f				A-J.

		1	2	3	4	5	6	7	8
252. Euxolus ascendens Hara	イヌビユ			A	r				A.C.E.
253. E. Caudatus Moquin	アラビユ			A	o	熱帯アメリカ			C.E.
254. Amaranthus tricolor Linnaeus	ハゲイトウ			A	r	Cu	印度		E.J.
255. Celosia cristata Linnaeus	ケイトウ			A	r	Cu	熱帯アヂヤ		G.J.
◆ Ahytolaccaceae	ヤマゴバウ科								
256. Phytolacca americana Linnaeus	ヤウシュヤマゴバウ	F		P	o	北米			A.B.C.E.
◆ Aizoaceae	ザクロサウ科								
257. Mollugo stricta Linnaeus	ザクロサウ			A	r				C.E.J.
◆ Portulacaceae	スベリヒユ科								
258. Portulaca oleracea Linnaeus	スベリヒユ			A	o				E.G.J.
◆ Caryophyllaceae	ナデシコ科								
259. Arenaria serpyllifolia Linnaeus	ノミノツヅリ			B	o				C.E.F.G.J.
var. leptoclados Hausskencht									
260. Cerastium Caespitosum Gilibert	ミミナグサ			B	f				A—J.
var. glandulosum wirtgen									
261. C. vulgatum Linnaeus	オランダミミナグサ			B	f	歸化 歐洲			A—J.
var. glomeratum A. P. De Candolle									
262. Dianthus superbus Linnaeus	カハラナデシコ	E		P	vr				C.J.
var. longicalycina Williams									
263. D. barbatus Linnaeus	アメリカナデシコ	E		P	vr	Cu	歐洲		C.F.J.

		1	2	3	4	5	6	7	8
264. Lychnis Miqueliana Rohrbach	フシグロセンノウ	F		P	vr	Cu			J.
265. L. Caeli-rosa Desrousseaux	スキセンノウ	E		P	vr	Cu	歐洲南部		E.G.J.
266. Malachium aquaticum Fries	ウシハコベ	E		P	o				A—J.
267. Sagina japonica Ohwi	ツメクサ			AorB	f				A—J.
268. Stellaria media Cyrillus	ハコベ			B	f				A—J.
269. " var. minor Makino	コハコベ			B	o				A—J.
270. S. uliginosa Murray	ノミノフスマ			B	f				A—J.
◆ Trochodendraceae	ヤマグルマ科								
271. Trochodendron longifolium Maximowicz	ナガバヤマグルマ	E	Br	DT	vr	Cu		○	H.
◆ Eupteleaceae	フササクラ科								
272. Euptela polyandra Siebold et Zuccarini	フサザクラ	F	Br	ST	o	Cu		○	B.E.F.G.
◆ Cercidiphyllaceae	カツラ科								
273. Cercidiphyllum japonicum Siebold et Zuccarini	カツラ	F	Br	DT	o	Cu		◎	B.C.E.F.I.
◆ Ranunculaceae	ウマノアシガタ科								
274. Anemone nikoensis Maximowicz	イチリンサウ	F		P	vr				C.J.
275. Clematis apiifolia A. P. De Candolle	ボタンヅル	F		LP	r				C.E.G.

	1	2	3	4	5	6	7	8
276. Clematis brevicaudata A. P. De Candolle コボタンヅル	F		LP	vr				C.
277. C. terniflora A. P. De Candolle センニンサウ	F		LP	vr				C.
278. Coptis japonica Makino ワウレン	E		P	r	Cu			G.
279. Semiaquilegia adoxoides Makino ヒメウヅ	F		P	o				C.E.G.
◆ Lardizabalaceae アケビ科								
280. Akebia quinata Decaisne アケビ	F	Br	LW	f				A—J.
281. A. trifoliata Koidzumi ミツバアケビ	F	Br	LW	o				C.E.G.
282. Stauntonia hexaphylla Decaisne ムベ	E	Br	LW	vr	Cu			F.J.
◆ Berberidaceae メギ科								
283. Berberis Thunbergii A. P. De Candolle var. Maximowiczii Franchet et Savatier メギ	F	Br	Sh	r	Cu			C.J.
284. B. aquifolium Pursh ヒヒラギメギ	E	Br	Sh	vr	Cu	北米西部		H.
285. Mahonia Fortunei Fedde ホソバヒヒラギナンテン	E	Br	Sh	o	Cu	中国		A.C.G.H.
286. M. japonica A. P. De Candolle ヒヒラギナンテン	E	Br	Sh	vr	Cu	中国・台湾		A.H.
◆ Nandineeae ナンテン科								
287. Nandina domestica Thunberg ナンテン	E	Br	Sh	vr	Cu			C.E.G.H.
◆ Menispermaceae ツツラフチ科								
288. Sinomenium acsum Rehder et Wilson ツツラフチ	F	Br	LW	o				C.E.F.G.

	1	2	3	4	5	6	7	8
289. " var. cinereum Rehder et Wilson ウラジロオホツツラフジ	F	Br	LW	vr	Cu			C.
◆ Magnoliaceae モクレン科								
290. Illicium anisatum Linnaeus シキミ	E	Br	ST	o	Cu		○	A.B.C.E.F.G.
291. Kadsura japonica Dunal サネカヅラ	E	Br	LW	o				A.C.E.F.G.J.
292. Liriodendron Tulipifera Linnaeus バレテンボク	F	Br	DT	f	Cuo	北米東南部	△	C.E.G.H.I.J.
293. Magnolia denudata Desrousseaux ハクモクレン	F	Br	DT		Cu	中国		C.
294. M. grandiflora Linnaeus var. lanceolata Ait ウスバタイザンボク	E	Br	DT	vr	Cu	北米		B.G.
295. M. Kobus A. P. De Candolle コブシ	F	Br	DT	o	Cur		○	A.D.F.G.
296. M. liliflora Desrousseaux モクレン	F	Br	ST	r	Cu	中国		G.F.H.
297. M. obovata Thunberg ホホノキ	F	Br	DT	o	Cu		◎	B.C.E.F.
298. " var. yanagidana Hatusima ナガバホホノキ	F	Br	DT	vr	Cu		◎	E.J.
299. M. Watsoni J. D. Hooker ウケザキオホヤマレンゲ	F	Br	ST	vr	Cu	中国		J.
300. Magnolia sa icifolia Maximowicz タムシバ	F	Br	DT	vr	Cu		○	C.
301. M. stellata Maximowicz シデコブシ	F	Br	DT	r	Cu			F.
302. " var. Keiskei Makino ウスベニシデコブシ	F	Br	DT	r	Cu	園		A.F.
303. Michelia Compressa Sargent フガタマノキ	E	Br	DT	vr	Cu		○	B.G.

		1	2	3	4	5	6	7	8
◆ Calycanthaceae	ラフバイ科								
304. Calycanthus glaucus Wied	クロバナラフバイ	F	Br	Sh	vr	Cu	北米		B.C.
305. Meratia praecox Rehder et Wilson	ラフバイ	F	Br	Sh	vr	Cu	中国		G.
◆ Anonaceae	バンレイシ科								
306. Asimina triloba Dunal	ハバアウ(ホボ)	F	Br	ST	o	Cuo	北米南東部 南米北部		B.C.E.G.J.
◆ Lauraceae	クスノキ科								
307. Aporosa citriodora Blume	アヲモジ	F	Br	ST	vr	Cu			J.
308. Lindera glaucum Blume	ヤマカウバシ	F	Br	Sh	vr	Cu			C.J.
309. Lindera membranacea Maximowicz	オホバクロモジ	F	Br	Sh	vr	Cu		○	C.J.
310. L. Thunbergii Makino	カナクギノキ	F	Br	DT	vr	Cu		○	E.J.
311. L. umbellata Thunbrg	クロモジ	F	Br	Sh	vr	Cu		○	A.C.E.
312. " obtusiloba Blume	ダンカウバイ	F	Br	Sh	vr	Cu			A.C.
313. Cinnamomum camphora Siebold	クスノキ	E	Br	DT	f	Cu		◎	A.B.C.F.H.
314. C. daphnoides Siebold et Zuccarini	カウチニクケイ	E	Br	DT	vr	Cu		○	C.
315. C. japonicum Siebold	ヤブニクケイ	E	Br	DT	r	Cu		○	A.C.E.G.
316. C. Loureirii Nees	ニクケイ	E	Br	DT	vr	Cu		○	B.G.
317. Laurus nobilis Linnaeus	ゲツケイジュ	E	Br	DT	r	Cu	歐洲南部	△	C.J.

		1	2	3	4	5	6	7	8
318. Machilus Thunbergii Siebold et Zuccarini	タブノキ	E	Br	DT	r	Cu		◎	A.C.G.J.
319. Neolitsea Sieboldii Nakai	シロダモ	E	Br	DT	r	Cu		○	A.C.G.J.
320. Parabenzoin praecox Nakai	アブラチヤン	F	Br	ST	r	Cu			A.C.E.
321. P. trilobum Nakai	シロモジ	F	Br	ST	r	Cu			A.C.
322. Sassafras variifolium Salisb	サツサフラス	F	Br	DT	vr	Cu	北米東部	△	B.C.
◆ Papaveraceae	ケシ科								
323. Macleya cordata R. Brown	タケニグサ	F		P	r				A.B.C.E.
◆ Fumariaceae	エンゴサク科								
324. Corydalis incisa Persoon	ムラサキケマン	F		P	o				A.B.C.D.E.F. G.J.
◆ Brassicaceae	アブラナ科								
325. Capsella Bursa-pastoris Medicus	ナヅナ	F		P	a				A-J.
326. Cardamine flexuosa Withering	タネツケバナ			A	f				A-J.
327. Rorippa atrovirens Ohwi et Hara form. obtusula Ohwi et Hara	イヌガラシ	E		P	f				A-J.
328. R. palustris Besser	スカシタゴバウ			A	o				A.C.E.G.J.
329. Lepidium virginicum Linnaeus	マメグンバイナヅナ			A	o				C.E.G.J.
◆ Crassulaceae	ベンケイサウ科								
330. Sedum kamtschaticum Fischer	キリンサウ	F		P	vr	Cu			H.

		1	2	3	4	5	6	7	8
331. <i>Sedum bulbiferum</i> Makino	コモチマンネングサ	E		B	o				A.B.C.E.G.J.
◆ Saxifragaceae ムキノシタ科									
332. <i>Astilbe microphylla</i> Knoll	チダケサシ	F		P	r				C.E.
333. <i>A. Thunbergii</i> Miquel	アカシヨウマ	F		P	vr	Cu			H.
334. <i>Deutzia crenata</i> Siebold et Zuccarini form. <i>angustifolia</i> Regel	ウツギ	F	Br	Sh	r	Cu			A.C.J.
335. <i>D. gracilis</i> Siebold et Zuccarini	ヒメウツギ	F	Br	Sh	vr	Cu			J.
336. <i>D. Sieboldii</i> Koernicke	マルバウツギ	F	Br	Sh	vr	Cu			C.J.
337. <i>Hydrangea involucrata</i> Siebold	タマアヂサキ	F	Br	Sh	vr	Cu			C.J.
338. <i>H. macrophylla</i> A. P. De Candolle form. <i>azisai wilson</i>	ガクアヂサキ	F	Br	Sh	r	Cu			B.E.J.
339. " var. <i>otaksa</i> Honda	アヂサキ	F	Br	Sh	r	Cu	■		B.J.
340. <i>Hydrangea paniculata</i> Siebold var. <i>floribunda</i> Regel	ノリウツギ	F	Br	Sh	r	Cu		○	A.C.
341. <i>H. serrata</i> Seringe	ヤマアヂサキ	F	Br	Sh	vr	Cu			B.C.
342. <i>Itea japonica</i> Oliver	ズキナ	F	Br	Sh	vr	Cu			C.J.
343. <i>Philadelphus Satsumi</i> Siebold	バイクワウツギ	F	Br	Sh	vr	Cu			E.J.
344. <i>Ribes fasciculatum</i> Siebold et Zuccarini var. <i>japonica</i> Janczewski	ヤブサンザシ	F	Br	Sh	vr	Cu			C.J.
345. <i>R. grossularioides</i> Maximowicz	スグリ	F	Br	Sh	vr	Cu			C.
346. <i>R. ambiguum</i> Maximowicz	ヤシヤビシヤク	F	Br	Sh	vr	Cu			J.

		1	2	3	4	5	6	7	8
◆ Hamamelidaceae マンサク科									
347. <i>Corylopsis pauciflora</i> Siebold et Zuccarini ヒウガミヅキ		F	Br	Sh	vr	Cu			C.J.
348. <i>C. spicata</i> Siebold et Zuccarini	トサミヅキ	F	Br	Sh	vr	Cu			C.E.G.
349. <i>Disanthus cercidifolia</i> Maximowicz	マルバノキ	F	Br	Sh	vr	Cu			A.H.
350. <i>Distylium racemosum</i> Siebold et Zuccarini イスノキ		E	Br	DT	rv	Cu		◎	A.B.C.E.G.J.
351. <i>Hamamelis japonica</i> Siebold et Zuccarini マンサク		F	Br	DT	vr	Cu			C.
352. <i>Liquidambar formosana</i> Hance	フウ	F	Br	DT	lf	Cu	中國中部及南部 台灣	△	J.
353. <i>L. styraciflua</i> Linnaeus	モミヂバフウ	F	Br	DT	lo	Cu	北米南東部 中米	△	C.J.
◆ Eucommiaceae トチウ科									
354. <i>Eucommia ulmoides</i> Oliver	トチウ	F	Br	DT	f	Cu	中國	△	C.D.E.F.J.
◆ Platanaceae スズカケノキ科									
355. <i>Platanus acerifolia</i> Willdenow	モミヂバスズカケ	F	Br	DT	f	Cu	英國	△	D.C.E.H.J.
356. <i>P. occidentalis</i> Linnaeus	アメリカスズカケ	F	Br	DT	r	Cu	北米東南部	△	D.H.
357. <i>P. orientalis</i> Linnaeus	スズカケノキ	F	Br	DT	r	Cu	歐洲西南部・小 アジア西部南部 印度	△	C.D.H.J.
◆ Spiraeaceae シモツケ科									
358. <i>Spiraea Cantoniensis</i> Loureiro	コデマリ	F	Br	Sh	vr	Cu	中國		C.

		1	2	3	4	5	6	7	8
359. <i>Spiraea japonica</i> Linnaeus var. <i>ovatifolia</i> Koidzumi	シモツケ	F	Br	Sh	vr	Cu		C.	
360. <i>S. nipponica</i> Maximowicz var. <i>tosaensis</i> Makino	トサシモツケ	F	Br	Sh	vr	Cu		E.G.J.	
361. <i>S. salicifolia</i> Linnaeus	ホザキシモツケ	F	Br	Sh	vr	Cu		C.	
362. <i>S. trilobata</i> Linnaeus	ミツバイハガサ	F	Br	Sh	r	Cu		E.J.	
363. <i>S. Thunbergii</i> Siebold	ユキヤナギ	F	Br	Sh	r	Cu		C.E.G.J.	
364. <i>Stephanandra incisa</i> Zabel	コゴメウツギ	F	Br	Sh	r	Cu		A.C.E.J.	
365. <i>S. Tanakae</i> Francht et Savatier	カナウツギ	F	Br	Sh	vr	Cu		C.J.	
◇ Malaceae ナシ科									
366. <i>Amelanchier asiatica</i> Endlicher	ザイフリボク	F	Br	ST	vr	Cu		○ A.	
367. <i>Chaenomeles extus-coccine</i> Carriere	ボケ	F	Br	Sh	r	Cu	中国	B.C.E.G.J.	
368. <i>C. Maulei</i> Laval	クサボケ	F	Br	Sh	vr	Cu		B.C.E.	
369. <i>Crataegus Cuneata</i> Siebold et Zuccarini	サンザシ	F	Br	Sh	vr	Cu	中国	C.E.	
370. <i>C. Oxyacantha</i> Linnaeus	セイヤウサンザシ	F	Br	ST	r	Cu	欧洲	B.C.E.	
371. <i>Eriobotrya japonica</i> Lindley	ビハ	F	Br	ST	r	Cu		A.E.G.	
372. <i>Photinia glabra</i> Maximowicz	カナメモチ	F	Br	ST	o	Cu		○ A.J.	
373. <i>Pourthiaea laevis</i> Koidzumi	カマツカ	F	Br	ST	o			○ A.B.C.E.G.F. H.I.J.	
374. <i>Pseudocyonidia sinensis</i> Schenider	クワリン	F	Br	DT	vr	Cu	中国	E.	

		1	2	3	4	5	6	7	8
375. <i>Pyracantha angustifolia</i> Schedider	タチバナモドキ	E	Br	Sh	r	Cu	中国		E.F.
376. <i>Pyrus montana</i> Nakai var. <i>Rehderi</i> Nakai	ナシ	F	Br	DT	vr	Cu	中国		E.G.
377. <i>Raphiolepis umbellata</i> Makino	シヤリンバイ	E	Br	ST	r	Cu			A.B.G.H.
378. " var. <i>Mertensii</i> Makino	マルバシヤリンバイ	E	Br	Sh	vr	Cu			E.G.
379. <i>Mespilus germanica</i> Linnaeus	セイヤウクワリン	F	Br	Sh	vr	Cu	欧洲东部		C.
380. <i>Sorbus alnifolia</i> K. Koch	アヅキナシ	F	Br	DT	r	Cu		○	A.C.

◇ Rosaceae

バラ科

381. <i>Agrimonia pilosa</i> Ledebour var. <i>japonica</i> Nakai	キンミツヒキ	F		P	o				A.B.C.E.G.J.
382. <i>Duchesnea Wallichiana</i> Nakai	ヘビイチゴ	F		PP	o				A-J.
383. <i>Kerria japonica</i> A. P. De Caudolle	ヤマブキ	F	Br	Sh	o	Cu			A.C.F.
384. <i>Potentilla Freyniana</i> Bornmueller	ミツバツチグリ	F		P	o				A-J.
385. <i>Rhodotypos scandens</i> Makino	シロヤマブキ	F	Br	Sh	vr	Cu			F.J.
386. <i>Geum japonicum</i> Thunberg	ダイコンサウ	F		P					C.B.E.
387. <i>Fragaria chiloensis</i> Duchartre var. <i>ananassa</i> Bailey	オランダイチゴ	E		P	o	Cu	南米		C.E.F.G.J.
388. <i>Rosa Centifolia</i> Linnaeus	セイヤウバラ	F	Br	Sh	r	Cu	コーカサス		F.J.
389. <i>R. polyantha</i> Siebold et Zuccarini	ノイバラ	F	Br	Sh	o				A-J.

		1	2	3	4	5	6	7	8
390. <i>Rubus Buergeri</i> Miquel	フユイチゴ	E	Br	PSH	o				A.C.E.F.
391. <i>R. hirsutus</i> Thunberg	クサイチゴ	EorF	Br	HSh	a				A—J.
392. <i>R. coptophyllus</i> A. Gray	モミヂイチゴ	F	Br	Sh	a				A—J.
393. <i>R. trifidus</i> Thunberg	カチイチゴ	F	Br	Sh	r	Cuo			A.C.E.
394. <i>R. hachijoensis</i> Nakai	ハチヂヤウクサイチゴ	EorF	Br	HSh	vr	Cuo			C.J.
395. <i>R. Corchorifolius</i> Linnaeus	ビロウドイチゴ	EorF	Br	Sh	vr	Cur			C.J.
396. <i>R. peltatus</i> Maximowicz	ハスノハイチゴ	F	Br	Sh	vr	Cu			H.
397. <i>R. kisoensis</i> Nakai	キソキイチゴ	F	Br	Sh	vr	Cu			H.
398. <i>R. Wrightii</i> A. Gray	クマイチゴ	F	Br	Sh	r				A.B.C.
399. <i>R. parvifolius</i> Linnaeus var. <i>triphyllus</i> Nakai	ナハシロイチゴ	F	Br	PSH	r				C.E.

◆ Amygdalaceae

サクラ科

400. <i>Prunus Buergeriana</i> Miquel	イスザクラ	F	Br	DT	r	Cu		○	A.C.G.
401. <i>P. Grayana</i> Maximowicz	ウハミヅザクラ	F	Br	DT	o	Cur		○	A.B.G.E.F.I.
402. <i>P. Campanulata</i> Maximowicz	ヒザクラ	F	Br	DT	vr	Cu	台湾・琉球・ 日本南部		E.J.
403. <i>P. incisa</i> Thunberg	マメザクラ	F	Br	DT	vr	Cu			E.J.
404. <i>P. subhirtella</i> Miquel	ヒガンザクラ	F	Br	DT	vr	Cu	園		A.C.
405. <i>P. Itosakura</i> Siebold	シダレザクラ	F	Br	DT	vr	Cu	園		E.

		1	2	3	4	5	6	7	8
406. <i>Prunus tomentosa</i> Thunberg	ユスラウメ	F	Br	Sh	vr	Cu	中国		C.E.
407. <i>P. Ansu</i> Komarov	アズ	F	Br	ST	vr	Cu	中国		J.
408. <i>P. Maximowiczii</i> Ruprecht	ミヤマザクラ	F	Br	ST	vr	Cu		○	C.
409. <i>P. Lannesiana</i> Wilson form. <i>Fugenzo</i> Makino	フゲンザウ	F	Br	DT	vr	Cu	園		F.G.
410. " form. <i>artorubra</i> Miyoshi	キリン	F	Br	DT	vr	Cu	園		E.
411. <i>Prunus Lannesiana</i> Wilson var. <i>speciosa</i> Makino form. <i>simpliciflora</i> Makino	オホシマザクラ	F	Br	DT	vr	Cu		○	G.
412. " form. <i>amayadori</i> Wilson	アマヤドリ	F	Br	DT	vr	Cu	園		J.
413. <i>P. serrulata</i> Linnaeus var. <i>spontanea</i> Makino	ヤマザクラ	F	Br	DT	r	Cu		◎	C.E.
414. <i>P. Persica</i> Stok var. <i>vulgaris</i> Maximowicz	モモ	F	Br	ST	vr	Du			E.G.
415. <i>P. spinulosa</i> Siebold et Zuccarini	リンボク	E	Br	DT	vr	Cu			A.
416. <i>P. yedoensis</i> Matsumura	ソメキヨシノ	F	Br	DT	r	Cu	朝鮮・濟州島		C.E.G.
417. <i>P. serotina</i> Ehrh.	クロザクラ	F	Br	DT	vr	Cu	北米東部		E.
418. <i>P. Mume</i> Siebold et Zuccarini	ウメ	F	Br	ST	r	Cu		○	C.E.G.J.
419. " var. <i>purpurea</i> Makino	カウバイ	F	Br	ST	vr	Cu	園		C.

◆ Papilionaceae

マメ科

420. <i>Albizia Julibrissin</i> Durazzini var. <i>speciosa</i> Koidzumi	ネムノキ	F	Br	DT	vr	Cu		○	A.J.
----------------------------------------------------------------------------	------	---	----	----	----	----	--	---	------

		1	2	3	4	5	6	7	8
421. <i>Amphicarpaea trisperna</i> Baker	ヤブマメ	F		LP	o				A-J.
422. <i>Caragana Chamlagu</i> Lamarck	ムレスズメ	F	Br	Sh	vr	Cu			E.J.
423. <i>Cercis Canadensis</i> Linnaeus	アメリカハナズハウ	F	Br	ST	vr	Cu	北米・カナダ		C.
424. <i>C. chinensis</i> Bunge	ハナズハウ	F	Br	Sh	vr	Cu	中国		E.
425. <i>Cytisus scoparius</i> Link	エニシダ	E	Br	Sh	r	Cu	歐洲		C.D.
426. <i>Cassia nomame</i> Honda	カハラケツメイ	F		A	vr				C.
427. <i>Desmodium racemosum</i> A. P. De candolle	ヌスビトハギ	F		HSh	o				A-J.
428. <i>Euchresta japonica</i> Benth	ミヤマトベラ	E	Br	PSh	vr	Cu			J.
429. <i>Gleditschia horrida</i> Schneider	サイカチ	F	Br	DT	vr	Cu		○	A.J.
430. <i>Glycine Soja</i> Siebold et Zuccarini	ツルマメ	F		LP	o				A-J.
431. <i>Indigofera incarnata</i> Nakai	ニハフヂ	F	Br	Sh	vr	Cu			H.J.
432. " var. <i>alba</i> F. Maekawa	シロバナニハフヂ	F	Br	Sh	vr	Cu			H.J.
423. <i>I. pseudo-tinctoria</i> Matsumura	コマツナギ	F	Br	HSh	r	Cu			C.D.
434. <i>Kummerowia striata</i> Schindler	ヤハズサウ	F		P	o				A-J.
435. <i>Lespedeza bicolor</i> Tuczaniow	エゾヤマハギ	F	Br	Sh	r	Cu		○	C.J.
436. " var. <i>japonica</i> Nakai	ヤマハギ	F	Br	HSh	la	Cu		○	C.J.
437. <i>L. Thunbergii</i> Nakai	ミヤギノハギ	F	Br	HSh	vr	Cu			J.

		1	2	3	4	5	6	7	8
438. <i>Lespedeza Buergeri</i> Miquel	キハギ	F	Br	Sh	r	Cu			C.J.
439. <i>L. cuneata</i> G. Don	メドハギ	F	Br	HSh	r				C.L.
440. <i>L. cyrtobotrya</i> Miquel	マルバハギ	F	Br	Sh	r	Cu			C.J.
441. <i>L. nikkoensis</i> Nakai	ニツクワウシラハギ	F	Br	hS	vr	Cu			C.
442. <i>L. pilosa</i> Siebold et Zuccarini	ネコハギ	F		PP	r				B.E.
443. <i>Maackia amurensis</i> Ruprecht et Maximowicz var. <i>Buergeri</i> Schneider	イヌエンジュ	F	Br	DT	r	Cu		○	A.C.
444. <i>Millettia japonica</i> A. Gray	ナツフヂ	F	Br	Lw	vr	Cu			C.F.I.
445. <i>Platyosprion platycarpum</i> Maximowicz	フヂキ	F	Br	DT	vr	Cu		○	C.E.
446. <i>Pueraria Thunbergiana</i> Benth	クズ	F	Br	Lw	o				A.C.E.
447. <i>Robinia pseudacacia</i> Linnaeus	ニセアカシヤ	F	Br	DT	f	Cu	北米	△	A-J.
448. " var. <i>umbraculifera</i> DC.	トゲナシニセアカシヤ	F	Br	DT	r	Cur	北米	△	B.C.E.H.
449. " var. <i>Bessoniana</i> Nichols	チントウトゲナシニセアカシヤ	F	Br	DT	vr	Cu	北米	△	C.F.
450. <i>Robinia hispida</i> Linnaeus	ハナエンジュ	F	Br	Sh	vr	Cur	北米		H.J.
451. <i>Styphnolobium japonicum</i> Schott	エンジュ	F	Br	DT	r	Cu	中国	△	A.C.
452. <i>Trifolium repens</i> Linnaeus	シロツメクサ	E		P	o		歸化 歐洲		A.C.E.G.F.J.
453. <i>Vicia hirsuta</i> Koch	スズメノエンドウ	F		A	o				A.B.C.E.G.H.
454. <i>V. sativa</i> Linnaeus	カラスノエンドウ	F		B	r				C.E.I.

		1	2	3	4	5	6	7	8
455. <i>Vicia tetrasperma</i> Moench	カスマグサ	F		A	o				A.C.E.G.H.J.
456. <i>Wistaria floribunda</i> A. P. De Candolle	フヂ	F	Br	Lw	n				A.B.C.D.E.F. G.I.
457. <i>Amorpha fruticosa</i> Linnaeus	イタチハギ	F	Br	Sh	vr	Cu	北米	△	F.
◇ Geraniaceae フウロサウ科									
458. <i>Geranium Thunbergii</i> Siebold et Zuccarini	ゲンノショウコ	F		P	r				C.E.
◇ Oxalidaceae カタバミ科									
459. <i>Oxalis violacea</i> Linnaeus	ムラサキカタバミ	F	Br	P	r		歸化 北米		C.E.G.
460. <i>Xanthoxalis Corniculata</i> Small	カタバミ	F		P	f				A—J.
461. " var. <i>atropurpurea</i> Moldenke	ウスアカカタバミ	F		P	f				A.B.C.E.G.J.
462. " var. <i>erecta</i> Hatusima et Nakasima	タチカタバミ	F		P	r				C.E.G.
463. " var. <i>rubrifolia</i> Hatusima et Nakasima	アカカタバミ	F		P	f				A.C.E.G.J.
◇ Rutaceae ヘンルウタ科									
464. <i>Citrus Junos</i> Siebold	ユヅ	E	Br	ST	vr	Cu	園		G.J.
465. <i>Evodia Danielli</i> Hemsley	イスゴシユユ	F	Br	DT	vr	Cu	北中国・朝鮮・満洲		A.G.
466. <i>Fagara ailanthoides</i> Engler	カラスザンセウ	F	Br	DT	vr	Cu		○	A.C.
467. <i>F. manchurica</i> Honda	イスザンセウ	F	Br	Sh	r				C.E.I.

		1	2	3	4	5	6	7	8
468. <i>Orixa japonica</i> Thunberg	コクサギ	F	Br	Sh	r	Cu			E.J.
469. <i>Phellodendron Lavalleyi</i> Dode	キハダ	F	Br	DT	f	Cuo		○	A—J.
470. <i>Poncirus trifoliata</i> Rafinesque	カラタチ	F	Br	Sh	f	Cu	北中国		C.E.G.
471. <i>Skimmia japonica</i> Thunberg	ミヤマシキミ	E	Br	Sh	vr	Cu			B.
472. <i>Zanthoxylum piperitum</i> A. P. De Candolle	サンセウ	F	Br	Sh	f	Cuo			A—J.
473. <i>Z. planispinum</i> Siebold et Zuccarini	フエザンセウ	EorF	Br	Sh	vr	Cu			G.
474. <i>Ptelea trifoliata</i> Linnaeus	ホップノキ	F	Br	ST	vr	Cur	カナダ南部 北米東部		B.
◇ Simarubaceae ニガキ科									
475. <i>Ailanthus altissima</i> Swingle	シンジュ	F	Br	DT	o	Cuo		○	A—J.
476. <i>Picrasma ailanthoides</i> Planchon	ニガキ	F	Br	DT	r	Cu		○	A.C.B.I.
◇ Meliaceae センダン科									
477. <i>Cedrela sinensis</i> Jussieu	チヤンチン	F	Br	DT	vr	Cu	中国	△	G.
478. <i>Melia Azedarach</i> Linnaeus var. <i>japonica</i> Makino	センダン	F	Br	DT	r	Cur		○	A.C.E.
◇ Polygalaceae ヒメハキ科									
479. <i>Polygala japonica</i> Houttuyn	ヒメハギ	F		P	r				C.E.
◇ Euphorbiaceae タカトウダイ科									
480. <i>Acalypha australis</i> Linnaeus	エノキグサ			A	o				A.C.E.G.H.J.

		1	2	3	4	5	6	7	8
481. " var. glaresa Nakai	ナガバエノキグサ			A	vr				E.G.
482. Aleurites Cordata Steudel	アブラギリ	F	Br	DT	r	Cu	中國	△	E.G.J.
483. A. Fordii Hemsley	シナアブラギリ	F	Br	DT	r	Cu	中國	△	E.G.J.
484. Chamaesyce humifusa Prokhanov var. pilosa Hara	ニシキサウ			A	o				A-J.
485. C. maculata Small	コニシキサウ			A	o				E.G.J.
486. Daphniphyllum glaucescens Blume	ヒメユヅリハ	E	Br	DT	vr	Cu			J.
487. D. macropodium Miquel	ユヅリハ	E	Br	DT	r	Cu		○	A.B.C.E.G.
488. " var. viridipes Nakai	アヲデクユヅリハ	E	Br	DT	vr	Cu		○	C.
489. Mallotus japonicus Mueller, Arg.	アカメガシハ	F	Br	DT	o	Cur		○	A-J.
490. Mercurialis leiocarpa Siebold et Zuccarini	ヤマアキ	E		P	la				F.
491. Phyllanthus Matsumurae Hayata	ヒメミカンサウ	F		Sh	r				C.E.G.J.
492. P. urinaria Linnaeus	コミカンサウ	F		Sh	r				C.E.G.J.
493. Ricinus communis Linnaeus	タウゴマ	F		A	r	Cu	印度・小アチヤ・ 北アフリカ		A.B.E.
494. Sapium japonicum Paxet K. Hoffmann	シラキ	F	Br	ST	vr	Cu			J.
495. S. sebiferum Roxburgh	ナンキンハゼ	F	Br	DT	r	Cu	中國	△	C.E.F.
496. Securinega ramiflora Mueller, Arg	ヒトツバハギ	F	Br	Sh	vr	Cu			C.J.

		1	2	3	4	5	6	7	8
◇ Buxaceae ツゲ科									
497. Buxus japonica Mueller, Arg.	ツゲ	E	Br	ST	vr	Cu		◎	B.J.
498. B. microphylla Siebold et Zuccarini	ヒメツゲ	E	Br	Sh	vr	Cu			B.
◇ Anacardiaceae ウルシ科									
499. Poupartia axillaris King et Prain	チヤンチンモドキ	F	Br	DT	vr	Cu			C.
500. Rhus ambigua Lavalley	ツタウルシ	F	Br	Lw	o				C.E.F.I.
501. R. javanica Linnaeus	ヌルデ	F	Br	ST	f			○	A-J.
502. R. succedanea Linnaeus	ハゼノキ	F	Br	DT	r	Cu		◎	A.C.E.
503. R. sylvestris Siebold et Zuccarini	ヤマハゼ	F	Br	ST	r	Cu			C.E.G. A.B.C.E.F.G. H.I.J.
504. R. trichocarpa Miquel	ヤマウルシ	F	Br	Sh	o				
505. " var. serrata Engler	コバノヤマウルシ	F	Br	Sh	r				C.F.I.
506. R. verniciflua Stokes	ウルシ	F	Br	DT	r	Cu	チベット	△	A.C.E.
507. Pistacia chinensis Bunge	ランシンボク(カイノキ)	F	Br	DT	o	Cu	中國・台灣	△	B.C.E.F.J.
◇ Aquifoliaceae モチノキ科									
508. Ilex Aquifolium Linnaeus	セイヤウヒヒラギ	E	Br	ST	vr	Cu	歐洲		C.
509. I. crenata Thunberg	イヌツゲ	E	Br	Sh	o	Cu			A-J.
510. " form. Kusnetzoffii Loesner	ヒロハイヌツゲ	E	Br	Sh	vr	Cu			J.

		1	2	3	4	5	6	7	8
511. <i>Ilex crenata</i> Thunberg var. <i>convexa</i> Makino	マメツゲ	E	Br	Sh	vr	Cu			B.E.G.
512. <i>I. integra</i> Thunberg	モチノキ	E	Br	DT	o	Cu		○	A.B.C.E.F.G. H.
513. <i>I. latifolia</i> Thunberg	タラエフ	E	Br	DT	o	Cu		○	A.B.E.G.
514. <i>I. macropoda</i> Miquel	アブハダ	F	Br	DT	r	Cu		○	C.E.
515. <i>I. Oldhami</i> Miquel	ナナメノキ	E	Br	DT	r	Cu			A.C.D.G.
516. <i>I. pedunculosa</i> Miquel	ソヨゴ	E	Br	DT	vr	Cu		○	C.G.
517. <i>I. radicans</i> Nakai	ハビイヌツゲ	E	Br	PSH	vr	Cu			E.G.
518. <i>I. Hanceana</i> Maximowicz	ツゲモチ	E	Br	Sh	vr	Cu			J.
519. <i>I. rotunda</i> Thunberg	クロガネモチ	E	Br	DT	r	Cu		○	A.C.E.
520. <i>I. serrata</i> Thunberg var. <i>Sieboldi</i> Loe	ウメモドキ	F	Br	Sh	r	Cu			B.C.E.G.J.
521. <i>I. serrata</i> Thunberg	イヌウメモドキ	F	Br	Sh	vr	Cu			J.
◆ Celastraceae ニシキギ科									
522. <i>Celastrus orbiculatus</i> Thunberg	ツルウメモドキ	F	Br	Lw	o				B.C.E.F.G.I.
523. <i>C. punctatus</i> Thunberg	テリハツルウメモドキ	F	Br	Lw	vr	Cu		✓	J.
524. <i>Euonymus alatus</i> Siebold	ニシキギ	F	Br	Sh	r	Cu			C.E.G.F.
525. " var. <i>subtriflorus</i> Franchet Savatier	コマユミ	F	Br	Sh	r	Cu			A.C.E.G.I.
526. <i>E. Fortunei</i> Handel-Mazzett var. <i>radicans</i> Rehder	ツルマサキ	E	Br	Lw	r	Cu			B.C.E.G.

		1	2	3	4	5	6	7	8
527. <i>Euonymus japonicus</i> Thunberg	マサキ	E	Br	Sh	f	Cu			A.B.C.E.G.
528. " var. <i>aureo-variegatus</i> Lowe	フイリマサキ	E	Br	Sh	r	Cu			
529. <i>E. Sieboldiana</i> Blume	マユミ	F	Br	Shor	ST o	Cur			A-J.
◆ Staphyleaceae ミツバウツギ科									
530. <i>Staphylea Bumalda</i> A. P. De Candolle	ミツバウツギ	F	Br	Sh	o	Cuo			A.C.E.J.
531. <i>Euscaphis japonica</i> Kanitz	ゴンズイ	F	Br	Shor	ST o	Cur			A-J.
◆ Aceraceae カヘデ科									
532. <i>Acer aizuense</i> Nakai	カラコギカヘデ	F	Br	Shor	ST vr	Cu		○	E.
533. <i>A. amoenum</i> Carriere	オホモミヂ	F	Br	DT	r	Cu		○	A.C.E.G.
534. " var. <i>sanguineum</i> Nakai	ノムラカヘデ	F	Br	ST	vr	Cu	園		E.G.
535. <i>A. Buergerianum</i> Miquel	タウカヘデ	F	Br	DT	r	Cu	中国・台湾	△	C.E.G.
536. <i>A. Carpinifolium</i> Siebold Zuccarini	チドリノキ	F	Br	DT	vr	Cu		○	C.E.
537. <i>A. cissifolium</i> C. Koch	ミツデカヘデ	F	Br	DT	vr	Cu		○	A.C.
538. <i>A. diabolicum</i> Blume	カチカヘデ	F	Br	DT	vr	Cu		○	C.E.
539. <i>A. formosum</i> Carriere	イロハモミヂ	F	Br	DT	o	Cu		○	A.B.C.E.F.G.
540. <i>A. ornatum</i> Carriere var. <i>Mastsumurae</i> Koidzumi	ヤマモミヂ	F	Br	DT	r	Cu		○	C.E.F.G.
541. <i>A. rufinerve</i> Siebold et Zuccarini	ウリハダカヘデ	F	Br	DT	r	Cu		○	A.C.E.F.

		1	4	3	4	5	6	7	8
542. <i>Acer Negundo</i> Linnaeus	トネリコバノカヘデ	F	Br	DT	f	Cu	北米	△	C.E.G.J.
543. <i>A. Kawakamii</i> Koidzumi	ヲナガカヘデ	F	Br	ST	vr	Cu			E.
544. <i>A. saccharinum</i> Linnaeus	サトウカヘデ	F	Br	DT	vr	Cu	北米東部	△	J.
545. <i>A. Campestre</i> Linnaeus	コブカヘデ	F	Br	DT	r	Cu	歐洲・北アヂヤ	△	A.C.E.
546. <i>A. mono</i> Maximowicz var. <i>dissectum</i> Honda	エンコウカヘデ	F	Br	DT	vr	Cu		○	C.F.
547. " var. <i>nikkoense</i> Honda	ウラゲエンコウカヘデ	F	Br	DT	vr	Cu		○	C.F.
548. <i>A. truncatum</i> Bge.	ゴコクジュ	F	Br	ST	vr	Cu	中國		J.
◆ Hippocastanaceae トチノキ科									
549. <i>Aesculus Hippocastanum</i> Linnaeus	マロニエ	F	Br	DT	vr	Cu	歐洲・北印度・北米	△	E.
550. <i>A. turbinata</i> Blume	トチノキ	F	Br	DT	r	Cu		◎	C.E.G.F.
551. <i>A. Carnea</i> Hayne	ベニバナトチノキ	F	Br	ST	vr	Cu	歐洲		J.
◆ Sapindaceae ムクロジ科									
552. <i>Sapindus Mukorossi</i> Gaertner	ムクロジ	F	Br	DT	r	Cur		○	A.C.E.G.
553. <i>Koelreuteria paniculata</i> Laxmann	モクゲンジ	F	Br	DT	vr	Cu	中國		C.F.
◆ Sabiaceae アワブキ科									
554. <i>Meliosma myriantha</i> Siebold et Zuccarini	アワブキ	F	Br	DT	vr	Cu			C.
555. <i>Sabia japonica</i> Maximowicz	アヲカヅラ	F	Br	Lw	vr	Cu			B.

		1	2	3	4	5	6	7	8
◆ Bhamnaceae クロウメモドキ科									
556. <i>Hovenia dulcis</i> Thunberg	ケンボナシ	F	Br	DT	r	Cu		○	C.E.
557. <i>Rhamnella franguloides</i> Weberbauer	ネコノチチ	F	Br	ST	vr	Cur			A.E.
558. <i>Rhamnus japonica</i> Maximowicz	クロウメモドキ	F	Br	Sh	vr	Cu			C.E.
559. <i>R. Frangula</i> Linnaeus	イヌノキ	F	Br	Sh	vr	Cu	歐洲		J.
560. <i>Zizyphus Vulgaris</i> Lamarck var. <i>inermis</i> Bunge	ナツメ	F	Br	ST	vr	Cu	歐洲南部・アヂヤ南部及東部		B.E.
◆ Vitaceae ブドウ科									
561. <i>Ampelopsis brevipedunculata</i> Trautvetter var. <i>Maximowiczii</i> Rehder	ノブダウ	F	Br	Lw	o				A.B.C.E.F.I.
562. <i>Cayratia japonica</i> Merrill	ヤブガラシ	F		LP	f				A-J.
563. <i>Parthenocissus Thunbergii</i> Nakai	ツタ	F	Br	Lw	o				A.B.C.E.G.F.I.
564. <i>Vitis flexuosa</i> Thunberg	サンカクヅル	F	Br	Lw	r	Cu			C.I.
565. <i>V. Thunbergii</i> Siebold et Zuccarini	エビヅル	F	Br	Lw	o				A.C.E.F.I.
566. <i>V. Vinifera</i> Linnaeus	ブドウ	F	Br	Lw	r	Cu	アヂヤ西部		A.J.
◆ Tiliaceae シナノキ科									
567. <i>Corchoropsis tomentosa</i> Makino	カラスノゴマ			A	vr				C.
568. <i>Tilia europaea</i> Linnaeus	セイヤウシナノキ	F	Br	DT	vr	Cu	英國	△	C.
569. <i>T. japonica</i> Simonkai	シナノキ	F	Br	DT	r	Cu		○	A.C.E.I.

		1	2	3	4	5	6	7	8
570. <i>Tilia kiusiana</i> Makino et Shirasawa	ヘラノキ	F	Br	DT	vr	Cu		○	E.
571. <i>T. Maximowicziana</i> Shirasawa	オホバボダイジュ	F	Br	DT	vr	Cu		○	A.C.
572. <i>T. Miqueliana</i> Maximowicz	ボダイジュ	F	Br	DT	vr	Cu	中國		A.C.
573. <i>Grewia rhombifolia</i> Kanehira et Sasaki	ウフトリギ	F	Br	Sh	vr	Cu	中國・台灣		A.H.
◆ Malvaceae アフヒ科									
574. <i>Hibiscus mutabilis</i> Linnaeus	フヨウ	F	Br	Sh	r	Cur	中國・日本		E.J.
575. <i>H. syriacus</i> Linnaeus	ムクゲ	F	Br	Sh	o	Cu	中國・印度		A.B.C.E.G.
576. <i>Abelmoschus Manihot</i> Kedikus	トロロアフリ	F		A	r	Cu	中國		H.
◆ Sterculiaceae アヲキリ科									
577. <i>Firmiana platanifolia</i> Schott et Endlicher	アヲギリ	F	Br	DT	o	Cu	中國・日本	○	B.C.E.G.F.
◆ Actinidiaceae サルナシ科									
578. <i>Actnidia arguta</i> Planchon	サルナシ	F	Br	Lw	vr	Cu			C.J.
579. <i>A. rufa</i> Planchon	シマサルナシ	F	Br	Lw	vr	Cu			J.
◆ Ternstroemiaceae ツバキ科									
580. <i>Camellia japonica</i> Linnaeus var. <i>hortensis</i> Makino	ツバキ	E	Br	ST	r	Cu	圖		C.E.G.
581. <i>Camellia japonica</i> Linnaeus var. <i>rosacea</i> Curtis	ヲトメツバキ	E	Br	Sh	r	Cu	圖		A.E.F.G.

		1	2	3	4	5	6	7	8
582. " var. <i>spontanea</i> Makino	ヤブツバキ	E	Br	DT	r	Cu		◎	A.C.E.G.
583. <i>C. Sasanqua</i> Thunberg	サザンクワ	E	Br	ST	o	Cu		◎	A.B.C.E.F.G.J
584. <i>Eurya emarginata</i> Makino	ハマヒサカキ	E	Br	Sh	vr	Cu			G.
585. <i>E. japonica</i> Thunberg var. <i>montana</i> Blume	ヒサカキ	E	Br	Sh	f			○	A-J.
586. <i>Sakakia ochracea</i> Nakai	サカキ	E	Br	ST	o	Cur		○	A.C.E.F.G.I.
587. <i>Stewartia pseudocamellia</i> Maximowicz	ナツツバキ	F	Br	DT	r	Cu		○	C.J.
588. <i>Ternstroemia Mokof</i> Nakai	モクコク	E	Br	DT	r	Cu		○	A.B.C.E.G.
589. <i>Thea macrophylla</i> Makino	タウチヤ	E	Br	Sh	r	Cu			E.G.
590. <i>Thea sinensis</i> Linnaeus var. <i>bohea</i> Szyszylowicz	チャノキ	E	Br	Sh	o	Cu		○	A-J.
◆ Hypericaceae オトギリサウ科									
591. <i>Hypericum hakonense</i> Franchet et Savatier	コオトギリ	F		P	o				C.E.H.
592. <i>H. laxum</i> Koidzum	コケオトギリ	F		P	o				G.H.J.
593. <i>Komana patula</i> Y. Kimura	キンシバイ	EorF	Br	Sh	vr	Cu	中國		E.J.
594. <i>K. salicifolia</i> Y. Kimura	ビヨウヤナギ	EorF	Br	Sh	vr	Cu	中國		E.J.
◆ Violaceae スミレ科									
595. <i>Viola grypoceras</i> A. Gray	タチツボスミレ	F		P	o				A-J.

		1	2	3	4	5	6	7	8
596. "	var. exilis Nakai	コクチツボスミレ	F	P	r				A.C.
597. V.	mandshurica W. Becker								
	var. ciliata Nakai	スミレ	F	P	r				A.C.E.G.
598. V.	meta-japonica Nakai	コスミレ	F	P	o				C.E.J.
599. V.	minor Makino	ヒメスミレ	F	P	o				A.C.E.G.
600. Viola	obtusa Makino	ニホヒクチツボスミレ	F	P	r				A.C.E.
601. V.	Okuboi Makino	ケマルバスミレ	F	P	r				A.C.
602. V.	verecunda A. Gray	ツボスミレ	F	P	o				A.C.E.G.
603. V.	nipponica Maximowicz	アフヒスミレ	F	P	r				A.C.
◆ Flacourtiaceae		イヒギリ科							
604. Cathaycia	polycarpa Ohwi	イヒギリ	F	Br	DT	o	Cur	○	A-J.
◆ Stachyuraceae		キブシ科							
605. Stachyurus	praecox Siebold et Zuccarini	キブシ	F	Br	Sh	r	Cu		C.E.G.
◆ Daphnaceae		デンチヤウゲ科							
606. Daphne	odora Thunberg	デンチヤウゲ	E	Br	Sh	vr	Cu	中國	A.G.H.J.
607. "	form marginata Makino	フクリンデンチヤウ	E	Br	Sh	vr	Cu	園	H.J.
608. Daphne	odora Thunberg								
	var. leucanth Makino	シロバナデンチヤウ	E	Br	Sh	vr	Cu	園	A.C.D.
609. "	var. rosacea Makino	ウスイロデンチヤウ	E	Br	Sh	vr	Cu	園	A.J.

		1	2	3	4	5	6	7	8
610. Diplomorpha	trichotoma Nakai	キガンビ	F	Br	Sh	vr	Cu		B.
611. Edgeworthia	papyrifera Siebold et Zuccarini	ミツマタ	F	Br	Sh	r	Cu	◎	C.H.J.
◆ Elaeagnaceae		グミ科							
612. Elaeagnus	crispa Thunberg	アキグミ	F	Br	Sh	r	Cu	○	C.E.J.
613. E.	glabra Thunberg	ツルグミ	E	Br	Lw	r	Cu		A.B.E.
614. E.	longipes A. Gray	ナツグミ	F	Bh	Sh	r	Cu		E.J.
615. Elaeagnus	longipes A. Gray								
	var. hortensis Maximowicz	タウグミ	F	Br	ST	vr	Cu	園	E.J.
616. E.	pungens Thunberg	ナハシログミ	E	Br	Sh	vr	Cu		B.C.E.G.
617. "	var. variegata	フイリナハシログミ	E	Br	Sh	vr	Cu		C.E.
618. E.	Yoshinoi Makino	ナツアサドリ	F	Br	Sh	vr	Cu		C.
◆ Lythraceae		ミソハギ科							
619. Lagerstroemia	indica Linnaeus	サルスベリ	F	Br	DT	vr	Cu	中國南部	C.E.G.
620. L.	subcostata Koehen								
	var. hirtella Koehen	シマサルスベリ	F	Br	DT	r	Cu	台灣・日本	A.C.E.G.
◆ Punicaceae		ザクロ科							
621. Punica	Granatum Linnaeus	ザクロ	F	Br	ST	vr	Cu	歐洲南部	A.E.
◆ Myrtaceae		テンニンクワ科							
622. Callistemon	speciosus A. P. De Candolle	ブラッシノキ	E	Br	Sh	vr	Cu	濠洲	E.

		1	2	3	4	5	6	7	8
◆ Oenotheraceae	アカバナ科								
623. <i>Circaea mollis</i> Siebold et Zuccarini	ミツタマサウ	F		P	r				A.E.
624. <i>Oenothera Lamarkiana</i> Seringe	オホマツヨヒグサ	F		P	r	歸化 北米			C.E.
◆ Araliaceae	ウコギ科								
625. <i>Acanthopanax nipponicum</i> Makino	ヲカウコギ	F	Br	Sh	r	Cu			A.C.J.
626. <i>A. spinosum</i> Miquel	ウコギ	F	Br	Sh	o				A.B.C.E.G.
627. <i>Aralia cordata</i> Thunberg	ウド	F		P	r				A.C.E.
928. <i>A. elata</i> Seemann	トラノギ	F	Br	Sh	o				A.C.E.F.H.I.
629. " var. <i>Canescens</i> Nakai	メグラ	F	Br	Sh	r				A.C.I.
630. <i>Fatsia japonica</i> Decaisne et Planchon	ヤツデ	E	Br	Sh	o	Cur			A.B.D.E.G.
631. " form <i>albo-marginata</i> Nakai	フクリンヤツデ	E	Br	Sh	vr	Cu	園		E.
632. " form <i>undulata</i> Nakai	チヂミバヤツデ	E	Br	Sh	vr	Cu	園		B.
633. <i>Hedera Tobleri</i> Nakai	キツタ	E	Br	Lw	o				A.C.E.F.G.
634. <i>Kalopanax pictum</i> Nakai	ハリギリ	F	Br	DT	r	Cur		◎	A.C.E.F.
635. " <i>magnificum</i> Nakai	ケハリギリ	F	Br	DT	vr	Cu		◎	A.
◆ Apiaceae	セリ科								
636. <i>Angelica decursiva</i> Franchet et Savatier	ノダケ	F		P	r				A.B.E.

		1	2	3	4	5	6	7	8
637. <i>Angelica schishiudo</i> Koidzumi	シシウド	F		P	vr				C.
638. <i>Centella asiatica</i> urban	ツボクサ	F		PP	r				C.
639. <i>Chamaele decumbens</i> Makino	セントウサウ	F		P	r				A.B.C.F.
640. <i>Cryptotaenia japonica</i> Hasskarl	ミツバ	F		P	o				A.B.C.G.F.
641. <i>Hydrocotyle sibthorpioides</i> Lamarek	チドメグサ	E		P	o				A-J.
642. <i>H. Wilfordi</i> Maximowicz	ノチドメ	E		P	o				A.C.E.G.
643. <i>H. nitidula</i> A. Richard	ヒメチドメグサ	E		P	o				C.E.G.
644. <i>Oenanthe javanica</i> A. P. De Candolle	セリ	E		P	r				B.C.
645. <i>Osmorhiza aristata</i> Makino et Yabe	ヤブニンジン	F		P	o				A.C.E.G.
646. <i>Torilis japonica</i> A. P. De Candolle	ヤブジラミ	F		B	o				A-J.
647. <i>T. scabra</i> A. P. De Candolle	ヲヤブジラミ	F		B	o				A.C.E.G.
◆ Nyssaceae	ニツサ科								
648. <i>Nyssa sylvatica</i> Marshall	ニツサ (Tupelo)	F	Br	DT	vr	Cu	北米東部		C.
649. <i>Camptotheca acuminata</i> Dene	カンレンボク (キジュ)	F	Br	ST	vr	Cu	中国		C.
◆ Cornaceae	ミヅキ科								
650. <i>Aucuba japonica</i> Thunberg	アヲキ	E	Br	Sh	o	Cur			A-J.
651. " form. <i>Castaneoviridescens</i> Makino	ウストビアヲキ	E	Br	Sh	vr	Cu	園		A.B.E.

		1	2	3	4	5	6	7	8
652. " form. nakafu Hort	ナカフアヲキ	E	Br	Sh	vr	Cu	園		A.B.E.
653. " form. fukurin Hort	フクリンアヲキ	E	Br	Sh	vr	Cu	園		A.B.E.
654. " form. hakkomi Hort	ミヤクフアヲキ	E	Br	Sh	vr	Cu	園		B.
655. Aucuba japonica Thunberg. var. angustifolia Carriere	ナガバアヲキ	E	Br	Sh	vr	Cu			B.E.
656. " var. borealis Miyabe	ヒメアヲキ	E	Br	Sh	vr	Cu			J.
657. Cornus brachypoda C. A. Meyer	クマノミヅキ	F	Br	DT	r	Cu		○	A.C.E.
658. C. Controversa Hemsley	ミヅキ	F	Br	DT	f	Cuo		○	A-J.
659. C. sanguinea Linnaeus	アカバナイヌノキ	E	Br	ST	vr	Cu	歐洲		C.
660. C. florida Linnaeus	ハナミヅキ	F	Br	ST	vr	Cu	北米及カナダ		C.J.
661. C. coreana Wangerin	テウセンミヅキ	F	Br	ST	vr	Cu	朝鮮		J.
662. Cynoxylon japonica Nakai	ヤマバウシ	F	Br	DT	r	Cu		○	A.C.E.
663. Hejwingia japonica Willdenow	ハナイカダ	F	Br	Sh	r	Cu			C.E.
664. Macroparpum officinale Nakai	サンシユユ	F	Br	ST	vr	Cu	中國		A.E.
665. M. Mas Nakai	セイヤウサンシユユ	F	Br	ST	vr	Cu	歐洲		C.

◆ Clethraceae リヤウブ科

666. Clethra barbinervis Siebold et Zuccarini	リヤウブ	F	Br	DT	vr	Cu		○	B.
-----------------------------------------------	------	---	----	----	----	----	--	---	----

		1	2	3	4	5	6	7	8
◆ Pirolaceae イチヤクサウ科									
667. Chimaphila umbellata Nuttall	オホウメガササウ	E		P	vr	Cu			G.
668. Pirola japonica Kienze	イチヤクサウ	E		P	vr	Cu			C.F.I.
◆ Rhododaceae シヤクナゲ科									
669. Andromeda Polifolia Linnaeus var. grandiflora Loddiges	ビメシヤクナゲ	E	Br	Sn	vr	Cu			J.
670. Enkianthus perulatus Schneider	ドウダンツツジ	F	Br	Sh	r	Cu			C.E.G.
671. " var. japonicus Nakai	ヒロハドウダンツツジ	F	Br	Sh	r	Cu			C.E.G.
672. Lyonia Neziki Nakai et Hara	ネヂキ	F	Br	Sh	r	Cu			C.E.
673. Pieris japonica D. Don	アセビ	E	Br	ST	o	Cu			A.B.C.E.G.J.
674. Rhododendron hortense Nakai	ムラサキリウキウツツジ	E	Br	Sh	r	Cu	園		C.
675. R. Kaempferi Planchon	ヤマツツジ	E or F	Br	Sh	r	Cu			C.E.
676. R. Iateritium Planchon	サツキ	E	Br	Sh	f	Cu			A-J.
677. R. mucronatum G. Don	リウキウツツジ	E	Br	Sh	r	Cu	中國		C.E.G.H.J.
678. " form. purpureum Nakai	リウキウムラサキ	E	Br	Sh	r	Cu	園		C.E.
679. R. obtusum Planchon	キリシマツツジ	E	Br	Sh	a	Cu			A-J.
680. " form. amoenum Komatsu	ムラサキミノ	E	Br	Sh	vr	Cu	園		C.H.
681. " form. calyciflorum Schneider	カヘゲラ	E	Br	Sh	vr	Cu	園		C.

		1	2	3	4	5	6	7	8
682. " form. honkirishima Komatsu	ホンキリシマ	E	Br	Sh	r	Cu	園		C.G.H.J.
683. " form. purpureum Komatsu	ハツキリシマ	E	Br	Sh	r	Cu	園		C.G.
684. " form. ionanthum Nakai	ムラサキキリシマ	E	Br	Sh	r	Cu	園		C.G.
685. Rhododendron pulchrum Sweet	オホムラサキ	E	Br	Sh	o	Cu	園		C.E.G.
686. R. serpyllitolium Miquel	ウンゼンツツジ	E	Br	Sh	vr	Cu			J.
687. Vaccinium Oldham. Miquel	ナツハゼ	F	Br	Sh	vr	Cu			G.
688. V. bracteatum Thunberg	シヤシヤンボ	E	Br	Sh	vr	Cu			C.
◆ Ardisiaceae	ヤブカウジ科								
689. Bladhia japonica Thunberg	ヤブカウジ	E	Br	Sh	r	Cu			C.J.
690. B. crispa Thunberg	カラクチバナ	E	Br	Sh	vr	Cu			J.
691. B. lentiginosa Nakai	マンリヤウ	E	Br	Sh	vr	Cu			J.
◆ Primulaceae	サクラサウ科								
692. Lysimachia barystachys Bunge	ノヂトラノヲ	F		P	r				C.E.
693. L. clethroides Duby	ヲカトラノヲ	F		P	r				A.C.E.
694. L. japonica Thunberg	コナスビ	E		P	o				A.C.E.G.F.H.J.
◆ Ebenaceae	カキ科								
695. Diospyros Kaki Thunberg var. domestica Makino	カキ	F	Br	DT	O	Cu			C.E.G.FJ

		1	2	3	4	5	6	7	8
696. " var. silvestris Makino	ヤマガキ	F	Br	DT	O	Cu		○	A.C.I.T
697. D. japonica Siebold et Zuccarini	マメガキ	F	Br	DT	Vr	Cu	中国	△	C.E
698. D. Lotus Linnaeus	シナノガキ	F	Dr	DT	Vr	Cu		○	C.E.
699. D. Virginiana Linnaeus	アメリカマメガキ	F	Br	DT	Vr	Cu	北米東部	△	C.
◆ Symplocaceae	ハヒノキ科								
700. Bobus japonica Miers	クロキ	E	Br	DT	Vr	Cu			C.
701. B. myrtacea Siebold et Zuccarii	ハヒノキ	E	Br	ShorST	vr	Cu			J.
702. Palura pilosa Nakai	サハフタギ	F	Br	Sh	r	Cu			C.E.J.
◆ Styracaceae	エゴノキ科								
703. Decavenia micrantha Koidzumi	オホバアサガラ	F	Br	DT	vr	Cu			A.J.
704. Styrax japonica Siebold et Zuccarini	エゴノキ	F	Br	DT	o	Cu		◎	A—J
705. S. Obassia Siebold et Zuccarini	ハクウンボク	F	Br	DT	r	Cu		○	F.J.
706. S. Shiraiana Makino	コハクウンボク	F	Br	ST	vr	Cu			H
707. Pterostyrax Corymbosum Siebold et Zuccarini	アサガラ	F	Br	DT	vr	Cu			J.
◆ Oleaceae	モクセイ科								
708. Chionanthus retusa Lindley et Paxton	ヒメツバタゴ	F	Br	DT	vr	Cu			A.J.
709. Fraxinus Commemoralis Koidzumi	シラヂ	F	Br	DT	vr	Cu		◎	J

		1	2	3	4	5	6	7	8
710. <i>Fraxinus japonica</i> Blume	トネリコ	F	Br	DT	vr	Cu		◎	C.E
711. <i>F. longicuspis</i> Siebold et Zuccarini	ヤマトアヲダモ	F	Br	DT	vr	Cu		○	E.
712. <i>F. Sieboldiana</i> Blume var. <i>serrata</i> Nakai	アヲダモ	F	Br	ST	r	Cu		◎	C.E.I
713. <i>Fraxinus americana</i> Linnaeus	アメリカウラジロトネリコ	F	Br	DT	o	Cu	北米東部カナダ	△	C.E.I
714. <i>Jasminum nudiflorum</i> Lindley	ワウバイ	F	Br	Sh	vr	Cu	中国		C.H.
715. <i>J. odoratissimum</i> Linnaeus	キソケイ	E	Br	Sh	vr	Cu	マデラ		B.
716. <i>Ligustrum japonica</i> Thunberg	ネズミモチ	E	Br	Shor	ST o	Cur			A-J
717. " var. <i>rotundifolium</i> Blume	フクロモチ	E	Br	Sh	vr	Cu	中国		C.J.
718. <i>L. lucidum</i> Aiton	タウネズミモチ	E	Br	ST	r	Cu			C.G
719. <i>L. obtusifolium</i> Siebold et Zuccarini	イボタ	F	Br	Sh	o	Cuo			A-J
720. <i>L. ovalifolium</i> Hasskarl	オホバイボタ	F	Br	Sh	vr	Cu			B.C.E.G
721. <i>L. yesoense</i> Nakai	ミヤマイボタ	F	Br	Sh	vr	Cu			C.J.
722. <i>Olea europaea</i> Linnaeus	オリーブノキ	E	Br	ST	vr	Cu	小アヂヤ・シリヤ	△	B.
723. <i>Osmanthus asiaticus</i> Nakai	ギンモクセイ	E	Br	ST	vr	Cu			B.C.F.
724. <i>O. aurantiacus</i> Nakai	キンモクセイ	E	Br	ST	vr	Cu	中国		B.F.H.
725. <i>O. Fortunei</i> Carriere	ヒヒラギモクセイ	E	Br	ST	r	Cu	中国		B.E.H
726. <i>O. ilicifolius</i> Standish	ヒヒラギ	E	Br	*ST	vr	Cu			G.

		1	2	3	4	5	6	7	8
727. <i>Rangium koreanum</i> Ohwi	テウセンレンゲウ	F	Br	Sh	r	Cu	朝鮮		C.B.E.
728. <i>R. suspensum</i> Ohwi	レンゲウ	F	Br	Sh	r	Cu	中国		C.B.E
729. <i>Syringa amurensis</i> Ruprecht var. <i>japonica</i> Franchet et Savatier	ハシドイ	F	Br	ST	vr	Cu			A.C.J.
730. " var. <i>Tatewakiana</i> Yanagita	ケオホバハシドイ	F	Br	ST	vr	Cu			A.J.
731. <i>S. vulgaris</i> Linnaeus	ムラサキハシドイ	F	Br	Sh	vr	Cu	歐洲		C.
732. " var. <i>alba</i> Aiton	シロライラック	F	Br	Sh	vr	Cu	關		C.J
◆ Loganiaceae フチウツキ科									
733. <i>Buddleia Curviflora</i> Hooker et Arnott	コフチウツギ	F	Br	Sh	vr	Cuo			B.J.
◆ Gentianaceae リンダウ科									
734. <i>Gentiana scabra</i> Bunge var. <i>Buergeri</i> Maximowicz	リンダウ	F		P	vr	Cu			J.
◆ Apocynaceae ケフチクダウ科									
735. <i>Trachelospermum asiaticum</i> Nakai var. <i>intermedium</i> Nakai	テイカカヅラ	E	Br	Lw	r	Cur			A.C.E.F.G
736. <i>Nerium odorum</i> Solander	ケフチクダウ	E	Br	Sh	vr	Cu	印度		J.
◆ Asclepiadaceae ガガイモ科									
737. <i>Metaplexis japonica</i> Makino	ガガイモ	F		LP	r				C.F.
738. <i>Tylophora nikoensis</i> Matsumura	コカモメヅル	F		LP	r				C.E.

		1	2	3	4	5	6	7	8
◆ Convolvulaceae	ヒルガホ科								
739. Calystegia hederacea Wallich	コヒルガホ	F		LA	o			A—J	
740. C. japonica Choisy	ヒルガホ	F		LP	f			A—J	
◆ Cuscutaceae	ネナシカヅラ科								
741. Cuscuta japonica Choisy	ネナシカヅラ	F		(Pr)LP	r			C.	
◆ Polemoniaceae	ハナシノブ科								
742. Phlox paniculata Linnaeus	クサケフチクタク	F		P	vr	Cu	北米	E.F.J	
743. P. subulata Linnaeus	ハナツメクサ	E		LP	vr	Cu	北米	D.J.	
◆ Ehretiaceae	ムラサキ科								
744. Bothriospermum tenellum Fischer et Meyer var. asperugoides Maximowicz	ハナイバナ		A	o				C.E.G.J	
745. Ehretia Dicksoni Hance var. japonica Nakai	マルバチシヤノキ	F	Br	DT	r	Cu		C.H.	
746. E. thyrsoflora Nakai	チシヤノキ	F	Br	DT	vr	Cu		A.J.	
747. Trigonotis peduncularis Benth	キウリグサ			B	o			A—J	
◆ Verbenaceae	クマツツラ科								
748. Callicarpa japonica Thunberg	ムラサキシキブ	F	Br	Sh	o			A—J	
749. " var. Taquetii Nakai	コバムラサキシキブ	F	Br	Sh	r			C.F.J	
750. C. mollis Siebold et Zuccarini	ヤブムラサキ	F	Br	Sh	r			C.F.I.J.	

		1	2	3	4	5	6	7	8
751. Caryopteris Coreana Honda	カリガネサウ	F		R	vr	Cu			H.
752. Clerodendron trichotomum Thunberg	クサギ	F	Br	ST	a				A—J.
753. " var. esculentum Makino	シヨウロウクサギ	F	Br	ST	vr	Cu			C.J.
754. Premna japonica Miquel	ハマクサギ	F	Br	Sh	vr	Cu			C.J.
755. Vitex (Cannabifolia) Siebold et Zuccarini	ニンジンボク	F	Br	Sh	vr	Cu	中国		A.
◆ Lamiaceae	ヲドリコサウ科								
756. Ajuga decumbens Thunberg	キラシサウ	E		PP	o				A—J
757. A. mixta Makino	ジフニキラシサウ	F		P	vr				C.
758. A. nipponica Makino	ジフニヒトヘ	F		P	vr				C.
759. Amethystanthus inflexus Nakai	ヤマハクカ	F		P					A.B.E.F.I
760. A. japonicus Nakai	ヒキオコシ	F		P	vr				B.C.
761. Clinopodium Chinense O. Kuntze subsp. grandiflorum Hara var. parviflorum Hara	クルマバナ	F		P	r				C.E.
762. " var. shibetschense koidzumi	ヤマクルマバナ	F		P	vr	Cu			H.
763. C. Confine O. Kuntze	タフバナ	F		P	o				A.C.E.G.
764. Elscholtzia Patrini Garcke	ナギナタカウジュ			A	o				A.B.C.E.G.
765. Leonurus sibiricus Linnaeus	メハジキ			A	r				C.E.J
766. Nepeta Glechoma Benth	カキドホシ	F		LP	o				A—J

		1	2	3	4	5	6	7	8
767. <i>Orthodon grosseserratum</i> Kudo	ヒメジソ	A	o						A-J
768. <i>O. punctulatum</i> ohwi	イヌカウジユ			A	r				B.C-E
769. <i>Mentha haplocalyx</i> Briquet	ハクカ	F		P	vt	Cu			E.F.
770. <i>Perilla frutescens</i> Britton	エゴマ			A	r				C.E.
771. " form. <i>purpurea</i> Makino	シソ			A	f	Cuo 中国			A-J
772. " form. <i>viridis</i> Makino	アブジソ			A	f	Cuo 園			C.E.F.G.J.
773. <i>Prunella asiatica</i> Nakai	ウツボグサ	F		P	o				H.
774. <i>Salvia Chinensis</i> Benth	アキノタムラサウ	F		P	o				A.B.C.E.
◆ Solanaceae ナスビ科									
775. <i>Datura Tatula</i> Linnaeus	ヤウシュテウセンアサガホ			A	o	Cuo 熱帯アメリカ			A.C.
776. <i>Lycium chinense</i> Miller	クコ	F	Br	Shorpsh	o				A-J
777. <i>Nicotiana Tabacum</i> Linnaeus	タバコ			A	r	Cu 南米			B.C.E.G.J.
778. <i>Petunia violacea</i> Lindley	ツクバネアサガホ			A	r	Cu 南米			E, J.
779. <i>Physalistrum Savatieri</i> Makino	アヲホホヅキ	F		P	vr				C.
780. <i>Physalis Francheti</i> Masters var. <i>Bunyardii</i> Makino	ホホヅキ	F		P	r	Cu			C.J.E.G
781. <i>Solanum lyratum</i> Thunberg var. <i>leucanthum</i> Nakai	ヒョドリジャウゴ	F		LP	o				A.B.C.E.G.J.
782. <i>S. nigrum</i> Linnaeus	イヌホホヅキ			A	r				C.E.G.

		1	2	3	4	5	6	7	8
783. <i>Tubocapsicum anomalum</i> Makino	ハダカホホヅキ	F		P	vr				C.
◆ Rhinanthaceae コマノハゲサ科									
784. <i>Mazus japonicus</i> O.Kuntze	トキハハゼ			A	o				A-J
785. <i>Paulownia tomentosa</i> Steudel	キリ	F	Br	DT	o	Cuo 朝鮮		△	A.B.E.F.G.J.
786. <i>Scrophularia duplicato-serrata</i> Makino	ヒナノウスツボ	F		P	vr				C
787. <i>Torenia Crustacea</i> Chamisso et Schlechtendal	ウリクサ			A	o				A-J
788. <i>Veronica agrestis</i> Linnaeus	イヌノフグリ			B	o				C.G.J.
789. <i>V. arvensis</i> Linnaeus	タチイヌノフグリ			B	f	歸化 歐洲			A-J
790. <i>V. persica</i> Poiret	オホイヌノフグリ			B	o	歸化 歐洲			C.E.G
◆ Bignoniaceae ノウゼンカヅラ科									
791. <i>Campsis grandiflora</i> K. Schumann	ノウゼンカヅラ	F	Br	Lw	vr	Cu 中国			B.E.
792. <i>Catalpa bignonioides</i> Walter	アメリカキササゲ	F	Br	DT	vr	Cu 北米東部			C.
793. <i>C. ovata</i> G. Don	キササゲ	F	Br	DT	vr	Cu 中国			C.
794. <i>C. speciosa</i> Warder	ハナキササゲ	F	Br	DT	vr	Cu 北米中南部			C.E.
795. <i>C. Catalpa</i> Karst	カタルパキササゲ	F	Br	DT	vr	Cu 北米東部			C.
◆ Cyrtandraceae イハタバコ科									
796. <i>Lysionotus pauciflorus</i> Maximowicz	シシンラン	E		P	vr	Cu			J.

		1	2	3	4	5	6	7	8
Acanthaceae	キツネノマゴ科								
797. <i>Justicia procumbens</i> Linnaeus	キツネノマゴ			A	o			A—J	
798. " var. <i>leucantha</i> Honda	シロバナキツネノマゴ			A	r			A.E.	
◆ Phrymaceae	ハヘドクサウ科								
799. <i>Phryma leptostachya</i> Linnaeus	ハヘドクサウ	F		P	f			A.B.C.E.F.J	
◆ Plantaginaceae	オホバコ科								
800. <i>Plantago asiatica</i> Linnaeus	オホバコ	E		P	f			A—J	
801. <i>P. lanceolata</i> Linnaeus	ヘラオホバコ	F		P	r	歸化 歐洲		B.C.E	
Rubiaceae	アカネ科								
802. <i>Galium spurium</i> Linnaeus var. <i>echinospermum</i> Hayek	ヤヘムグラ			B	f			A—J	
803. <i>G. trachyspermum</i> A. Gray	ヨツバムグラ	F		P	o			A—J	
804. <i>Gardenia jasminoides</i> Ellis var. <i>grandiflora</i> Nakai	クシナシ	E	Br	Sh	o	Cu		A.B.C.E.G.H	
805. " var. <i>ovalifolia</i> Nakai	ヤヘクチナシ	E	Br	Sh	r	Cu		G.H.	
806. <i>G. radicans</i> Thunberg	コクチナシ	E	Br	Sh	vr	Cu	中國	C.F.G.	
807. <i>Hedyotis japonica</i> Masamune	ハシカグサ			A	o			A.C.E.G.J.	
808. <i>Paederia chinensis</i> Hance	ヘクソカヅラ	F	Br	Lw	o			A—J	

		1	2	3	4	5	6	7	8
809. <i>Rubia Akane</i> Nakai	スカネ	F		LP	o			A—J	
810. <i>Serissa japonica</i> Thunberg	ハクテウゲ	E	Br	Sh	o	Cu	中國・台灣	A.B.C.E.F.G.J	
811. <i>S. crassiramea</i> Nakai	ダンテウゲ	E	Br	Sh	vr	Cu	中國	J.	
812. <i>S. serrsoides</i> Druce	カラハクテウゲ	E	Br	Sh	vr	Cu	中國	J.	
813. <i>Oldenlandia chrysotricha</i> Chun subvar. <i>sessilis</i> Masamune	フタバムグラ			A	o			C.E.G.H.J	
◆ Caprifoliaceae	スヒカヅラ科								
814. <i>Abelia spathulata</i> Siebold et Zuccarini	ツクバネウツギ	F	Br	Sh	r	Cu		E.J.	
815. " form. <i>lucida</i> Makino	テリハツクバネウツギ	F	br	Sh	vr	Cu		J.	
816. <i>A. grandiflora</i> Rehder	ハナゾノツクバネウツギ	E	Br	Sh	vr	Cu	園	H.	
817. <i>Lonicera gracilipes</i> Miquel	ヤマウグヒスカグラ	F	Br	Sh	r	Cu		C.J.	
818. " var. <i>glabra</i> Miquel	ウグヒスカグラ	F	Br	Sh	r	Cu		A.C.J	
819. <i>L. japonica</i> Thunberg	スヒカヅラ	F		Lw	a			A—J	
820. <i>L. Morrowii</i> A. Gray	ギンギンボク	F	Br	Sh	vr	Cu		E.J.	
821. <i>L. strophophora</i> Franchet	アラゲヘウタンボク	F	Br	Sh	vr	Cu		J.	
822. <i>L. tenuipes</i> Nakai	ミヤマウグヒスカグラ	F	Br	Sh	vr	Cu		C.J.	
823. <i>Sambucus Sieboldiana</i> Blume	ニハトコ	F	Br	Sh	r	Cuo		A—J	
824. " var. <i>stenophylla</i> Nakai	ホソバニハトコ	F	Br	Sh	r	Cu		E.J.	

		1	2	3	4	5	6	7	8
825. <i>Viburnum Awabucki</i> K. Koch	サンゴジュ	E	Br	ST	o	Cu			A.B.C.E.G. J
826. <i>Viburnum brachyandrum</i> Nakai	シマガマズミ	F	Br	Sh	vr	Cu			J
827. <i>V. Carlesii</i> Hemsley var. <i>bitchuense</i> Nakai	チヤウジガマズミ	F	Br	Sh	vr	Cu			J.
828. <i>Viburnum dilatatum</i> Thunberg form. <i>hispidum</i> Nakai	アラゲガマズミ	F	Br	Sh	o				A.E.H.I.J
829. " form. <i>pilosulum</i> Nakai	ガマズミ	F	Br	Sh	o				A-J
830. <i>Viburnum erosum</i> Thunberg var. <i>punctatum</i> Franchet et Savatier	コバノガマズミ	F	Br	Sh	r	Cu			A.J.I.
831. <i>V. japonicum</i> Sprengel	ハクサンボク	E	Br	Sh	vr	Cu			E.
832. <i>V. phlebotrichum</i> Siebold et Zuccarini	ブトコヨウゾメ	F	Br	Sh	vr	Cu			E. J.
833. <i>Vilurnum Sargentii</i> Koehne	カンボク	F	Br	Sh	vr	Cu			C. J.
834. <i>V. tomentosum</i> Thunberg	ヤブデマリ	F	Br	ST	r	Cu			A.B.C. J
835. " var. <i>Cuspidatum</i> Maximowicz	ホソバヤブデマリ	F	Br	ST	vr	Cu			B. J.
836. <i>Weigela Coraeensis</i> Thunberg	ベニウツギ	F	Br	Sh	r	Cu			A.G.
837. <i>W. decora</i> Nakai	ニシキウツギ	F	Br	Sh	r	Cu			A.C.G. J.
838. <i>W. Caraeensis</i> Thuuberg	ハコネウツギ	F	Br	Sh	r	Cu			A.G.
839. <i>M. hortensis</i> C.A. Meyer	タニウツギ	F	Br	Sh	r	Cu			A. J.
◆ Valerianaceae		ヲミナヘシ科							
840. <i>Patrinia scabiosaefolia</i> Fischer	ヲミナヘシ	F		P	vr				J.

		1	2	3	4	5	6	7	8
841. <i>Patrinia villosa</i> Jussieu	ヲトコヘシ	F		P	o				E.G.
◆ Cucurbitaceae		ウリ科							
842. <i>Gynostemma pentaphyllum</i> Makino	アマチヤヅル	F		Lp	o				E.G.
843. <i>Trichosanthes cucumeroides</i> Maximowicz	カラスウリ	F		LP	a				A-J.
844. <i>T. quadricirra</i> Miquel	キカラスウリ	F		Lp	r				C.
845. <i>Melothria japonica</i> Maximowicz	スズメウリ			LA	r				B.C.E.
◆ Campanulaceae		キキヤウ科							
846. <i>Campanula punctata</i> Lamarck form. <i>Thunbergii</i> Hiyama	ホタルブクロ	F		P	o				A.B.C.E.G
847. <i>Platycodon glaucum</i> Nakai	キキヤウ	F		P	r	Cu			E.
848. " form. <i>album</i> Honda	シロギキヤウ	F		P	vr	Cu			J.
◆ Asteraceae		キク科							
849. <i>Achillea Millefolium</i> Linnaeus var. <i>rubrum</i> Hort	アカバナセイヤウノコギリサウ	F		P	vr	Cu	歐洲		J
850. <i>Ambrosia artemisiaefolia</i> Linnaeus	ブタクサ			A	o		北米		A.C.E.G.
851. <i>Artemisia asiatica</i> Nakai	ヨモギ	F		P	f				A-J
852. <i>A. Stelleriana</i> Besser	シロヨモギ	F		P	vr	Cu			G.H.
853. <i>Aster ageratoides</i> Turczaninow subsp. <i>amplexifolius</i> Kitamura	ヤマシロギク	F		P	r				A.B.C.

		1	2	3	4	5	6	7	8
854. <i>Aster ageratoides</i> Turczaninow subsp. <i>ovatus</i> Kitamura	ノコンギク	F		P	r				B.E.G.
855. <i>A. scaber</i> Thunberg	シラヤマギク	F		P	r				A.C.I
856. <i>A. Sugimotoi</i> Kitamura	キヨスミギク	F		P	vr	Cu			J.
857. <i>A. tataricus</i> Linnaeus. f.	シラン	F		P	vr	Cu			C.J.F.
858. <i>A. subulatus</i> Michaux	ハハキギク			B	o	歸化	北米		B.C.E.G.J
859. <i>Bidens Chinensis</i> Willdenow	センダングサ			A	r				E.G.
860. <i>B. frondosa</i> Linnaeus	アメリカセンダングサ			A	f				A—J
861. <i>Centipeda minima</i> o. Kuntze	トキンサウ			A	o				A.B.C.E.F.G.J.
862. <i>Chrysanthemum Burbankii</i> Makino	シヤスクギク	E		P	r	Cu	北米		C.G.J.
863. <i>C. Lencantheram</i> Linnaeus	フランスギク	E		P	r	Cu	歐洲		C.F.G.J.
864. <i>Chrysanthemum Makinoi</i> Matsumura et Nakai	リュウナウギク	F		P	vr	Cu			J.
865. <i>C. morifolium</i> Ramatuelle	キク	F		P	o	Cu			C.E.F.G.J
866. <i>C. yezoense</i> Maekawa	コハマギク	F		P	vr	Cu			J.
867. <i>Cirsium japonicum</i> A.P.De Candolle	ノアザミ	F		P	o				A.B.C.E.I
868. <i>C. Tanakae</i> Matsumura	ノハラアザミ	F		P	r				C.E.
869. <i>C. microspicatum</i> Nakai	ヒメヤマアザミ	F		P	r				B.E.F
870. <i>Coreopsis Drummondii</i> Torrey et Gray	キンケイギク			B	vr	Cu	北米		J.

		1	2	3	4	5	6	7	8
871. <i>Coreopsis tinctoria</i> Nuttall	ハルシヤギク			B	o	Cu	北米		C.E.F.G.J.
872. <i>C. lanceolata</i> Linnaeus	オホキンケイギク	E		P	vr	Cu	北米		J.
873. <i>Cosmos bipinnatum</i> Cavanilles	コスモス			A	r	Cu	メキシコ		C.E.G.F.J
874. <i>Dahlia variabilis</i> Desfontaines	ダーリヤ	F		P	r	Cu	メキシコ		E.G.J.
875. <i>Eclipta alba</i> Hasskarl	タカサブラウ			A	r				C.E.G.
876. <i>Emilia flammula</i> Cass	ベニニガナ			A	vr	Cu	印度東部		D
877. <i>Erechtites Lieracifolia</i> Rafinesque	ダンドボロギク			A	vr	Cu	北米		A—J
878. <i>Erigeron philadelphicus</i> Linnaeus	ハルジオン	F		P	yr		北米		E.F.
879. <i>E. Canadensis</i> Linnaeus	ヒメムカシヨモギ			A	f		歐洲		A—J
880. <i>E. linifolius</i> Willdenow	アレチノギク			A	r		歐洲南部		A—J
881. <i>E. musashensis</i> Makino	オホアレチノギク			A	a				A—J
882. <i>Eupatorium japonicum</i> Thunberg	ヒヨドリバナ	F		P	r				A.B.C.
883. <i>Gerbera aurantiaca</i> SchulTz-Bipontinus	アカバナセンボンヤリ	F		P	vr	Cu	南アフリカ		F.J.
884. <i>Gnaphalium japonicum</i> Thunberg	チチコグサ			A	o				C.E.G.J.
885. <i>G. multiceps</i> Wallich	ハハコグサ			A	a				A—J
886. <i>Helianthus annuus</i> Linnaeus	ヒマハリ			A	r	Cu	中米		C.E.J
887. <i>H. tuberosus</i> Linnaeus	キクイモ	F		P	a	Cu	ブラジル		A—J

		1	2	3	4	5	6	7	8
888. <i>Ixeris dentata</i> Nakai	ニガナ			A	o				A-J
889. <i>I. japonica</i> Nakai	オホデシバリ	F		PP	r				A.C.E
890. <i>I. stolonifera</i> A. Gray	デシバリ	F		PP	f				A-J
891. <i>Kalimeris pinnatifida</i> Kitamura	ユフガギク	F		P	o				B.C.G.H
892. " var. <i>dentata</i> Kitamura	クワントウヨメナ	F		P	r				C.E.G
893. <i>Lactuca dracoglossa</i> Makino	リュウゼツサイ			A	o		園		A.B.C.D.I
894. <i>L. squarrosa</i> Miquel	アキノノゲシ			A	o				A.C.E.G.J
895. " form. <i>indivisa</i> Honda	ホソバアキノノゲシ			A	r				A.B.C.E
896. <i>L. Raddeana</i> Maximowicz	ヤマニガナ	F		P	r				A.B.E
897. <i>Lapsana apogonoides</i> Maximowicz	コオニタビラコ			LA	f				A-J
898. <i>L. humilis</i> Makino	ヤブタビラコ			B	o				A-J
899. <i>Leibnitzia Anandria</i> Nakai	センボンヤリ	F		P	o				A.C.E.G.I
900. <i>Paraixeris benticulata</i> Nakai	ヤクシサウ			A	v				C.E.
901. <i>Petasites japonica</i> Miguel	フキ	F		P	o				A.C.E.G
902. <i>Senecio Cruentus</i> A.p.De Candolle	フウキギク			B	vr	Cu			B.C.F
903. <i>S. vulgaris</i> Linnaeus	ノボロギク			A	o		歐洲・メキシコ		A.C.E.G.
904. <i>Siegesbeckia glabrescens</i> Makino	コメナモミ			A	vr				C.

		1	2	3	4	5	6	7	8
905. <i>Siegesbeckia pubescens</i> Makino	メナモミ			A	o				A.C.E.G.
906. <i>Solidago japonica</i> Kitamura	アキノキリンサウ	F		P	r				A.B.C.I.
907. <i>Sonchus aspe</i> Villars	オニノゲシ			B	r		歸化 歐洲		A.C.E
908. <i>S. oleraceus</i> Linnaeus	ハルノノゲシ			B	o				A.C.D.E.G
909. <i>Stenactis annus</i> Nees	ヒメヂョラン			A	a		歸化 北米		A-J
910. " var. <i>pseudo-annua</i> Hiyama	ヤナギバヒメヂョラン			A	o				A-J
911. <i>Stokesia laevis</i> Greene	ルリギク	E		P	vr	Cu	北米		J
912. <i>Tagetes patula</i> Linnaeus	コウワウサウ			A	r		メキシコ		E.G.J.
913. <i>Taraxacum hondoense</i> Nakai	タンポポ	E		P	o				A-J
914. <i>Xanthium japonicum</i> Widder	マナモミ			A	r				C.E.G.
915. <i>Youngia japonica</i> A.P.De candolle	オニタビラコ			A	o				A-J
916. <i>Ambrosia artemisiaefolia</i> Linnaeus	ブタクサ			A	f		歸化 北米		C.E.G.J
917. <i>Zinnia elegans</i> Jacquin	ヒヤクニチサウ			A	r	Cu	メキシコ		E.F.G.J
918. <i>Rudbeckia laciniata</i> Linnaeus	オホハンゴンサウ	F		P	vr	Cu	北米		E.F.J.
919. " var. <i>hortensis</i> Bailey	ヤヘザキオホハンゴンサウ	F		P	vr	Cu	園		E.J.
920. <i>Bellis perennis</i> Linnaeus	ヒナギク	E		P	r	Cu	歐洲		C.D.E.J

		1	2	3	4	5	6	7	8
◇ Bambusaceae	タケ科								
921. <i>Arundinaria ramosa</i> Makino	アヅマザサ	E		Sh	vr	Cu			C.
922. <i>Pleioblastus chino</i> Makino	アヅマネザサ	E		Sh	a				A—J
923. <i>P. diversus</i> Nakai	イセメダケ	E		Sh	o	Cu			C.E.F.
924. <i>P. Fortunei</i> Nakai	シマザサ	E		Sh	vr				A.
925. <i>P. Hindsii</i> Nakai	カンザンチク	E		Sh	vr	Cu			A.
926. <i>P. shibuyanensis</i> Makino	シブヤザサ	E		Sh	vr				A.E.
927. <i>Pleioblastus multifolius</i> Nakai	チヤウジヤザサ	E		Sh	vr	Cu			A
928. <i>P. Simoni</i> Nakai	メダケ	E		Sh	vr	Cu			G
929. <i>Pseudosasa japonica</i> Makino	ヤダケ	E		Sh	f	Cu			A.C.E.G.
930. " var. <i>Tsutsumiana</i> Yanagita	ラッキョウダケ	E		Sh	r	Cu	園		A.C.J.
931. <i>Sasa megalophylla</i> Makino et Uchida	オホバザサ	E		Sh	r	Cu			A.C.
932. <i>S. nipponica</i> Makino et Shibata	ミヤコザサ	E		Sh	vr	Cu			C.
933. <i>S. palmata</i> Nakai	チマキザサ	E		Sh	vr	Cu			C.
934. <i>S. paniculata</i> Makino et Shibata form <i>nebulosa</i> Nakai	シヤコクンチク	E		Sh	f	Cu			C.E.F.
935. <i>S. Veitchii</i> Rehder	クマザサ	E		Sh	vr	Cu			A.
936. <i>S. kozasa</i> Nakai	コザサ	E		Sh	vr	Cu			C.

		1	2	3	4	5	6	7	8
937. <i>Semiarundinaria fastuosa</i> Makino	ナリヒラダケ	E		ST	f	Cu			A.C.E.G.
938. <i>Shibataea kumasaca</i> Nakai	オカメザサ	E		Sh	r	Cu			A.E.
939. <i>Sinoarundinaria aurea</i> Honda	ホテイチク	E		Sh	vr	Cu	園		A.
940. <i>S. nigra</i> Ohwi	クロチク	E		ST	vr	Cu	園	○	A.C.
941. " var. <i>Henonis</i> Honda	ハチク	E		DT	f	Cu	中國	△	A.G.
942. <i>S. pubescens</i> Honda	マウソウチク	E		DT	f	Cu	中國	△	A.C.E.G.
943. <i>S. reticulata</i> Ohwi	マダケ	E		DT	f	Cu	中國	△	A.C.E.G.
944. " var. <i>Castillonis</i> Honda	キンメイチク	E		ST	vr	Cu	園		B.
945. <i>Dendrocalamus latiflorus</i> Munro	マチク	E		ST	vr	Cu	中國台灣	△	B.

◇ Poaceae	イネ科								
946. <i>Agropyron semicostatum</i> Nees	カモジグサ			A	o				A—J.
947. <i>A. ciliare</i> Franchet	アヲカモジグサ			A	r				A.C.E.E.
948. <i>Agrostis Matsumurae</i> Hackel	スカボ	F		P	o				A—J.
949. <i>A. palustris</i> Hudson	コスカグサ	F		P	o				A.C.E.G.
950. <i>Alopecurus geniculatus</i> Linnaeus	スズメノテッパウ			A	o				A—J.
951. <i>Arthraxon hispidus</i> Makino var. <i>brevisetus</i> Hara	コブナグサ			B	a				A—J.
952. <i>Arundinella hirta</i> Tanaka	ケトダシバ	F		P	o				A.C.E.I.J.

		1	2	3	4	5	6	7	8
953. " var. ciliata Koidzumi	トグシバ	F		P	o				A.C.E.G.
954. Avena fatua Linnaeus	カラスムギ			A	r				C.E.G.
955. Bromus remotiflorus Ohwi	キツネガヤ	F		P	r				C.E.
956. Calamagrostis arundinacea Roth var. brachytricha Hackel	サイタフガヤ	F		P	o				A.C.E.F.G.I.
957. Coix Lachryma-jobi Linnaeus var. susutama Honda	ジュズダマ	F		P	o				B.C.E.J.
958. Dactylis glomerata Linnaeus	カモガヤ	F		P	r		歐洲		B.C.
959. Digitaria Ischaemum Muehlenberg	アキメヒジハ			A	o				A-J.
960. D. sanguinalis Scopoli var. ciliaris Doell	メヒジハ			A	a				A-J.
961. Dimeria ornithopoda Trinius	カリマタガヤ			A	r				C.E.G.J.
962. Echinochloa crusgalli Beauvois subsp. submutica Honda	ノビエ			A	o				A.B.C.E.G.
963. Eleusine indica Gaertner	ヲヒジハ			A	r				C.E.
964. Eragrostis ferruginea Beauvois	カゼクサ	F		P	r				C.E.G.
965. E. multicaulis Steudel	ニハホコリ			A	a				A-J.
966. E. pilosa Beauvois	オホニハホコリ			A	o				A.C.E.G.H.J.
967. Eriochloa villosa Kunth	ナルコビエ			A	r				C.E.J.
968. Festuca Myuros Linnaeus	ナギナタガヤ			A	r		歐洲南部		C.E.G.
969. F. ovina Linnaeus	ウシノケグサ	F		P	r				C.G.J.

		1	2	3	4	5	6	7	8
970. Festuca parvigluma Steudel	トボシガラ			A	o				C.E.F.G.J.
971. Glyceria tonglensis Clarke var. honshuana L. Kelso	ドチャウツナギ	F		P	o				A.B.C.E.G.
972. Hakonechloa macra Makino var. aureola Makino	キンウラハグサ	F		P	vr	Cu			J.
973. Imperata cylindrica Beauvois var. Koenigii Durand et Schinz	チガヤ	F		P	f				A-J.
974. Isachne globosa O. Kuntze	チゴザサ	F		P	r				A.C.E.
975. Microstegium vimineum A. Camus var. imberbe Honda	アシボソ			A	a				A-J.
976. M. Mayebaratum Honda	ミヤマササガヤ	F		P	r				C.E.G.
977. M. nudum A. Camus	ササガヤ	F		P	f				A-J.
978. Miscanthus sinensis Anderson	ススキ	F		P	o				A.B.C.G.H.
979. " var. Zebrinus Matsumura	タカノハススキ	F		P	vr	Cu			J.
980. " var. variegatus Bael	シマススキ	F		P	vr	Cu	園		J.
981. Muehlenbergia japonica Steudel	ネズミガヤ	F		P	a				A-J.
982. Oplismenus undulatifolius Roemer et Schultes	チヂミザサ	F		P	a				A-J.
983. Panicum bisulcatum Thunberg	ヌカキビ	F		P	o				A-J.
984. P. dichotomiflorum Michaux	オホクサキビ			A	vr	歸化 北米			G.
985. Paspalum Thunbergii Kunth	スズメノヒエ	F		P	o				A.C.E.G.J.
986. Pennisetum alopecuroides Sprengel	チカラシバ	F		P	r				A.C.E.F.

		1	2	3	4	5	6	7	8
987. <i>Phalaris arandina</i> Linnaeus	クサヨシ	F		P	r				A.B.C.
988. <i>Phragmites longivalvis</i> Steudel	ヨシ	F		P	r				A.B.E.
989. <i>Poa acroleuca</i> Steudel	ミゾイチゴツナギ			B	f				A.C.E.G.J.
990. <i>P. annua</i> Linnaeus	スズメノカタビラ			B	a				A—J.
991. <i>P. pratensis</i> Linnaeus	ナガハグサ	F		P	vr	歸化 歐洲			C.E.G.
992. <i>Sacciolepis ivdica</i> Chase	ハビヌメリ			A	o				A.B.C.E.G.
993. <i>Setaria lutescens</i> Hubbard	キンエノコロ			A	o				A.B.C.E.G.J.
994. <i>S. viridis</i> Beauvois	エノコログサ			A	f				A—J.
995. " var. <i>purpurascens</i> Maximowicz	ムラサキエノコロ			A	r				A.B.C.E.G.
996. <i>S. autumnalis</i> Ohwi	アキノエノコログサ			A	o				A.B.E.G.J.
997. <i>Sporobolus elongatus</i> R. Brown	ネズミノヲ	F		P	r				C.E.G. A.B.C.E.F.G. H.J.
998. <i>Zoysia japonica</i> Steudel	シバ	F		P	f				H.J.
999. <i>Z. tenuifolia</i> Trinius	カウライシバ	F		P	r				D.H.
◆ Cyperaceae カヤツリグサ科									
1000. <i>Carex brunnea</i> Thunberg var. <i>Nakiri</i> Ohwi	ナキリスゲ	E		P	f				A—J.
1001. <i>C. gibba</i> Wahlenberg	マスキサ	F		P	a				A—J.
1002. <i>C. japonica</i> Thunberg	ヒゴクサ	F		P	a				A—J.

		1	2	3	4	5	6	7	8
1003. <i>Carex lanceolata</i> Boott	ヒカゲスゲ	E		P	o				A.C.E.H.I.J.
1004. <i>Carex leucochlora</i> Blume	アラスゲ	F		P	o				A.B.C.E.G.J.
1005. <i>C. Morrowii</i> Boott	カンスゲ	E		P	r				C.E.I.
1006. " var. <i>albo-marginata</i> Makino	シマカンスゲ	E		P	vr	Cu			J.
1007. <i>Cyperus alternifolius</i> Linnaeus var. <i>laxa</i> Nakai	チャガヤツリ			A	o				C.D.E.G.J.
1008. <i>C. microiria</i> Steudel	カヤツリグサ			A	f				A—J.
1009. <i>C. nipponicus</i> Franchet et Savatier	アヲガヤツリ			A	o				A.B.C.G.J.
1010. <i>C. hakonensis</i> Franchet et Savatier	ヒナガヤツリ	F		P	r				E.G.J.
1011. <i>Lipocarpa microcephala</i> Kunth	ヒンジガヤツリ			A	o				E.F.G.J.
1012. <i>Fimbristylis dichotoma</i> Vahl form. <i>annua</i> Ohwi	テンツキ			A	o				A.B.E.G.H.J.
1013. <i>F. miliacca</i> Vahl	ヒデリコ			A	r				D.E.F.G.H.J.
1014. <i>F. aestivalis</i> Vahl	コアゼテンツキ			A	o				E.G.H.J.
1015. <i>F. complanata</i> Link var. <i>Kraussiana</i> C. B. Clarke	ノテンツキ	F		P	r				G.J.
1016. <i>Kyllingia brevifolia</i> Rottboell var. <i>leiolepis</i> Hara	ヒメクグ	F		P	o				E.F.G.J.
◆ Coryphaceae シュロ科									
1017. <i>Rhapis excelsa</i> Henry	クワンノンチク	E		Sh	r	Cu	中國南部		B.C.G.
1018. <i>R. humilis</i> Blume	シュロチク	E		Sh	r	Cu	中國南部		B.C.G.

		1	2	3	4	5	6	7	8
1019. <i>Trachycarpus excelsus</i> Wendland	シユロ	E		ST	o	Cuo			A.C.E.F.G.
1020. <i>T. Fortunei</i> Wendland	タウジュロ	E		ST	vr	Cu	中國		G.
◇ Araceae		テンナンシヤウ科							
1021. <i>Arisaema Urashima</i> Hara	ウラシマサウ	F		P	vr				C.
1022. <i>Pinellia ternata</i> Breitenbach var. <i>viridis</i> Makino	ハンゲ	F		P	f				A-J.
◇ Commelinaceae		ツユクサ科							
1023. <i>Commelina Communis</i> Linnaeus	ツユクサ			A	f				A-J.
1024. <i>Pollia japonica</i> Thunberg	ヤブメウガ	F		P	r				A.C.E.F.G.
1025. <i>Tradescantia Canaliculata</i> Rabinesque	ムラサキツユクサ	F		P	vr	Cu	北米		C.D.G.
◇ Juncaceae		トウシンサウ科							
1026. <i>Juncus yokoscensis</i> Satake	ヒラキ	F		P	o				C.E.G.J.
◇ Stemonaceae		ビヤクブ科							
1027. <i>Stemona sessilifolia</i> Miquel	タチビヤクブ	F		P	vr	Cu	中國		F.
◇ Melanthaceae		シユロサウ科							
1028. <i>Tricyrtis hirta</i> Hooker var. <i>parviflora</i> Masamune	ホトトギス	F		P	r	Cu			B.C.J.

		1	2	3	4	5	6	7	8
◇ Asphodelaceae		ツルボラン科							
1029. <i>Hemerocallis disticha</i> Donn	ソクワンザウ	F		P	o				A.B.C.
1030. " var. <i>kwanso</i> Nakai	ヤブカンザウ	F		P	r				A.C.
1031. <i>Hosta glauca</i> Stearn	トクダマ	F		P	vr	Cu			J.
1032. <i>H. undulata</i> Bailey	スチギバウシ	F		P	vr	Cu			F.G.J.
1033. <i>H. Sieboldiana</i> Engler	タウギバウシ	F		P	vr	Cu			J.
◇ Alliaceae		ネギ科							
1034. <i>Allium nipponicum</i> Franchet et Savatier	ノビル	F		P	f				A-J.
1035. <i>A. odorum</i> Linnaeus	ニラ	F		P	o	Cuo			A-J.
◇ Liliaceae		ユリ科							
1036. <i>Cardiocrinum cordatum</i> Makino	ウバユリ	F		P	r				B.C.E.
1037. <i>Lilium auratum</i> Lindley	ヤマユリ	F		P	vr	Cu			C.J.
1038. <i>L. lancifolium</i> Thunberg	オニユリ	F		P	vr	Cu			F.J.
1039. <i>L. maculatum</i> Thunberg var. <i>elegans</i> Koidzumi	スカシユリ	F		P	vr	Cu			H.J.
1040. <i>Lilium pseudotigrinum</i> Carriere	コオニユリ	F		P	vr	Cu			J.
1041. <i>L. speciosum</i> Thunberg	カノコユリ	F		P	vr	Cu			J.
1042. <i>Scilla scilloides</i> Druck	ツルボ	F		P	a				A-J.

		1	2	3	4	5	6	7	8
1043. <i>Tulipa Gesneriana</i> Linnaeus	チュウリップ	F		P	vr	Cu	歐洲		E.F.J.
◆ Yuccaceae		イトラン科							
1044. <i>Yucca filamentosa</i> Linnaeus var. <i>flaccida</i> Baker	イトラン	E		P	vr	Cu	北米		B.C.E.
1045. <i>Y. recurvifolia</i> Salisbury	キミガヨラン	E		Sh	r	Cu	北米		B.E.
1046. <i>Y. alocifolia</i> Linnaeus form. <i>tricolor</i> Baker	キンボウラン	E		Sh	vr	Cu	園		B.
◆ Asparagaceae		キジカクシ科							
1047. <i>Asparagus medeoloides</i> Thunberg	クサナギカツラ	E		LP	vr	Cu	南アフリカ		B.C.
◆ Convallariaceae		ネミカゲサウ科							
1048. <i>Clintonia udensis</i> Trautvetter et Meyer	ツバメオモト	F		P	vr	Cu			H.
1049. <i>Disporum sessile</i> D. Don	ハウチヤクサウ	F		P	o				A.C.E.
1050. " var. <i>stenophylla</i> Franchet et Savatier	ホソバハウチヤクサウ	F		P	a				A-J.
1051. <i>D. smilacinum</i> A. Gray	チゴユリ	F		P	o				A.C.E.J.
1052. <i>Polygonatum japonicum</i> Morren et Decaisne	アマドコロ	F		P	r				C.E.F.
1053. <i>Reineckia carnea</i> Kunth	キチジャウサウ	E		P	o				C.E.F.J.
1054. <i>Rhodea japonica</i> Roth	オモト	E		P	o	Cu			A.B.C.E.F.G.J.

		1	2	3	4	5	6	7	8
◆ Aspidistraceae		ハラン科							
1055. <i>Aspidistra elatior</i> Blume	ハラン	E		P	r	Cu	琉球		C.E.G.
◆ Ophiopogonaceae		ヤブラン科							
1056. <i>Phormium tenax</i> Forst	ニウジイラン	E		P	vr	Cu	ニュージーランド		B.
1057. <i>Liriope muscari</i> Bailey var. <i>communis</i> Nakai	ヤブラン	E		P	o				A.C.E.I.
1058. <i>Ophiopogon japonicus</i> Ker-Gawler	ジャノヒゲ	E		P	f				A-J.
◆ Smilacaceae		サルトリイバラ科							
1059. <i>Smilax nipponica</i> Miquel	シホデ	F		LP	o				A.B.C.E.F.I.J.
1060. <i>S. China</i> Linnaeus	サルトリイバラ	F		HSh	o				C.G.F.H.I.
◆ Amaryllidaceae		ヒガンバナ科							
1061. <i>Amaryllis Belladonna</i> Linnaeus	アマリリス	F		P	vr	Cu	南アフリカ		J.
1062. <i>Lycoris radiata</i> Herbert	ヒガンバナ	F		P	r				B.C.E.
1063. <i>L. squamigera</i> Maximowicz	ナウズキセン	F		P	vr	Cu			B.
1064. <i>Narcissus Jonquilla</i> Linnaeus	キズキセン	F		P	vr	Cu	南歐洲		J.
1065. <i>N. pseudo-Narcissus</i> Linnaeus	ラッパズキセン	F		P	r	Cu	歐洲		A.F.G.J.
1066. " var. <i>Pleno</i> Hort	ボタンズキセン	F		P	r	Cu	園		C.E.D.
1067. <i>Narcissus Tazetta</i> Linnaeus var. <i>suisen</i> Siebold	スキセン	F		P	vr	Cu			J.

		1	2	3	4	5	6	7	8
◆ Dioscoreaceae	ヤマノイモ科								
1068. <i>Dioscorea japonica</i> Thunberg	ヤマノイモ	F		LP	o				A-J.
1069. <i>D. tenuipes</i> Franchet et Savatier	ヒメドコロ	F		LP	r				A.B.C.
1070. <i>D. Tokoro</i> Makino	オニドコロ	F		LP	o				B.C.E.
◆ Iridaceae	アヤメ科								
1071. <i>Belamcanda chinensis</i> Leman	ヒアフギ	F		P	vr	Cu			J.
1072. <i>Crocus sativus</i> Linnaeus	サフラン	F		P	vr	Cu	南歐洲		G.J.
1073. <i>Iris ensata</i> Thunberg var. <i>hortensis</i> Makino et Nemoto	ハナシャウブ	F		P	vr	Cu	園		F.J.
1074. <i>I. gracilipes</i> A. Gray	ヒメシャガ	F		P	vr	Cu			H.
1075. <i>I. japonica</i> Thunberg	シャガ	E		P	o	Cuo			A.E.J.
1076. <i>I. Nertchinskia</i> Loddiges	アヤメ	F		P	vr	Cu			C.F.J.
1077. <i>I. tectorum</i> Maximowicz form. <i>alba</i> Makino	シロバナイチハツ	F		P	vr	Cu	中國		F.J.
1078. <i>Sisyrinchium Bermudianum</i> Linnaeus var. <i>mucronatum</i> A. Gray	ニハゼキシヤウ	F		P	r		歸化 北米		H.J.
◆ Zingiberaceae	シャウカ科								
1079. <i>Ziugiber Mioga</i> Roscoe	メウガ	F		P	o	Cuo			C.E.F.G.
◆ Cannaceae	グンドク科								
1080. <i>Canna generalis</i> Bailey	ハナカンナ	F		P	vr	Cu	西印度・南米		G.J.

		1	2	3	4	5	6	7	8
◆ Orchidaceae	ラン科								
1081. <i>Bletilla striata</i> Reichenbach, f.	シラン	F		P	vr	Cu			E.J.
1082. " var. <i>albomarginata</i> Makino	フクリンシラン	F		P	vr	Cu	園		J.
1083. <i>Calanthe discolor</i> Lindley	エビネ	E		P	vr	Cu			E.G.
1084. <i>C. reflexa</i> Maximowicz	ナツエビネ	E		P	vr	Cu			G.
1085. <i>Cremastra variabilis</i> Nakai	サイハイラン	E		P	vr	Cu			G.
1086. <i>Cymbidium pumilum</i> Rolfe	キンリョウヘン	E		P	vr	Cu	中國		E.J.
1087. <i>Cymbidium virescens</i> Lindley	シュンラン	E		P	o				B.C.E.I.G.J.
1088. <i>Gastrochilus matsuran</i> Schlechter	ペニカヤラン	E		EP	vr	Cu			J.
1089. <i>Goodyera Schlechtendalia</i> Reichenbach, f.	ミヤマウツラ	E		P	vr	Cu			G.
1090. <i>Sarcochilus japonica</i> Miquel	カヤラン	E		EP	vr	Cu			J.
1091. <i>Spiranthes amoena</i> Sprengel	ネヂバナ	F		P	vr	Cu			G.
1092. <i>Oberonia japonica</i> Makino var. <i>aurantiaca</i> Makino	ヤウラクラン	E		EP	vr	Cu			J.
1093. <i>Nervilia nipponica</i> Makino	ムカゴサイシン	F		P	vr				C.
【補遺】									
◆ Polypodiaceae	ウラボシ科								
1094. <i>Davallia Mariessi</i> Moore	シノブ	F		P	vr	Cu			E.J.

		1	2	3	4	5	6	7	8
◆ Selaginellaceae	イハヒバ科								
1095. <i>Selaginella pachystachys</i> Koidzumi	カタヒバ	E		P	vr	Cu		B.	
◆ Cephalotaxaceae	イヌガヤ科								
1096. <i>Cephalotaxus drupacea</i> Sieb. et Zucc. form. <i>fastigiata</i> Pilger	テウセンガヤ	E	N	Sh	vr	Cu	圖	C.	
◆ Abietaceae	モミ科								
1097. <i>Abies sachalinensis</i> Fr. Schmidt var. <i>Schmidtii</i> Tatewaki	トドマツ	E	N	DT	vr	Cu		◎ J.	
◆ Fagaceae	ブナ科								
1098. <i>Cyclobalanopsis takaoyamensis</i> Kudo et Masamune var. <i>yokohamensis</i> Kudo et Masamune	ヒメアカガシ	E	Br	DT	vr	Cu		○ G.	
1099. <i>Quercus rubra</i> Linnaeus	アカガシハ	F	Br	DT	vr	Cu	カナダ及北米東部	△ J.	
◆ Caryophyllaceae	ナデシコ科								
1100. <i>Silene Armeria</i> Linnaeus	ムシトリナデシコ			AorB	vr	Cu	歐洲	J.	
1101. <i>Dianthus chinensis</i> Linnaeus	セキチク	E		P	vr	Cu	中國	C.J.	
◆ Ranunculaceae	ウマノアシガタ科								
1102. <i>Delphinium ornatum</i> Bouche	ヒエンサウ	F		P	vr	Cu	歐洲	C.	
1103. <i>Digitalis purpurea</i> Linnaeus	デキタリス			BorP	vr	Cu	歐洲	C.F.G.	

		1	2	3	4	5	6	7	8
◆ Lauraceae	クスノキ科								
1104. <i>Actinodaphne lancifolia</i> Meissner	カゴノキ	E	Br	DT	vr	Cu		G.	
◆ Crassulaceae	ベンケイサウ科								
1105. <i>Sedum alboroseum</i> Barker	ベンケイサウ	F		P	vr	Cu		E.F.	
◆ Hamamelidaceae	マンサク科								
1106. <i>Corylopsis glabrescens</i> Franch et Savatier	ミヤマトサミツキ	F	Br	Sh	vr	Cu		C.J.	
◆ Malaceae	ナシ科								
1107. <i>Cotoneaster microphylla</i> Wall	ヒメシヤリンタウ	E	Br	Sh	vr	Cu	ネパール・ヒマラヤ	E.F.	
◆ Amygdalaceae	サクラ科								
1108. <i>Prunus japonica</i> Thunberg	ニハウメ	F	Br	Sh	vr	Cu	中國	E.	
◆ Papilionaceae	マメ科								
1109. <i>Lathyrus odoratus</i> Linnaeus	ジヤコウレンリサウ			LA	vr	Cu	歐洲	F.J.	
◆ Rutaceae	ヘンルウダ科								
1110. <i>Citrus Limon</i> Burmaun, f.	レモン	E	Br	ST	vr	Cu	熱帯アジア	B.C.	
◆ Buxaceae	ツゲ科								
1111. <i>Buxus japonica</i> Muell form. <i>riparia</i> Makino	コツゲ	E	Br	Sh	vr	Cu		J.	

		1	2	3	4	5	6	7	8
◆ Violaceae	スミレ科								
1112. <i>Viola tricolor</i> Linnaeus	サンシキスミレ				AorB	vr	Cu	歐洲	E.F.J.
◆ Begoniaceae	シウカイダウ科								
1113. <i>Begonia semperflorens</i> Link et Otto	シキザキベコニヤ	E		P	vr		Cu	アデシ	B.E.
◆ Malvaceae	アフヒ科								
1114. <i>Hibiscus coccineus</i> Walter	モミヂアフヒ	F		P	vr		Cu	北米	J.
◆ Primulaceae	サクラサウ科								
1115. <i>Primula polyanthus</i> Hort	クリンザクラ	F		P	vr		Cu	歐洲	E.G.
◆ Asteraceae	キク科								
1116. <i>Achillea Millefolium</i> Linnaeus	セイヤウノキギリサウ	F		P	vr		Cu	歐洲	J.
1117. <i>Gymnaster Savatieri</i> Kitamura	ミヤマヨメナ	E		P	vr		Cu		C.E.
1118. <i>Chrysanthemum cinerariaefolium</i> Visiani	シロバナノムシヨケギク	E		P	vr		Cu	歐洲	C.
1119. <i>Calendula officinalis</i> Linnaeus	タウキンセン			B	vr		Cu	歐洲南部	D.F.J.
1120. <i>Centaurea Cyanus</i> Linnaeus	ヤグルマギク			A	r		Cu	歐洲	E.F.J.
1121. <i>Ligularia tussilaginea</i> Makino	ツハブキ	E		P	vr		Cu		C.F.
◆ Bhinanthaceae	ゴマノハグサ科								
1122. <i>Antirrhinum majus</i> Linnaeus	キンギョサウ	F		P	vr		Cu	歐洲	C.

		1	2	3	4	5	6	7	8
◆ Poaceae	イネ科								
1123. <i>Bromus unioloides</i> Humboldt, Bonpland et Kunth	イヌムギ	F		P	vr			歸化 北米	B.
1124. <i>Arrhenatherum elatius</i> Mertens et Koch	リボングラス	E		P	vr		Cu	歐洲	C.
◆ Liliaceae	ユリ科								
1125. <i>Brodiaea uniflora</i> Engl.	ハナニラ	F		P	vr		Cu	南米	C.J.
1126. <i>Fritillaria verticillata</i> Willdenow	バイモ	F		P	vr		Cu	中國	J.
◆ Amaryllidaceae	ヒガンバナ科								
1127. <i>Zephyranthes Candida</i> Herbert	タマズダレ	F		P	vr		Cu	南米	E.
◆ Araceae	テンナンシヤウ科								
1128. <i>Acorus gramineus</i> Solander	アリスガハゼキシヤウ	E		P	vr		Cu		E.
◆ Rhododaceae	シヤクナゲ科								
1129. <i>Rhododendron japonicum</i> Suringar.	レンジツツジ	F		Sh	vr		Cu		G.
◆ Symplocaceae	ハヒノキ科								
1130. <i>Bobua Tanakae</i> Masamune	ヒロハノミミツバヒ	E	Br	ST	vr		Cu		E.J.
◆ Mesembrianthemaceae	ツルナ科								
1131. <i>Mesembryanthemum spectabile</i> Haw.	マツバギク	E		HSh	vr		Cu	南アフリカ	J.

科 名 索 引

Ophioglossaceae	ハナワラビ科	21頁
Polypodiaceae	ウラボシ科	21...補95
Lygodiaceae	カニクサ科	23
Osmundaceae	ゼンマイ科	23
Equisetaceae	トクサ科	23
Cycadaceae	ソテツ科	23
Ginkgoaceae	イテフ科	23
Taxaceae	イチキ科	23
Podocarpaceae	マキ科	24
Araucariaceae	ナンヤウスギ科	24
Cephalotaxaceae	イヌガヤ科	24...補96
Abietaceae	モミ科	24...補96
Pinaceae	マツ科	25
Cryptmeriaceae	スギ科	26
Sciadopityaceae	カウヤマキ科	27
Cunninghamiaceae	クワウエフザン科	27
Cupressaceae	ヒノキ科	27

Juniperaceae	イブキ科	28
Saururaceae	ハンゲシヤウ科	28
Chloranthaceae	チヤラン科	29
Salicaceae	ヤナギ科	29
Myricaceae	ヤマモモ科	30
Juglandaceae	クルミ科	30
Betulaceae	シラカンバ科	30
Fagaceae	ブナ科	32...補96
Ulmaceae	ニレ科	34
Moraceae	クハ科	34
Cannabinaceae	アサ科	35
Urticaceae	イラクサ科	35
Asaraceae	カンアフヒ科	35
Aristolochiaceae	ウマノスズクサ科	36
Polygonaceae	タデ科	36
Chenopodiaceae	アカザ科	37
Amarantaceae	ヒユ科	37

Ahytolaccaceae.....ヤマゴバウ科.....	38
Aizoaceae.....ザクロサウ科.....	38
Portulacaceae.....スペリヒユ科.....	38
Caryophyllaceae.....ナデシコ科.....	38...補96
Trochodendraceae...ヤマグルマ科.....	39
Eupteleaceae.....フサザクラ科.....	39
Cercidiphyllaceae.....カツラ科.....	39
Ranunculaceae.....ウマノアシガタ科.....	39...補96
Lardizabalaceae.....アケビ科.....	40
Berberidaceae.....メギ科.....	40
Nandinaceae.....ナンテン科.....	40
Menispermaceae.....ツヅラフヂ科.....	40
Magnoliaceae.....モクレン科.....	41
Calycanthaceae.....ラフバイ科.....	42
Anonaceae.....パンレイシ科.....	42
Lauraceae.....クスノキ科.....	42...補97
Papaveraceae.....ケシ科.....	43
Fumariaceae.....エンゴサク科.....	43

Brassicaceae.....アブラナ科.....	43
Crassulaceae.....ベンケイサウ科.....	43...補97
Saxifragaceae.....ユキノシタ科.....	44
Hamamelidaceae.....マンサク科.....	45...補97
Eucommiaceae.....トチウ科.....	45
Platanaceae.....スズカケノキ科.....	45
Spiraeaceae.....シモツケ科.....	45
Malaceae.....ナン科.....	46...補97
Rosaceae.....バラ科.....	47
Amygdalaceae.....サクラ科.....	48...補97
Papilionaceae.....マメ科.....	49...補97
Geraniaceae.....フウロサウ科.....	52
Oxalidaceae.....カタバミ科.....	52
Rutaceae.....ヘンルウグ科.....	52...補97
Simarubaceae.....ニガキ科.....	53
Meliaceae.....センダン科.....	53
Polygalaceae.....ヒメハギ科.....	53
Euphorbiaceae.....タカトウダイ科.....	53

Buxaceae.....ツゲ科.....	55...補97
Anacardiaceae.....ウルシ科.....	55
Aquifoliaceae.....モチノキ科.....	55
Celastraceae.....ニシキギ科.....	56
Staphyleaceae.....ミツバウツギ科.....	57
Aceraceae.....カヘデ科.....	57
Hippocastanaceae.....トチノキ科.....	58
Sapindaceae.....ムクロジ科.....	58
Sabiaceae.....アワブキ科.....	58
Bhamnaceae.....クロウメモドキ科.....	59
Vitaceae.....ブドウ科.....	59
Tiliaceae.....シナノキ科.....	59
Malvaceae.....アフヒ科.....	60...補98
Sterculiaceae.....アヲギリ科.....	60
Actinidiaceae.....サルナシ科.....	60
Ternstroemiaceae.....ツバキ科.....	60
Hypericaceae.....オトギリサウ科.....	61
Violaceae.....スミレ科.....	61...補98

Flacourtiaceae.....イヒギリ科.....	62
Stachyuraceae.....キブシ科.....	62
Daphnaceae.....デンチヤウゲ科.....	62
Elaeagnaceae.....グミ科.....	63
Lythraceae.....ミソハギ科.....	63
Punicaceae.....ザクロ科.....	63
Myrtaceae.....テンニンクワ科.....	63
Oenotheraceae.....アカバナ科.....	64
Araliaceae.....ウコギ科.....	64
Apiaceae.....セリ科.....	64
Nyssaceae.....ニツサ科.....	65
Cornaceae.....ミヅキ科.....	65
Clethraceae.....リヤウブ科.....	66
Pirolaceae.....イチャクサウ科.....	67
Rhodoraceae.....シヤクナゲ科.....	67...補99
Ardisiaceae.....ヤブカウジ科.....	68
Primulaceae.....サクラサウ科.....	68...補98
Ebenaceae.....カキ科.....	68

Symplocaceae	ハビノギ科	69	補99
Styracaceae	エゴノギ科	69	
Oleaceae	モクセイ科	69	
Loganiaceae	フヂウツギ科	71	
Gentianaceae	リンダウ科	71	
Apocynaceae	ケフチクタク科	71	
Asclepiadaceae	カガイモ科	71	
Convolvulaceae	ヒルガホ科	72	
Cuscutaceae	ネナシカヅラ科	72	
Polemoniaceae	ハナシノブ科	72	
Ehretiaceae	ムラサキ科	72	
Verbenaceae	クマツヅラ科	72	
Lamiaceae	ヲドリコサウ科	73	
Solanaceae	ナスビ科	74	
Rhinanthaceae	ゴマノハグサ科	75	補98
Bignoniaceae	ノウゼンカヅラ科	75	
Cyrtandraceae	イハタバコ科	75	
Acanthaceae	キツネノマゴ科	76	

Phrymaceae	ハヘドクサウ科	76	
Plantaginaceae	オホバコ科	76	
Rubiaceae	アカネ科	76	
Caprifoliaceae	スヒカヅラ科	77	
Valerianaceae	ヲミナヘシ科	78	
Cucurbitaceae	ウリ科	79	
Campanulaceae	キキヤウ科	79	
Asteraceae	キク科	79	補98
Bambusaceae	タケ科	84	
Poaceae	イネ科	85	補99
Cyperaceae	カヤツリグサ科	88	
Coryphaceae	シユロ科	89	
Araceae	テンナンシヤウ科	90	補99
Commelinaceae	ツユクサ科	90	
Tuncaceae	トウシンサウ科	90	
Stemonaceae	ビヤクフ科	90	
Melanthaceae	シユロサウ科	90	
Asphodelaceae	ツルボラン科	91	

Alliaceae	ネギ科	91	
Liliaceae	ユリ科	91	補99
Yuccaceae	イトラン科	92	
Asparagaceae	キジカクシ科	92	
Convallariaceae	キミカゲサウ科	92	
Aspidistraceae	ハラン科	93	
Ophiopogonaceae	ヤブラン科	93	
Smilacaceae	サルトリイバラ科	93	

Amaryllidaceae	ヒガンバナ科	93	補99
Dioscoreaceae	ヤマノイモ科	94	
Iridaceae	アヤメ科	94	
Zingaberaceae	シヤウガ科	94	
Orchidaceae	ラン科	95	
Selaginellaceae	イハヒバ科	96	
Begoniaceae	シウカイドウ科	98	



6
R